厚生労働行政推進調査事業費補助金（政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業））
令和 5 年度分担研究報告書

タスクシフトに伴う医師及び他職種の業務時間変化の把握と費用(経営負荷)対効果（労働時間短縮）に関する研究：「タスクシフトに伴う業務時間の変化に関するアンケート」調査を用いて

研究代表者　荒井　耕　　一橋大学大学院経営管理研究科
研究分担者　阪口　博政　金沢大学人間社会研究域経済学経営学系
研究分担者　平木　秀輔　公益財団法人田附興風会医学研究所　保健・健康研究部

研究要旨

各種タスクシフトごとに、医師の労働時間短縮効果と経営上の負荷（費用）を明確にすることで、医師の労働時間短縮効果が大きく経営への負荷が小さい、経営上より有利なタスクシフトから積極的に各病院に取り組んでもらうことができ、医師の労働時間の短縮につながると考えられる。そこで、令和 3 年度の調査結果により費用対効果を分析する優先順位が高いことが判明した 19 種類の業務を対象として経営負荷と時短効果を分析することとし、そのためにまず令和 4 年度にはタスクシフトに伴う技術的な対応に必要な初期投資額に関わるデータを収集した。令和 5 年度には、その技術的な対応に必要な初期費用（以下、技術対応初期費用）に関わるデータを収集できた病院群を対象として、タスクシフトに伴う業務時間の変化などに関するデータを収集した。具体的には、令和 4 年度に実施していた、推計研究に協力した 7 病院からのデータ収集に基づく研究から明らかとなった収集上の課題を踏まえつつ、19 種類のタスクシフト対象業務ごとに、月間発生件数と、タスクシフト以前と以後における医師及びタスクシフト先職種の対象業務一回当たりの実施所要時間に関する諸データの調査を実施した。

その結果、各種タスクシフトの費用（経営負荷）対効果（労働時間短縮）分析を有効に実施可能なデータが、254 病院・1,589 事例分収集できた。また 19 種類の業務ごとに、経営負荷を表す投資の回収期間年数を構成する 2 変数（技術対応初期費用と年間の人件費節約額）の外れ値を除去した結果、極端な値のデータを除いて 19 種類の業務ごとの費用対効果を分析できる 246 病院・1,198 事例が得られた。

以上の調査で得られたデータを基に、まずは費用対効果分析が実施可能な 254 病院・1,589 事例を対象に、費用としての経営上の負荷を表す回収期間年数とその構成要素としてのタスクシフトに伴う技術対応初期費用及び人件費節約額、また効果としての医師の労働短縮時間数（以下、医師労働短縮時間数）を明らかにした。これは、外れ値的な初期投資額や人件費節約額の事例も含む多様な 254 病院 1,589 事例の費用対効果の結果を、各病院にご記載いただいた具体的なタスクシフトの内容とともに提示することで、各種のタスクシフトに今後取り組む病院の参考となるようにしたものである。

その上で、外れ値除去前の 254 病院・1,589 事例群と外れ値除去後の 246 病院・1,198 事

例群のそれぞれを対象として 19 種類の業務ごとに事例を集計して、19 種類のタスクシフトごとの回収期間年数及び医師労働短縮時間数の中央値や平均値などを明らかにし、19 種類のタスクシフトの相対的な費用対効果の違いを明らかにした。その結果、19 種類の業務によりタスクシフトの費用対効果は一律ではなく、経営上の負荷が小さく医師労働短縮時間数が大きい業務種類から優先的にタスクシフトに取り組むという経営政策が有効に採りうることが確認された。

加えて、外れ値除去後の 246 病院・1,198 事例群を対象として、246 の病院ごとに事例を集計して、各病院における各種タスクシフト合計（全体）としての回収期間年数と医師労働短縮時間数を分析した。今回分析対象としている 19 種類の業務に限定されてはいるものの、各病院がこれらの各種タスクシフト全体からどの程度の医師の労働時間短縮効果を得ている一方でどの程度の経営上の負荷を受けているのかを明らかにしたものである。その結果、ほぼすべての病院にとって、各種タスクシフト全体としての費用対効果は大きいことが確認された。

A．研究目的

各種タスクシフトごとに医師の労働時間の短縮効果と経営上の負荷を明確にすることで、医師からのタスクシフトが促進されると考えられる。すなわち、タスクシフトにより短縮する医師の労働時間と増加する他職種の労働時間、両職種の時給、技術対応に必要な初期費用（以下、技術対応初期費用）を把握し、初期投資が何年間で回収できるかを明確にすることで、経営層に経営上より有利なタスクシフトから積極的に取り組んでもらうことができ、医師の労働時間の短縮につながると考えられる。

そこで、研究初年度（令和 3 年度）の調査結果により費用対効果を分析する優先順位が高いことが判明した 19 種類の業務を対象として経営負荷と労働時間の短縮効果を分析することとした。そのためのデータ収集の前半として、2 年度目（令和 4 年度）にはタスクシフトに伴う初期投資額に関わるデータを収集した。本年度（令和 5 年度）は、19 種類の業務別に費用対効果を分析するためのデータ収集の続きとして、2 年度目に技術対応初期費用に関わるデータを収集できた病院群を対象として、タスクシフトに伴う業務時間の変化に関するデータを収集する。

収集に当たっては、令和 4 年度に先行して実施していた、推計研究に協力した 7 病院からのデータ収集に基づく研究から明らかとなった収集上の課題を踏まえつつ、19 種類のタスクシフト対象業務ごとに、タスクシフトに伴う業務時間の変化に関する諸データを収集することを目的として、アンケート調査を実施した。

また令和 4 年度に収集した各種タスクシフトに伴う研修等の技術対応初期費用に関わるデータと、本年度に収集するタスクシフトに伴う業務時間の変化に関するデータを統合し、全国調査である『医療経済実態調査』から得られる各職種の人件費等を基に算出された職種別労務単価を適用することで、各種タスクシフトの費用対効果を分析する。

B．研究方法

研究目的を果たすために、病院を対象にタスクシフトに伴う業務時間の変化に関するアンケート調査を実施した。具体的には、令和 3 年度に病床機能報告をしている全病院

を対象に実施したアンケート調査に回答した病院群のうち、タスクシフトの実施があまり進んでいないことなどから費用対効果分析の優先的な対象とすることにした 19 種類のタスクシフト対象業務のうちの一つでもタスクシフトを実施していた 1,086 病院を対象に、令和 4 年度にタスクシフトに伴う研修等の技術対応初期費用に関する調査を実施した。本年度（令和 5 年度）は、令和 4 年度に実施したタスクシフトに伴う初期費用調査に回答した病院のうち、その調査でも実際に 19 種類の業務のいずれかのタスクシフトを実施していると回答した 431 病院を対象に、各種タスクシフトの月間発生件数とタスクシフト開始前後の医師及び他職種の当該業務実施にかかる一回当たりの所要時間に関する調査を実施した。その際、令和 4 年度調査の回答結果を反映した病院ごとに個別化された調査票を各病院に送付した。

アンケート調査のより詳細な方法は以下の通りである。

令和 4 年度実施調査の有効回答 431 病院を対象に、まず郵送により調査の依頼をした。その際には、厚生労働省作成の調査協力依頼書、タスクシフト研究班（荒井班）作成の調査協力依頼書、回答のための案内状の 3 点を郵送した（**資料 1 参照**）。また、その案内状において、6 月 29 日（木）に、令和 4 年度実施調査にご回答いただいたご担当者様のメールアドレスへ、データ収集調査票（エクセルファイル）、参考資料（PDF）、Q&A（PDF）の 3 点を添付の上で、調査依頼メールを送信することを連絡した（**資料 1 参照**）。

調査期間は令和５年 6 月 29 日～令和５年年 7 月 27 日とし、期限内に回答できなかったものに関しては、令和５年年 8 月 10 日まで受け付けた。回答未提出の病院に対しては、まずはメールで回答提出を督促し、次いで架電により督促をした。また回答を提出したが未回答項目のあった病院に対しては、メールにより 2 回にわたって未回答項目の回答を依頼し、次いで架電による依頼を実施した。

調査対象機関からの調査に関する質疑に対しては、事前に問合せ対応マニュアル（FAQ 含む）を作成するとともに、案内状に連絡先電話番号を記載し、問合せへの対応担当者をおいてマニュアルに沿って対応した。なお、調査内容に関する質疑で FAQ に記載のないものについては、随時、研究班代表者が回答内容について対応した。

280 病院から 2,129 のタスクシフト事例の回答が得られた。しかしこの 280 病院が回答したタスクシフト事例の中には、令和 4 年度調査項目にも令和 5 年度調査項目にも未回答項目部分が含まれる事例や、令和 4 年度調査時にはタスクシフトしているとしていた業務種類について令和 5 年度調査時点では実際にはシフトしていないと回答した事例も見られた。そのため、費用対効果分析の対象とする事例に含めるか否かの基準（**資料 2 参照**）に従い、分析を実施可能なデータが揃っていた（ただし一部外挿値含む）有効回答は、254 病院からの 1,589 事例であった。

この 1,589 事例に対して、費用対効果分析の実施に先立つデータ前処理および外挿方針（**資料 2 参照**）に沿って、欠落項目が部分的にある事例に対して、該当部分に中央値等を外挿した。

また各タスクシフト事例の費用対効果を分析するために、各事例のマニュアル作成・研修時間（令和 4 年度調査回答データ）やタスクシフト開始前後の医師及びタスクシフト先職種の業務一回当たり所要時間（令和 5 年度調査回答データ）に、対応する各職種の労務単価を乗じて、タスクシフトのための技術対応初期費用とタスクシフト開始による

年間の人件費の節約額（以下、年間人件費節約額）を算出し（詳細な算出方法は**資料 2 参照**）、各事例のタスクシフトに伴う経営上の負荷としての初期費用（投資）の回収期間年数を計算した。またタスクシフト開始前後の医師の業務一回当たり所要時間と当該業務発生件数（令和 5 年度調査回答データ）から各タスクシフト事例による年間の医師の労働短縮時間数（以下、年間医師労働短縮時間数）も計算した（**資料 2 参照**）。

さらに、回収期間の計算の構成要素である初期費用（分子）と人件費節約額（分母）に含まれる外れ値(19 種類の業務ごとに検出)を除去した後の事例群を対象としても、回収期間年数及び年間医師労働短縮時間数を分析することにした。外れ値の検出方法としては、四分位範囲（IQR）の 1.5 倍を上下限とし、下端(第一四分位数-1.5×IQR)より小さい値や上端（第三四分位数+1.5×IQR）より大きい値を外れ値として扱う方法を採用した。なお、外れ値除去後に分析対象となったタスクシフト事例は 1,198 事例で、246 病院となった。

その上で、(1)19 種類の業務別の費用対効果分析として、①外れ値除去前、及び②除去後のタスクシフト事例群のそれぞれ対象に、19 種類の業務別の回収期間年数及び年間医師労働短縮時間数の中央値や平均値などを算出し、19 種類の業務間での相対的な費用対効果の良し悪しを明らかにした（**表 1～表 4**）。

さらに、(2)病院別の費用対効果分析として、外れ値除去後のタスクシフト事例群を対象に、各種業務のタスクシフト事例を病院別に集計し、各病院の各種タスクシフト全体としての回収期間年数と医師労働短縮時間数を把握し、その分布状況を分析した。なお、19 業務種類別の回収期間は各事例の単純平均が適切であるが、各病院での各種タスクシフト全体としての回収期間の場合には、各病院での各種タスクシフトの初期費用と人件費節約額をそれぞれ合計した後で算出する加重平均の方が適切であるため、そうした計算方法を採用した。その上で、各病院での各種タスクシフト全体としての回収期間と各種タスクシフト合計としての医師労働短縮時間数の分布状況を分析した（**表 5 及び表 6**）。その際に、研修を受けた看護師等のタスクシフト先職種は、平均的な勤続年数を踏まえればその後少なくとも 5 年程度は院内で当該タスクシフトを実施すると一般的には考えられ、タスクシフトに伴う当該人的初期投資は、5 年程度は効果を有していると想定できるため、投資後 5 年間累計としての医師時短数も算出して分布状況を分析した。

（倫理面への配慮）

本調査研究は、一橋大学の倫理審査委員会の審査・承認を受け実施した（承認日：令和 5 年 6 月 12 日、承認番号：2023C013 号）。

C．研究結果

本年度（令和 5 年度）実施の調査と令和 4 年度実施の調査から、タスクシフト事例ごとの費用対効果分析を実施可能なデータが 254 病院（有効回答率 58.9%）から 1,589 事例得られた。この 1,589 事例のマニュアル作成及び研修時間やシフト業務実施所要時間などに、対応する各職種の労務単価を乗じて、技術対応初期費用と年間人件費節約額を算出し、各事例のタスクシフトに伴う経営上の負荷としての初期費用の回収期間年数を計算した。また、タスクシフト開始前後の医師の対象業務実施の所要時間の変化と当該業務の発生件数から、年間医師労働短縮時間数も計算した。この 254 病院の全 1,589 事例の費

用対効果分析の結果は、これからタスクシフトに取り組む病院にとっての参考となるように、**資料 2** に掲載した。ただし、技術対応初期費用を構成するマニュアル作成費用、座学研修費用、実務研修費用の各種費用の詳細は、紙幅の都合から割愛した。

本研究では、この 1,589 事例群を対象として、19 種類の業務別の費用対効果分析を実施するとともに、回収期間の構成要素である初期費用と人件費節約額に含まれる外れ値を除去した後の 1,198 事例群を対象としても 19 種類の業務別の費用対効果分析を実施した。加えて、外れ値除去後の 1,198 事例群を対象として、各病院における各種タスクシフト合計（全体）としての費用対効果分析も実施した。

（1）19 種類の業務別の費用対効果分析

①外れ値除去前 1,589 事例群対象

まず、回収期間年数の分析結果を見る（**表 1**）。

19 種類の業務ごとの回収期間年数を中央値で見ると、10 種類の業務ではそもそも技術対応初期費用がまったく発生していないために回収の必要性がなく、残りの 9 種類の業務についてもすべての種類で 0.1 年未満となっている。最長の回収期間である業務種類（F3）でも、0.06 年未満である。

また平均値で見ると、19 種類中 9 種類の業務では 1 年未満となっている一方で、5 種類の業務では 5 年超となっている。A2,A3,C1,C2,C4,C5,D3 では半年未満と特に回収期間が短い一方、B1 と E3 では 10 年以上と特に回収期間が長い。

なお、A1,A5,C1～C5,D3,E2 の 9 種類の業務では、シフト前後で人件費が増加して赤字となり回収不能となっている事例も見られる。もっとも、回収不能事例が相対的に多い業務種類（C4）でも種類内の総事例数の 5%未満の割合である。ただし、回収期間が 10 年以上とかなり長い事例の割合を見ると、B1 や D2,E2,E3,F3 では 5%を超えている。また、回収期間が 5 年以上 10 年未満と若干長い事例の割合については、A3 と B1 では 5%を超えている。

さらに、回収期間年数の最大値（回収不能事例除く）は、業務種類による極めて大きな違いが見られ、C5 のように 2.4 年に止まる業務種類がある一方で、100 年を超える業務種類も 19 種類中 6 種類において見られる。

次に、医師労働短縮時間数の分析結果を見る（**表 2**）。

19 種類の業務ごとの年間の医師労働短縮時間数を中央値で見ると、D1 や E2 では一年間で 10 時間～30 時間程度の時短効果である一方で、A1 や F1 では年間 300 時間前後の時短効果が得られており、業務種類による相違が大きい。もっとも、D1 と E2 を除けば、どの業務種類も 100 時間前後以上の時短効果が見られる。

また平均値で見ると、E2 を除くすべての業務種類において年間 300 時間以上の時短効果が得られており、特に A1,C2,C4,D2,E3 では一年間で 1000 時間以上の時短が実現している。

さらに最大値を見ると、業務種類による極めて大きな違いが見られ、E2 のように 80 時間に止まる業務種類がある一方で、1 万時間を超える業務種類も 19 種類中 10 種類も見られる。また四分位範囲を見ると、D1 や E2 では同一業務種類内の諸事例による時短数のばらつきが小さいが、A1,C2,C4,C5,F2 では 500 時間前後以上の四分位範囲があり同一種類内の諸事例による時短数にかなりのばらつきが見られる。ただしそもそもの時短数が大きい業務種類と小さい業務種類があ

るため、四分位範囲を対中央値の比率に変換して各業務種類の時短効果のばらつき状況を見た場合には、F1 では事例によるばらつきが特に小さい一方、A1 や A5, C2, C4, C5, D3, F2 では事例によるばらつきが相対的に大きい。

最後に、タスクシフトに伴う経営上の負荷（「費用」）に対するタスクシフトにより得られる労働時間短縮（「効果」）の比率（以下、時短対経営負荷指標）として、「効果」である労働時間短縮平均値を「費用」である回収期間年数の平均値で除して算出したところ（**表 2**）、C4 や C5 は費用対効果が特に良く、また A1 や A2,C1,C2,F2 も相対的に良い一方、A5 や B1,C3,E2,E3 は特に悪く、また D1 や E1,F1 は相対的に悪いことが明らかとなった。

②外れ値除去後 1,198 事例群対象

まず、回収期間年数の分析結果を見る（**表 3**）。

19 種類の業務ごとの回収期間年数を中央値で見ると、13 種類の業務ではそもそも技術対応初期費用がまったく発生していないために回収の必要性がなく、残りの 6 種類の業務についてもすべての種類で 0.1 年未満となっている。最長の回収期間である業務種類（F3）でも、0.04 年未満である。

また平均値で見ると、19 種類中 16 種類の業務では 1 年未満（特に 13 種類では半年未満）、2 種類の業務では 2 年未満である。ただし、B1 だけは 10 年超となっている。

なお、A5,C1～C5,D3,E2 の 8 種類の業務では、シフト前後で人件費が増加して赤字となり回収不能となっている事例も見られる。もっとも、回収不能事例が相対的に多い業務種類（E2）でも 5%未満の割合である。ただし、回収期間が 10 年以上とかなり長い事例の割合を見ると、B1 では 5%を超えている。また、回収期間が 5 年以上 10 年未満と若干長い事例の割合についても、B1 だけが 5%を超えている。

さらに、各業務種類の回収期間年数の最大値（回収不能事例除く）は、業務種類により大きな違いが見られ、D1,E3,F2 のように半年未満に止まる業務種類がある一方で、B1 や C3 のように 100 年を超える業務種類も見られる。

次に、医師労働短縮時間数の分析結果を見る（**表 4**）。

19 種類の業務ごとの年間の医師労働短縮時間数を中央値で見ると、D1 や E2 では一年間で 6 時間～20 時間程度の時短効果である一方で、A1 や F1 では年間 300 時間前後の時短効果が得られており、業務種類による相違が大きい。もっとも、D1 と E2 を除けば、どの業務種類も 60 時間以上の時短が実現しており、また 19 種類中 12 種類では 100 時間以上の時短が得られている。

また平均値で見ると、中央値の場合と同様に D1 と E2 では年間 20 時間前後の時短効果しか見られないが、それと A2 を除くその他の業務種類では年間 100 時間以上の時短効果が得られており、A1 や F1, F2, F3 では一年間で 300 時間前後以上の時短が実現している。

さらに最大値を見ると、業務種類による極めて大きな違いが見られ、E2 のように 60 時間に止まる業務種類がある一方で、1,000 時間を超える業務種類も 19 種類中 7 種類見られる。また四分位範囲を見ると、A2 や D1, E2, E3 は同一業務種類内の諸事例による時短数のばらつきが相対的に小さいが、A1 や F2,F3 という業務種類では 300 時間以上の四分位範囲があり同一種類内の諸事例による時短数に相対的に大きなばらつきが見られる。ただしそもそもの時短数が大きい業務種類と

小さい業務種類があるため、四分位範囲を対中央値の比率に変換して各業務種類の時短効果のばらつき状況を見た場合には、A3, C1, E3, F1 では事例によるばらつきが相対的に小さい一方、D3 や E2, F2 では事例によるばらつきが相対的に大きい。

最後に、タスクシフトに伴う経営上の負荷（「費用」）に対するタスクシフトにより得られる労働時間短縮（「効果」）の比率（以下、時短対経営負荷指標）として、「効果」である労働時間短縮平均値を「費用」である回収期間年数の平均値で除して算出したところ（**表 4**）、C4 や E3, F2 は費用対効果が特に良く、また A2 や C1, C2, C5, D1, F3 も相対的に良い一方、B1 や C3, D2, E2 は特に悪く、また A5 も相対的に悪いことが明らかとなった。

(2) 病院別の費用対効果分析

外れ値除去後の 1,198 のタスクシフト事例を病院ごとに集計して、各病院における各種タスクシフトによる合計としての医師労働短縮時間数を算出するとともに（**表 6**）、各病院における各種タスクシフトのための技術対応初期費用の合計と各種タスクシフトによる年間人件費節約額の合計も算出して、各病院における各種タスクシフト全体としての技術対応初期費用の回収期間を計算した（**表 5**）。

その結果、基本的に各病院ともタスクシフト開始初年度だけでも大きな医師労働時間短縮効果が得られていることが判明した。10 時間未満の時短効果しかない病院もごく僅かに見られるものの、9 割近い病院では 100 時間以上の時短効果が得られており、4 割弱の病院では 1000 時間以上の時短が実現している。ただし得られている時短効果は、病院によってばらついている。時短効果が 100 時間未満、100 時間以上 300 時間未満、300 時間以上 500 時間未満、500 時間以上 1,000 時間未満、1,000 時間以上 2,000 時間未満、2,000 時間以上 3,000 時間未満のいずれの時短効果区分にも 1 割以上の病院が見られる。

またタスクシフトのための人的初期投資後 5 年間の累計ベースで時短効果をみると、9 割近い病院では 500 時間以上の時短が得られ、8 割強の病院では 1,000 時間以上の時短が実現できると考えられる。さらに、4 割弱の病院では 5,000 時間以上の時短効果が期待でき、1 万時間以上の時短効果が得られる病院も 1 割を超える。

一方で、回収不能や回収期間が 100 年以上の病院も例外的に見られるものの、99%強の病院では回収期間は 3 年未満、98%の病院では 1 年未満、95%強の病院では半年未満である。

D．考察

(1) 19 種類の業務別の費用対効果分析

①外れ値除去前 1,589 事例群対象

19 種類の業務ごとの回収期間年数を中央値で見ると、どの種類の業務でも経営上の負荷はほぼない。10 種類の業務についてはそもそも初期投資なしでタスクシフトできている事例が半数超となっており、残りの種類の業務で最長の回収期間である F3 でも、半数超の事例は半年未満である。

また、平均値で見ると、回収期間を構成する初期費用と年間人件費節約額それぞれの外れ値（業務種類別に検出）に該当した事例を除去する前の事例群を対象とした分析であるため、極端に大きな回収期間年数の事例の影響を強く受けて平均値は上振れているため注意が必要であるが、約半数の業務種類では 1 年未満である一方で 5 年超や 10 年超の業務種類も見られ、業務種類によってタス

クシフトの経営上の負荷は大きく異なる。A2, A3, C1, C2, C4, C5, D3 では特に回収期間が短く経営負荷が軽い一方、B1 と E3 では特に回収期間が長く実質的には回収困難であると考えられ、経営負荷が重い。

もっとも、B1 事例群を詳細に見ると、B1 の事例数は少ない中、タスクシフトのための研修等を実施したにもかかわらず年間に実施されたタスクシフト回数が 2 回だけであるために回収期間が 193 年という極端に大きな事例が一つ見られるためであり、この 1 事例を除けば平均値は 0.77 年となっており、経営負荷は重くない。また、E3 事例群を詳細に見ると、E3 の事例数は少ない中、タスクシフトのためのかなり高額な研修を実施したにもかかわらず年間に実施されたタスクシフト回数が 12 回だけであるために回収期間が 457 年という極端に大きな事例が一つ見られるためであり、この 1 事例を除けば平均値は 0.01 年となっており、経営負荷は重くない。

さらに、相対的に回収不能事例が多い業務種類（C4）でも 5%未満であり、各業務種類の総事例数に占める割合で見て多くはない。ただ、9 種類の業務ではやはり回収不能事例が見られ、事例によっては経営上の負荷が大きい。また回収期間が 10 年以上と経営上の負荷が重く実質的には回収不能に近い事例の割合も、5 種類の業務では 5%を超えている。そのため、実質的に回収不能に近い事例と完全に回収不能な事例を合計した割合で見ると、19 業務種類のうち 8 種類（A5, B1, C3, C4, D2, E2, E3, F3）では 5%超の事例が実質含め回収不能な事例となっており、特に E2 では 1 割超の事例がそうした事例に該当している。もっとも、そのうち B1 と E3 はそもそも事例数が少なく 1 事例だけで 5%超を占めるため、そのような事例が 1 つ見られるだけでもある。また E2 も、事例数が少なく 1 事例だけで 4%弱を占めており、回収不能事例が 1 事例、実質的に回収不能に近い事例が 2 事例見られる程度である。なお逆に、A3 と F2 では実質ベースを含めても回収不能な事例はまったく見られない。以上のように、一部の業務種類においては実質含む回収不能な事例が 5%～11%超見られるものの、逆に言えばすべての業務種類において、9 割程度以上の事例では初期費用の回収が実質的に可能である。

さらに、回収期間年数の最大値（回収不能事例除く）は、外れ値除去前の事例群を対象としていることもあり、どの業務種類でも大きい傾向があるが、そうした中でも、2 年程度から 100 年以上と業務種類による極めて大きな違いがあり、事例によっては経営負荷が極めて大きいものが見られる業務種類も存在する。

次に、19 種類の業務ごとの年間の医師労働短縮時間数を中央値で見ると、業務種類によって、10～30 時間程度から 300 時間前後までと、得られる時短効果はだいぶ異なる様子が窺われる。ただし 2 種類の業務を除けば、どの業務種類のタスクシフトでも 100 時間前後以上の時短が実現しており、ほとんどの種類の業務のタスクシフトには、医師労働時間を短縮させる十分な効果が期待できる。

また平均値で見ると、外れ値除去をしていないこともあり極端に大きな値の影響を強く受けて平均値は上振れしているため注意が必要であるが、1 種類を除くすべての業務種類のタスクシフトにおいて年間 300 時間以上、特に 5 種類の業務では年間 1,000 時間以上の時短が得られており、ほぼすべての種類のタスクシフトがとても大きな時短効果を有しているといえる。

外れ値除去をしていないこともあり、年間

医師労働短縮時間数の最大値には業務種類による極めて大きな違いが見られ、1 万時間を超える業務種類も 10 種類見られ、事例によっては極めて大きな時短効果が得られている業務種類も半数超ある。また四分位範囲を見ると、同一業務種類内の諸事例による時短数のばらつきが小さい業務種類から大きい業務種類まで多様であり、業務種類によっては具体的なタスクシフト事例によって得られる時短効果が大きく異なるといえる。

最後に、19 種類の業務別に、タスクシフトに伴う経営上の負荷（「費用」）に対するタスクシフトにより得られる労働時間短縮（「効果」）の比率を見たところ、費用対効果が相対的に良い業務種類から相対的に悪い業務種類まであり、19 種類の業務に限定しても、業務種類によりタスクシフトの費用対効果は一律ではない。そのため、経営上の負荷が小さく医師労働短縮時間数が大きい業務種類から優先的にタスクシフトに取り組み、経営上の負荷が大きいわりに医師労働短縮時間数が小さい業務種類のタスクシフトは後回しにするといった医療機関経営上の政策を採りうることが確認された。

②外れ値除去後 1,198 事例群対象

19 種類の業務ごとの回収期間年数を中央値で見ると、どの種類の業務でも経営上の負荷はほぼない。13 種類の業務についてはそもそも初期投資なしでタスクシフトできている事例が半数超となっており、残りの種類の業務で最長の回収期間である F3 でも、半数超の事例は 0.04 年未満である。

また平均値で見ると、大部分の種類では経営負荷が軽いと考えられる。ただし、B1 だけは 10 年超で実質的には回収が困難であり、経営負荷がとても重いと考えられる。もっとも、B1 事例群を詳細に見てみると、B1 の事例数は少ない中、シフトのための研修等を実施したにもかかわらず年間シフト回数が 2 回だけであるために回収期間が 193 年という極端に大きな事例が一つ見られるためであり、この 1 事例を除けば平均値は 0.88 年となっており、経営負荷は重くないだろう。

さらに、相対的に回収不能事例が多い業務種類（E2）でも 5%未満であり各業務種類の総事例数に占める割合で見て多くはないものの、8 種類の業務では回収不能となっている事例も見られ、事例によっては経営上の負荷が大きいと思われた。また回収期間が 10 年以上と経営上の負荷が重く、実質的には回収不能に近い事例の割合を見ると、B1 だけは 5%を超えている。実質的に回収不能に近い事例と完全に回収不能な事例を合計した割合で見ても、B1 においてのみ 5%超の事例が実質含め回収不能な事例となっている。もっとも、B1 は事例数が少なく 1 事例だけで 5%超を占めており、そのような事例が 1 つ見られるだけでもある。なお、逆に、A2 と A3, D1, E1, E3, F1, F2, F3 の 8 種類では、実質ベースを含めても回収不能な事例はまったく見られない。以上のように、B1 を除けば(B1 も 1 事例を除けば)すべての業務種類において、95%超の事例は初期費用の回収が実質的に可能であると思われる。

さらに、各業務種類の回収期間年数の最大値（回収不能事例除く）は、半年未満から 100 年超まで業務種類により大きな違いが見られ、事例によっては経営負荷が極めて大きいものが見られる業務種類も存在する。もっとも、最大値が 100 年超であった B1 と C3 について、該当事例を個別に見ると、B1 は上述のような事例であり、この事例を除くと最大値は 7.7 年であった。また C3 の事例は、マニュアル作成や座学及び実務研修をして初期費用をかけたにもかかわらず、月に 2 回のみ

のシフト実施である上に、医師の時短数の2倍もの薬剤師の追加労働時間が生じているためにシフト一回当たりの人件費節約額が小さい事例であるが、この事例を除くと最大値は4.5年であった。

次に、19 種類の業務ごとの年間の医師労働短縮時間数を中央値で見ると、業務種類によって、6～20時間程度から300時間前後までと、得られる時短効果はだいぶ異なる様子が窺われる。ただし2種類の業務を除けばどの業務種類でも60時間以上、また19種類中12 種類では 100 時間以上の時短が実現しており、ほとんどの種類の業務のシフトには、医師労働時間を短縮させる十分な効果が期待できる。

また平均値で見ると、3種類を除くすべての業務種類のタスクシフトにおいて年間100時間以上、特に4種類の業務では年間300時間以上の時短が得られており、ほとんどの種類のタスクシフトが大きな時短効果を有している。

さらに、年間医師労働短縮時間数の最大値にも業務種類による大きな違いが見られ、60時間に止まる業務種類がある一方で、1,000時間を超える業務種類も19種類中7種類見られる。また四分位範囲を見ると、同一業務種類内の諸事例による時短数のばらつきが小さい業務種類から大きい業務種類まで多様であり、業務種類によっては具体的なタスクシフト事例によって得られる時短効果が大きく異なるといえる。

こうした同一業務種類内の事例による時短効果の大きな違いの背景には、時短効果が相対的に大きい事例の病院群と相対的に小さい事例の病院群の間での規模や医療機能の違い（シフト対象業務の発生件数に影響するため）も当然にあると考えられる。しかしながらその違いだけでなく、両病院群間のタスクシフトに対する積極性の違いもあると考えられる。令和3年度のアンケート調査でも明らかとなったように、タスクシフトに積極的であるために発生したタスクシフト対象業務件数のすべてにおいてタスクシフトを実施している病院と、発生した対象業務件数の一部のみでタスクシフトを実施している病院とが存在すると考えられるためである。またタスクシフトの実施の仕方にも積極性の違いが反映されていると考えられ、個別の事例を見てみると、タスクシフト対象業務一回の遂行に際して医師の関与を全く無くして完全にタスクシフトしている病院から、医師の関与を大部分残しながらごく一部のみをタスクシフトしている病院まで、存在するためである。

最後に、19種類の業務別に、タスクシフトに伴う経営上の負荷（「費用」）に対するタスクシフトにより得られる労働時間短縮（「効果」）の比率を見たところ、費用対効果が相対的に良い業務種類から相対的に悪い業務種類まであり、19種類の業務に限定しても、業務種類によりタスクシフトの費用対効果は一律ではない。そのため、経営上の負荷が小さく医師労働短縮時間数が大きい業務種類から優先的にタスクシフトに取り組み、経営上の負荷が大きいわりに医師労働短縮時間数が小さい業務種類のタスクシフトは後回しにするといった医療機関経営上の政策を採りうることが確認された。

(2) 病院別の費用対効果分析

外れ値除去後の 1,198 のタスクシフト事例を病院ごとに集計して、各病院における各種タスクシフトによる合計（全体）としての効果（医師労働短縮時間数）と経営上の負荷（初期費用の回収期間年数）を計算したところ、本研究で対象とした医師の働き方改革を

進めるためのタスク・シフト/シェアの推進に関する検討会が「特に推進すべきもの」とした業務のうちの一部の業務で，かつ分析に必要な完全なデータが収集できた業務に限定した場合でも，基本的に各病院ともタスクシフトの開始初年度だけでも大きな医師労働時間短縮効果が得られていた。確かにわずかな時短効果しかない病院もごく僅かに見られるが、ほとんどの病院では年間100時間以上の時短効果が得られており、年間1,000時間以上と極めて大きな時短が実現している病院も4割弱に及び少なくない。ただし得られている時短効果は、病院によって大きくばらついている。こうしたばらつきの理由としては、各病院の規模や機能の違いを背景としたタスクシフトの対象となりうる業務自体の発生件数の違いと、同規模・同機能病院でもタスクシフトへの積極度の違いを背景とした該当業務のタスクシフト化の程度（一部のみ～全面的まで）の違いがあると考えられる。

またタスクシフトのための技術対応の研修等の人的初期投資は、看護師等シフト先職種の平均的な勤続年数などを踏まえれば、一般的には少なくとも 5 年程度は効果を持つと想定できる。そのため、タスクシフトのための技術対応初期投資の時短効果を投資後5年間の累計ベースで見たところ、8割強の病院では 1,000 時間以上と大きな時短効果が得られ、タスクシフトへの投資効果は大きい。また 5,000 時間以上の時短効果が得られる病院が4割弱を占め、1万時間以上の時短効果が得られる病院も1割を超え、タスクシフトへの投資効果が極めて大きい病院も少なくない。

一方で、回収不能や実質的に回収不能な回収期間の病院も例外的に見られるものの、ほぼすべての病院では 1 年未満にタスクシフトのための技術対応初期費用を回収できており、タスクシフトの経営上の負荷は大きくない。

そのため、今回分析対象としている 19 種類の内で各病院が実施している各種タスクシフト全体としての経営上の負荷（「費用」）は 2 病院除くすべての病院では大きくはない一方で、各病院の各種タスクシフト投資全体により得られる医師労働時間短縮（「効果」）は大きく、各病院にとっての各種タスクシフトへの取り組みは、費用対効果が良いといえる。

ただし、経営上の負荷はほぼすべての病院にとって小さい中、時短効果の方は、多くの病院にとって小さくないものの（それゆえ費用対効果は良い）、ばらつきもかなり見られる。ばらつきの背景にはタスクシフトへの積極性の違いによる該当業務のシフト化の程度の違いもあると考えられることから、より一層タスクシフトに積極的になることで時短効果はさらに大きくなる。一方、研修済みの既存の職員がさらにタスクシフトの回数を増やして対応できる場合はもちろんのこと、さらなるタスクシフトの実施のために追加で新たな職員への技術対応初期投資が必要になる場合であっても、既存の担当職員の場合と同程度のタスクシフト回数を任せるならば、これまでと同程度の時短効果が追加で得られつつ、追加職員への初期投資の回収期間もこれまでと同程度で経営上の負荷は高まらない。タスクシフトにより積極的になり、タスクシフトの実施回数を例えば2倍にしたとしても、回収期間は高まらない一方で時短数は2倍になる。そのため、タスクシフトにより積極的になることで、病院のタスクシフト全体としての費用（経営負荷）対効果（時短数）はさらに高まると期待される。

E．結論

優先的な分析対象とした 19 種類の業務の内で各病院が実施しているタスクシフト対象業務ごとに、データを収集し費用対効果を分析した。

令和 4 年度に技術対応初期費用に関わるデータを収集できた病院群を対象として、タスクシフトに伴う業務時間の変化に関するデータを 280 病院から得ることができ、タスクシフト事例ごとに費用対効果分析を実施可能な 254 病院からの 1,589 事例のデータを収集した。そのデータを基に、19 種類の業務にわたる 1,589 事例の費用対効果分析の結果を提示することができた。これから各種のタスクシフトに取り組む病院にとって、これら事例群の費用対効果分析の結果は参考になると考えられる。

また、外れ値的な初期投資額や人件費節約額の事例を除去する前と後の両事例群をそれぞれ対象として、19 種類のタスクシフトごとの回収期間年数及び医師労働短縮時間数の中央値や平均値などを明らかにし、19 種類のタスクシフトの相対的な費用対効果の違いを明確にできた。その結果、19 種類の業務によりタスクシフトの費用対効果は一律ではなく、経営上の負荷が小さく医師労働短縮時間数がより大きい業務種類から優先的にタスクシフトに取り組むという経営政策が有効に採りうることが確認された。

加えて、各病院における各種タスクシフト全体としての回収期間と医師労働短縮時間を把握して、各病院が各種タスクシフト全体からどの程度の医師労働時間短縮効果を得ている一方で、どの程度の経営上の負荷を受けているのかを明らかにでき、ほぼすべての病院にとって、各種タスクシフト全体としての費用対効果は大きいことが確認された。

F．健康危険情報

該当無し

G．研究発表

1. 論文発表

阪口博政・齊藤健一・平木秀輔・荒井耕(2024)「救急病院における医師のタスクシフトに関する影響要因」『日本医療マネジメント学会雑誌』第24巻4号pp. 260-264.

荒井耕(2023)「人的投資の回収計算に基づく業務移管の費用対効果分析―医療機関における働き方改革の推進に向けて―」『會計』第204巻第5号pp. 53-67.

日経ヘルスケア編集部 (2023)「特集 中小病院がやっておくべき「医師の働き方改革」4つのポイント：タスクシフトは初期投資の負担が少ないものから着手しよう（一橋大学大学院経営管理研究科教授の荒井耕氏に聞く）」『日経ヘルスケア』7月号p. 65.

2. 学会発表

該当無し

H．知的財産権の出願・登録状況

該当無し

表 1　19 業務種類別の回収期間等(経営上の負荷)：外れ値除去前

＜回収期間年数＞:経営上の負荷(「費用」)								回収不能（赤字）事例数	回収不能（赤字）割合	回収5年以上10年未満割合	回収10年以上(実質不能)割合	実質含む回収不能割合
業務区分	事例数	中央値	平均値	四分位25%点	四分位75%点	最小値	最大値					
A1	173	0.002	0.85	0	0.08	0	88	1	0.6%	2.9%	0.6%	1.2%
A2	63	0	**0.37**	0	0.07	0	10	0	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%
A3	36	0	**0.48**	0	0.02	0	7.9	0	0.0%	5.6%	0.0%	**0.0%**
A5	154	0.02	8.13	0	0.48	0	702	3	1.9%	4.5%	3.9%	5.8%
B1	17	0.02	12.09	0	0.82	0	193	0	0.0%	5.9%	5.9%	5.9%
C1	93	0.01	**0.28**	0	0.10	0	10	3	3.2%	1.1%	0.0%	3.2%
C2	186	0	**0.27**	0	0.03	0	23	3	1.6%	0.0%	1.1%	2.7%
C3	110	0.01	7.10	0	0.09	0	622	4	3.6%	0.9%	1.8%	5.5%
C4	156	0	**0.06**	0	0.01	0	12	7	4.5%	0.0%	1.3%	5.8%
C5	186	0	**0.08**	0	0.01	0	**2.4**	3	1.6%	0.0%	0.0%	1.6%
D1	111	0	1.63	0	0.05	0	90	0	0.0%	1.8%	3.6%	3.6%
D2	41	0.04	3.48	0	0.96	0	76	0	0.0%	4.9%	7.3%	7.3%
D3	75	0	**0.47**	0	0.08	0	12	1	1.3%	0.0%	1.3%	2.7%
E1	32	0.04	1.77	0.002	0.28	0	38	0	0.0%	3.1%	3.1%	3.1%
E2	26	0.01	6.86	0	0.59	0	152	1	3.8%	3.8%	7.7%	11.5%
E3	14	0	32.64	0	0.003	0	457	0	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%
F1	41	0	3.48	0	0.09	0	120	0	0.0%	2.4%	4.9%	4.9%
F2	21	0	0.57	0	0.03	0	10	0	0.0%	4.8%	0.0%	**0.0%**
F3	54	0.06	1.15	0.001	0.34	0	20	0	0.0%	1.9%	5.6%	5.6%

表 2　19 業務種類別の年間医師労働時間短縮数等：外れ値除去前

＜年間医師労働時間短縮時間数＞:「効果」								四分位範囲	四分位範囲対中央値	時短対経営負荷指標
業務区分	事例数	中央値	平均値	四分位25%点	四分位75%点	最小値	最大値			
A1	173	280	2,250	100	1,000	1.6	71,304	900	3.2	2,641
A2	63	90	625	30	190	1.0	12,745	160	1.8	1,702
A3	36	150	383	55	278	0.8	5,556	223	1.5	803
A5	154	85	568	40	300	0.2	27,552	260	3.1	**70**
B1	17	144	738	120	360	1.5	9,240	240	1.7	**61**
C1	93	160	552	100	480	8.0	7,200	380	2.4	2,006
C2	186	160	1,384	90	600	0	31,563	510	3.2	5,067
C3	110	89	546	30	235	2.0	22,500	205	2.3	**77**
C4	156	198	1,293	58	600	0	35,448	542	2.7	21,918
C5	186	180	831	60	549	0	12,006	489	2.7	10,519
D1	111	30	415	15	62	0.8	18,000	**47**	1.6	255
D2	41	120	1,468	15	320	1.0	50,000	305	2.5	422
D3	75	80	437	30	400	0	6,400	370	4.6	920
E1	32	120	312	86	335	15.0	2,304	249	2.1	176
E2	26	11	20	6	32	0	80	**26**	2.3	**3**
E3	14	100	1,405	55	268	2.0	12,000	213	2.1	**43**
F1	41	359	399	120	432	1.0	2,400	312	**0.9**	115
F2	21	220	780	182	800	16.0	6,660	618	2.8	1,370
F3	54	196	463	92	495	6.0	3,720	404	2.1	403

表 3　19 業務種類別の回収期間等(経営上の負荷)：外れ値除去後

＜回収期間年数＞:経営上の負荷(「費用」)								回収不能(赤字) 事例数	回収不能(赤字) 割合	回収5年以上10年未満割合	回収10年以上(実質不能)割合	実質含む回収不能割合
業務区分	事例数	中央値	平均値	四分位25%点	四分位75%点	最小値	最大値					
A1	139	0	0.79	0	0.07	0	88	0	0.0%	0.7%	0.7%	0.7%
A2	39	0	**0.08**	0	0.02	0	2.3	0	0.0%	0.0%	0.0%	**0.0%**
A3	26	0	**0.23**	0	0	0	5.7	0	0.0%	3.8%	0.0%	**0.0%**
A5	115	0.01	0.89	0	0.22	0	43	2	1.7%	0.9%	1.7%	3.5%
B1	15	0.02	13.70	0	0.85	0	193	0	0.0%	6.7%	6.7%	6.7%
C1	69	0	**0.21**	0	0.06	0	10	2	2.9%	1.4%	0.0%	2.9%
C2	135	0	**0.17**	0	0.01	0	17	2	1.5%	0.0%	0.7%	2.2%
C3	89	0.005	1.59	0	0.05	0	132	2	2.2%	0.0%	1.1%	3.4%
C4	119	0	**0.02**	0	0	0	1.4	4	3.4%	0.0%	0.0%	3.4%
C5	140	0	**0.05**	0	0	0	2.4	2	1.4%	0.0%	0.0%	1.4%
D1	71	0	**0.02**	0	0	0	**0.3**	0	0.0%	0.0%	0.0%	**0.0%**
D2	32	0.03	1.47	0	0.77	0	24	0	0.0%	3.1%	3.1%	3.1%
D3	56	0	**0.17**	0	0.01	0	4.9	1	1.8%	0.0%	0.0%	1.8%
E1	27	0.036	**0.34**	0.001	0.23	0	3.4	0	0.0%	0.0%	0.0%	**0.0%**
E2	21	0	0.61	0	0.13	0	7.4	1	4.8%	4.8%	0.0%	4.8%
E3	10	0	**0.005**	0	0	0	**0.05**	0	0.0%	0.0%	0.0%	**0.0%**
F1	34	0	**0.33**	0	0.04	0	9.4	0	0.0%	2.9%	0.0%	**0.0%**
F2	17	0	**0.04**	0	0.02	0	**0.4**	0	0.0%	0.0%	0.0%	**0.0%**
F3	44	0.040	**0.21**	0	0.26	0	1.9	0	0.0%	0.0%	0.0%	**0.0%**

表 4　19 業務種類別の年間医師労働時間短縮数等：外れ値除去後

＜年間医師労働時間短縮時間数＞:「効果」								四分位範囲	四分位範囲対中央値	時短対経営負荷指標
業務区分	事例数	中央値	平均値	四分位25%点	四分位75%点	最小値	最大値			
A1	139	280	394	62	400	1.6	2,208	338	1.2	498
A2	39	60	80	25	90	1.0	420	**65**	1.1	1,037
A3	26	150	139	38	150	0.8	360	113	**0.8**	604
A5	115	80	131	32	175	0.2	620	144	1.8	148
B1	15	120	207	78	300	1.5	600	222	1.9	**15**
C1	69	160	215	90	210	8.0	1,600	120	**0.8**	1,034
C2	135	160	240	66	240	1.0	4,000	174	1.1	1,391
C3	89	89	118	30	150	2.0	539	120	1.3	**74**
C4	119	198	229	34	300	0	1,200	266	1.3	9,323
C5	140	120	215	55	240	0	1,200	186	1.5	4,491
D1	71	20	24	10	30	0.8	150	**21**	1.0	1,210
D2	32	88	118	14	120	1.0	600	106	1.2	**80**
D3	56	80	153	21	185	0	800	164	2.1	923
E1	27	120	197	81	304	15.0	540	223	1.9	582
E2	21	6	15	6	20	0	60	**14**	2.3	**26**
E3	10	100	107	55	100	30.0	300	**45**	**0.5**	23,693
F1	34	330	323	124	360	1.0	900	236	**0.7**	990
F2	17	220	431	182	750	24.0	1,200	568	2.6	12,173
F3	44	192	294	95	458	6.0	1,200	363	1.9	1,433

表５　病院全体としての回収期間の分布状況

病院全体としてのタスクシフト初期投資の回収期間	病院数	構成割合
回収不能	1	0.4%
100年以上(実質回収不能)	1	0.4%
3年以上100年未満	0	0.0%
1年以上3年未満	3	1.2%
半年以上1年未満	6	2.4%
0年超半年未満	149	60.6%
回収不要	86	35.0%
合計	246	100%

表６　病院全体としての医師労働時短効果の分布状況

タスクシフトの時短効果	単年度		5年間累計	
病院全体としての人的初期投資による医師労働短縮時間数	病院数	構成割合	病院数	構成割合
10時間未満	5	2.0%	2	0.8%
10時間以上50時間未満	11	4.5%	3	1.2%
50時間以上100時間未満	13	5.3%	1	0.4%
100時間以上300時間未満	35	14.2%	11	4.5%
300時間以上500時間未満	35	14.2%	12	4.9%
500時間以上1000時間未満	51	20.7%	17	6.9%
1000時間以上2000時間未満	66	26.8%	34	13.8%
2000時間以上3000時間未満	25	10.2%	32	13.0%
3000時間以上5000時間未満	3	1.2%	38	15.4%
5000時間以上1万時間未満	2	0.8%	66	26.8%
1万時間以上	0	0.0%	30	12.2%
合計	246	100%	246	100%

令和５年６月28日

各 研究協力医療機関 事務部長　殿

厚生労働省医政局医事課

「タスクシフトに伴う業務時間の変化に関するアンケート」
に対するご協力のお願いについて（情報提供）

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、令和５年度の厚生労働行政推進調査事業において、下記の研究を行っております。

本研究は、医師の働き方改革におけるタスクシフトに伴う医療経営上の影響が指摘されている中において、タスクシフトに伴う業務時間の変化を把握し、今後の医療機関支援策等を検討するために、貴重なデータとなるものです。

ついては、研究班からの調査についてご協力をいただきたく、宜しくお願い申し上げます。

記

研　究　名 ： タスクシフトによる医師労働時間短縮効果と医療機関経営上の影響に関する研究
（令和５年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（政策科学総合研究事業））

研究代表者 ： 一橋大学大学院経営管理研究科教授　荒井　耕

調査内容等 ： データ収集調査票のとおり

「タスクシフトに伴う業務時間の変化に関するアンケート」

（最終調査）へのご協力のお願い

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、タスクシフトに伴う業務時間の変化に関する、アンケートを実施させて頂きたく存じます。

タスクシフトについては、医師の働き方改革においては必須なものとして理解されている一方で、業務調整や対応する研修あるいは新規採用といった医療機関での経営上の影響を招くとも懸念されています。

そこで本研究班では、厚生労働省医政局のもとでタスクシフトによる医師の労働時間の短縮効果と経営上の影響ついて研究を進めておりました。

この点で、昨年度・一昨年度にタスクシフトの現状・効果概況、並びにマニュアル作成・研修実施状況に関するアンケートをお願いしており、ご協力頂きました医療機関様に関しては改めて御礼申し上げます。今年度は最終調査として、タスクシフト開始以前と以後における業務時間の変化（1 回当たり業務時間×回数）について伺いたく、ご協力をお願いしたいと存じます。

本調査のデータは、個別の医療施設が特定される形で公表を行うことはありません。調査結果は、国の検討会等に報告するとともに、学会発表、論文、研究報告書等として公表する予定です。また、本調査にご協力されない場合でも、貴施設の不利益となることはございません。なお、本研究は、一橋大学倫理審査委員会の審査・承認を得て実施いたします。（承認日：令和 5 年 6 月 12 日、承認番号：2023C013）

多忙のところ誠に恐縮ですが、ぜひ本調査にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

敬具

令和 5 年 6 月吉日

令和 5 年度厚生労働行政推進調査事業（政策科学総合研究事業）
「タスクシフトによる医師労働時間短縮効果と医療機関経営上の影響に関する研究」
研究代表者　荒井耕（一橋大学大学院経営管理研究科）

○　ご回答方法、調査期間等につきましては、実施要領（別紙）をご参照ください。

○　本調査への参加は、調査へのご回答をもって同意とさせていただきます。

タスクシフトに伴う業務時間の変化に関する調査
アンケートの回答方法 ＜実施要領（別紙）＞

◆ 本調査の回答は、以下「回答手順」のとおり、6 月 29 日（木）にメールでお送りするデータ収集調査票（エクセルファイル）に入力し、受信したメールにご返信いただく形でご提出いただくようお願いします。
◆ 以下の回答期限までに、データ収集調査票を添付したメールをご返信ください。

回答期限： 令和５年７月 27 日（木）２３：５９ まで

回答手順

① データ収集調査票が添付された調査依頼メールが届いているか確認してください。

以下の要領で、6 月 29 日（木）に「タスクシフトに伴う業務時間の変化に関する調査」事務局から昨年度の調査に回答いただいたご担当者様へ調査依頼メールを送信いたします。

◆ 送信先メールアドレス：令和４年度「タスクシフトに伴うマニュアル作成及び研修実施の状況に関する調査」にご回答いただいたご担当者様のメールアドレス
◆ 送信元メールアドレス：hit-u.taskshift4@analytics-jp.com
◆ 件名：【「タスクシフトに伴う業務時間の変化に関する調査」ご協力のお願い】
◆ 添付ファイル：データ収集調査票（エクセルファイル）、参考資料（PDF）、Q&A（PDF）

大変お手数ですが、調査依頼メールが届いていない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡いただきますようお願いします。調査依頼メールを再送させていただきます。

② データ収集調査票（エクセルファイル）を開き、太枠内に回答を入力してください。

◆ 令和４年度「タスクシフトに伴うマニュアル作成及び研修実施の状況に関する調査」において回答いただいた内容を、メールでご送付するデータ収集調査票の網掛け部分（E~X 列）にご参考までにあらかじめ記載しております。
◆ 太枠内の以下項目について、ご回答を入力いただくようお願いします。
- **具体的なタスクシフト業務内容**
  シフトしている業務の内容をご入力ください。適宜、参考資料 PDF をご参照ください。
- **業務の１カ月当たり発生件数 約［件／月］**
  １カ月あたり、該当業務の発生件数をご入力ください。
- **業務一回当たりの所要時間［分］**
  タスクシフト以前・タスクシフト以後の該当業務の所要時間についてご入力ください。

◆ 詳細業務 1～5（AE 列以降）は回答にあたり必要な場合はご活用ください。
◆ 回答にあたっては、メールに添付している参考資料（PDF）もご参照ください。

③ 入力済みのデータ収集調査票を添付の上、メールにてご返信ください。

回答を入力したデータ収集調査票をメールに添付いただき、受信いただいたメールにご返信いただく形でご提出をお願いします。

◆ データ収集調査票提出先メールアドレス：hit-u.taskshift4@analytics-jp.com
◆ 回答期限：令和５年７月 27 日（木）23：59 まで

調査に関するお問合せはこちらまで

「タスクシフトに伴う業務時間の変化に関する調査」事務局

電話：03-4330-8974

※平日１０：００～１７：００（設置期間：7 月 27 日まで）
※本調査は株式会社分析屋に委託しています。

{病院名}

{姓} {名}　様

平素は大変お世話になっております。
「タスクシフトに伴う業務時間の変化に関する調査」事務局です。
この度、タスクシフトに伴う業務時間の変化に関するアンケートを
実施させて頂きたくご連絡致しました。

本研究班では、厚生労働省医政局のもとでタスクシフトによる
医師の労働時間の短縮効果と経営上の影響ついて研究を進めてまいりました。
貴院におかれましては、令和４年度「タスクシフトに伴うマニュアル作成及び研修実施の状況に関する調査」にご協力いただき、
誠にありがとうございました。
今年度は最終調査として、タスクシフト開始以前と以後における業務時間の変化について伺いたく、
ご協力をお願いしたいと存じます。

本メールに、データ収集調査票（エクセルファイル）、参考資料（PDF）、Q&A（PDF）の3点を添付しております。

大変お手数ですが、以下の回答手順のとおり、
本メールに添付しているデータ収集調査票（エクセルファイル）に回答を入力し、
ご返信いただきますようお願い申し上げます。

＜回答期限＞
令和5年7月27日（木）23:59 まで

＜回答手順＞
①データ収集調査票を開き、太枠内の以下項目について、回答を入力いただくようお願いします。

- 具体的なタスクシフト業務内容：シフトしている業務の内容をご入力ください。
- 業務の１カ月当たり発生件数 約［件／月］：１カ月あたりの該当業務の発生件数をご入力ください。

- 業務一回当たりの所要時間［分］：タスクシフト以前・タスクシフト以後の該当業務の所要時間についてご入力ください。

※　令和4年度「タスクシフトに伴うマニュアル作成及び研修実施の状況に関する調査」においてご回答いただいた内容を、
データ収集調査票の網掛け部分（E~X列）にご参考までにあらかじめ記載しております。
※　詳細業務1～5（AE列以降）はご回答にあたり必要な場合はご活用ください。
詳細業務1～5に入力された値は自動計算されませんので、必ず太枠内に回答を入力いただくようお願いします。
ご返信いただく際、詳細業務1~５は空欄でも構いません。
※　回答にあたっては、本メールに添付しております参考資料（PDF）もご参照ください。

②入力済みのデータ収集調査票を添付の上、本メールにご返信ください。
　回答を入力したデータ収集調査票をメールに添付の上、本メールにご返信いただくようお願いします。

- データ収集調査票提出先メールアドレス：hit-u.taskshift4@analytics-jp.com
- 回答期限：　**令和5年7月27日（木）23：59** まで

※　データ収集調査票の取扱いについては、万全を期し、秘密を厳守いたします。
また、ご回答内容は本調査以外の目的に使用されることはありません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、ご協力いただきました初年度（令和3年度）のアンケート調査結果と
昨年度（令和4年度）のアンケート調査結果は、
以下の厚生労働省の厚生労働科学研究成果公開WEBサイトにて、公表されております。
過去2年度の調査結果を受けた最終回の本年度調査にも、ぜひともご協力いただけますと幸いです。

厚生労働行政推進調査事業費補助金政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）
『タスクシフトによる医師労働時間短縮効果と医療機関経営上の影響に関する研究』
令和3年度分担研究報告書　「費用対効果把握に優先的に取り組むべきタスクシフト対象業務の明確化等に関する研究：
タスクシフトによる医師の労働時間短縮効果と経営上の影響に関するアンケート調査に基づい

て」
https://mhlw-grants.niph.go.jp/system/files/report_pdf/202101012A-buntan4.pdf

厚生労働行政推進調査事業費補助金政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）
『タスクシフトによる医師労働時間短縮効果と医療機関経営上の影響に関する研究』
令和4年度分担研究報告書 「タスクシフトに伴う初期の技術的対応費用の把握に関する研究：
「タスクシフトに伴うマニュアル作成及び研修実施の状況に関するアンケート」」
https://mhlw-grants.niph.go.jp/system/files/report_pdf/202201007A-buntan5.pdf

---
「タスクシフトに伴う業務時間の変化に関する調査」事務局
電話：03-4330-8974
※平日10：00～17：00（設置期間：7月27日まで）
※本調査は株式会社分析屋に委託しています。

厚生労働省タスクシフト検討会提示の「特に推進する業務」を基に設定した業務区分のうちで当研究班が焦点を当てる19業務区分			具体的なタスクシフト業務内容	「業務マニュアル」（手引書）の有無				座学研修								実務研修								業務の1カ月当たり発生件数 約[件／月]	業務一回当たりの所要時間[分]			
											内部講師の場合		院内実施で外部講師の場合 外部講師費用 約[万円]	外部研修受講の場合 受講費用 約[万円／一人当り]					内部指導者の場合		院内実施で外部指導者の場合 外部指導者費用 約[万円]	外部研修受講の場合 受講費用 約[万円／一人当り]		タスクシフト以前		タスクシフト以後	
				作成していない	作成している	総作成時間 約[時間]	作成担当職種	「座学研修」なし	「座学研修」あり	1人当たり総研修時間 約[時間]	担当職種	研修準備時間 約[時間]			「実務研修」なし	「実務研修」あり	1人当たり総研修時間 約[時間]	研修参加者数	担当職種	研修準備時間 約[時間]				医師 約[分]	他職種 約[分]	医師 約[分]	他職種 約[分]
例 F3	工	各種手術等において術者に器材や医療材料を手渡す行為	不整脈デバイス留置術における行為		1	10	医師		1	5	1	医師	15				1	25	1	医師	25			20	90	–	–	90
A1	看	薬剤の投与、採血・検査の実施																										
A2	看	救急外来における採血・検査の実施																										
A3	看	血管造影・画像下治療（IVR）の介助																										
A5	看	カテーテルの留置、抜去等の各種処置行為																										
B1	助	院内助産																										
C1	薬	周術期における薬学的管理等																										
C2	薬	病棟等における薬学的管理等																										
C3	薬	薬剤の投与量の変更等																										
C4	薬	薬物療法に関する説明等																										
C5	薬	医師への処方提案等の処方支援																										
D1	放	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等																										
D2	放	血管造影・画像下治療（IVR）における補助行為																										
D3	放	放射線検査等に関する説明、同意書の受領																										
E1	検	心臓・血管カテーテル検査、治療における操作																										
E2	検	輸血に関する定型的な事項や補足的な説明と同意書の受領																										
E3	検	所見の報告書の作成																										
F1	工	人工心肺患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更																										
F2	工	全身麻酔装置の操作																										
F3	工	各種手術等において術者に器材や医療材料を手渡す行為																										

脚注：E列～X列のマニュアル作成の有無、研修の実施状況は、昨年度貴院にお答え頂いた内容が入力されています。

ご記入上の留意点

- 一連の業務プロセスにある（繋がりのある）各種詳細業務については、まとめてタスクシフト前後の医師及び移管先職種の業務時間（分数）をご記入ください。
- A1～F3項目内でさらにそれぞれ独立したタスクシフト対象業務が複数ある場合は、それぞれを別のタスクシフト業務内容として新たに行を挿入してデータをご記入ください。
- シフト以前および以後の医師および移管先職種の業務所要時間は、業務一回当たりの所要時間（一か月間合計としての所要時間ではなく）をご記入ください。
- 対象業務のシフトがだいぶ以前に開始されていて、シフト以前の所要時間がわからない場合には、シフト以後の業務一回当たりの所要時間のみで構いませんのでご記入ください。
- 業務一回当たりの所要時間が症例ごとに異なる場合でも、現場責任者の感覚としての月間発生症例の平均的な所要時間をご記入ください。
- 昨年度のマニュアル作成・研修実施状況に関するアンケートへの貴病院からのご回答内容であるE列やF列などの「有無」に関するご回答については、「無」の場合には無の列に「1」、「有」の場合には有の列に「1」があらかじめ入力されています。

厚生労働省タスクシフト検討会提示の「特に推進する業務」を基に設定した業務区分のうちで当研究班が焦点を当てる19業務区分			以下は、必要ならば、ご活用ください	詳細業務1					詳細業務2					詳細業務3					詳細業務4					詳細業務5				
				業務名	タスクシフト以前		タスクシフト以後		業務名	タスクシフト以前		タスクシフト以後		業務名	タスクシフト以前		タスクシフト以後		業務名	タスクシフト以前		タスクシフト以後		業務名	タスクシフト以前		タスクシフト以後	
				不整脈デバイス留置術におけるデバイスの手配	医師	他職種	医師	他職種	不整脈デバイス留置術における手術用医療機器や器材の準備	医師	他職種	医師	他職種	不整脈デバイス留置術における術野の消毒やドレーピングの補助	医師	他職種	医師	他職種	不整脈デバイス留置術における器械出し(術野における医療機器の組立てや動作確認も含む)	医師	他職種	医師	他職種	不整脈デバイス留置術におけるデバイスの患者への説明、トラッキング書類の作成補助	医師	他職種	医師	他職種
例 F3	工	各種手術等において術者に器材や医療材料を手渡す行為			10	–	–	10		10	–	–	10		10	–	–	10		20	–	–	20		40	–	–	40
A1	看	薬剤の投与、採血・検査の実施																										
A2	看	救急外来における採血・検査の実施																										
A3	看	血管造影・画像下治療(IVR)の介助																										
A5	看	カテーテルの留置、抜去等の各種処置行為																										
B1	助	院内助産																										
C1	薬	周術期における薬学的管理等																										
C2	薬	病棟等における薬学的管理等																										
C3	薬	薬剤の投与量の変更等																										
C4	薬	薬物療法に関する説明等																										
C5	薬	医師への処方提案等の処方支援																										
D1	放	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等																										
D2	放	血管造影・画像下治療(IVR)における補助行為																										
D3	放	放射線検査等に関する説明、同意書の受領																										
E1	検	心臓・血管カテーテル検査、治療における操作																										
E2	検	輸血に関する定型的な事項や補足的な説明と同意書の受領																										
E3	検	所見の報告書の作成																										
F1	工	人工心肺患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更																										
F2	工	全身麻酔装置の操作																										
F3	工	各種手術等において術者に器材や医療材料を手渡す行為																										

（参考資料）タスクシフトに関するアンケート対象業務項目の例示

・対象業務項目の回数（1 月当たり）・時間（1 回当たり）については、対応するマニュアル／研修の実施内容に沿ってお答えください。

・以下の具体内容については、ご回答に当たっての参考になります。（厚生労働省の通知の抜粋と、対応する可能性のある診療報酬請求データの番号を付したものですが、必ずしもこの内容に沿って記載する必要はありません。）

（Ａ）　看護師

A1　事前に取り決めたプロトコール（※）に基づく薬剤の投与、採血・検査の実施

看護師は、診療の補助として医行為を行う場合、医師の指示の下に行う必要があるが、実施するに当たって高度かつ専門的な知識及び技能までは要しない薬剤の投与、採血・検査については、特定行為研修を修了した看護師に限らず、医師が包括的指示（看護師が患者の状態に応じて柔軟に対応できるよう、医師が、患者の病態の変化を予測し、その範囲内で看護師が実施すべき行為について一括して出す指示）を用いることで看護師はその指示の範囲内で患者の状態に応じて柔軟な対応を行うことも可能である。

具体的には、①対応可能な病態の変化の範囲、②実施する薬剤の投与、採血・検査の内容及びその判断の基準、③対応可能な範囲を逸脱した場合の医師への連絡等について、医師と看護師との間で事前にプロトコールを取り決めておき、医師が、診察を行った患者について、病態の変化を予測し、当該プロトコールを適用する（患者の状態に応じてプロトコールの一部を変更して適用する場合を含む。）ことを指示することにより、看護師は、患者の状態を適切に把握した上で、患者の状態を踏まえた薬剤の投与や投与量の調整、採血や検査の実施について、必ずしも実施前に再度医師の確認を求めることなく、当該プロトコールに基づいて行うことが可能である。

※　「プロトコール」とは、事前に予測可能な範囲で対応の手順をまとめたもの。（診療の補助においては、医師の指示となるものをいう。）

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】

抽出困難

A2　救急外来における医師の事前の指示や事前に取り決めたプロトコールに基づく採血・検査の実施

救急外来においては、看護師が医師の事前の指示の下で採血・検査を実施し、医師が診察する際には、検査結果等の重要な情報を揃えておくことにより、医師が救急外来の患者

に対しより迅速に対応することが可能になると考えられる。この場合の医学的検査のための採血は、医師法（昭和 23 年法律第 203 号）第 20 条に規定する「治療」には当たらず、医師による診察前であっても、医師の採血・検査の実施について事前の指示に基づき、看護師が採血・検査を実施することは可能である。

具体的には、救急外来において、①対応可能な患者の範囲、②対応可能な病態の変化の範囲、③実施する採血・検査の内容及びその判断の基準、④対応可能な範囲を逸脱した場合の医師への連絡等について、医師が看護師に事前に指示を出しておく、又は医師と看護師との間で事前にプロトコールを取り決めておくことにより、救急外来の患者について、医師が診察を行う前であっても、看護師が、医師の事前の指示やプロトコールに基づいて採血・検査を行うことが可能である。

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】
D000、D002、D002-2、D005、D006、D007、D017、D018、D019、D208

A3　血管造影・画像下治療（ＩＶＲ）の介助

血管造影・画像下治療において、看護師は、医師の指示の下、診療の補助として、造影剤の投与や、治療終了後の圧迫止血等の行為を行うことが可能である。ただし、エックス線撮影等の放射線を照射する行為については、医師又は医師の指示の下に診療放射線技師が行う必要がある。

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】

K546、K547、K548、K549、K550、K550-2、K555-2、K556-2、K559-2、K559-3、K560-2、K561、K567-2、K570-2、K570-3、K570-4、K574-2、K574-3、K595、K595-2、K597、K597-2、K597-3、K597-4、K598、K598-2、K599、K599-2、K599-3、K599-4、K599-5、K609-2、K613、K616-3、K616-4、K616-5、K616-6、K616-7、K618

A5　カテーテルの留置、抜去等の各種処置行為

尿道カテーテル留置、末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの抜去、皮下埋め込み式ＣＶポートの穿刺、胃管・ＥＤチューブの挿入及び抜去、手術部位（創部）の消毒、鶏眼処置、創傷処置、ドレッシング抜去、抜糸、軟膏処置、光線療法の開始・中止については、診療の補助として、医師の指示の下に看護師が行うことが可能である。（小児・新生児に対して行う場合も含む。）

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】

J000、J001-2、J022、J022-2、J024、J053、J063、J065、J114、J115

（Ｂ）　助産師

B1　院内助産

院内助産とは、緊急時の対応が可能な医療機関において、助産師が妊産褥婦とその家族の意向を尊重しながら、妊娠から産褥１か月頃まで、助産ケアを提供する体制をいう。「院内助産・助産師外来ガイドライン 2018」（※）を参考に、院内助産の開設・運営に取り組み、助産師の専門性の積極的な活用を図ることは、産科医師の業務負担軽減にも資すると考えられる。

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】
保険請求対象外

（Ｃ）　薬剤師

C1　周術期における薬学的管理等

周術期における薬剤管理等の薬剤に関連する業務として、以下に掲げる業務については、薬剤師を積極的に活用することが考えられる。

ア　手術前における、患者の服用中の薬剤、アレルギー歴及び副作用歴等の確認、術前中止薬の患者への説明、医師・薬剤師等により事前に取り決めたプロトコールに基づく術中使用薬剤の処方オーダーの代行入力（※）、医師による処方後の払出し

イ　手術中における、麻酔薬等の投与量のダブルチェック、鎮痛薬等の調製

ウ　手術後における、患者の状態を踏まえた鎮痛薬等の投与量・投与期間の提案、術前中止薬の再開の確認等の周術期の薬学的管理

（※）「代行入力」とは、医師が確認・署名等を行うことを前提に、医師以外の者が電子カルテに処方や検査の指示等を入力することを指す。薬剤師においては、必要に応じて、疑義照会や処方提案を行う。

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】

L008　あるいは　（L009，L010）の合計

C2　病棟等における薬学的管理等

病棟等における薬剤管理等の薬剤に関連する業務として、以下に掲げる業務については、薬剤師を積極的に活用することが考えられる。

ア　病棟配置薬や調剤後の薬剤の管理状況の確認

イ　高カロリー輸液等の調製、患者に投与する薬剤が適切に準備されているかの確認、配合禁忌の確認や推奨される投与速度の提案

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】
入院患者数

C3　事前に取り決めたプロトコールに沿って行う処方された薬剤の投与量の変更等

薬剤師が、医師・薬剤師等により事前に取り決めたプロトコールに基づき、薬物治療モニタリング（ＴＤＭ）や検査のオーダーを医師等と協働して実施し、医師の指示により実施された検査の結果等を確認することで、治療効果等の確認を行い、必要に応じて、医師に対する薬剤の提案、医師による処方の範囲内での薬剤の投与量・投与期間（投与間隔）の変更を行うことは可能である。投与量・投与期間（投与間隔）の変更を行った場合は、医師、看護師等と十分な情報共有を行う必要がある。

また、薬剤師が、医師・薬剤師等により事前に取り決めたプロトコールに基づき、薬物療法を受けている患者に対する薬学的管理（相互作用や重複投薬、配合変化、配合禁忌等に関する確認、薬剤の効果・副作用等に関する状態把握、服薬指導等）を行い、その結果を踏まえ、必要に応じて、服薬方法の変更（粉砕、一包化、一包化対象からの除外等）や薬剤の規格等の変更（内服薬の剤形変更、内服薬の規格変更及び外用薬の規格変更等）を行うことは可能である。こうした変更を行った場合、医師、看護師等と十分な情報共有を行う必要がある。

なお、病状が不安定であること等により専門的な管理が必要な場合には、医師と協働して実施する必要がある。

このほか、薬剤師が、医師・薬剤師等により事前に取り決めたプロトコールに基づき、入院患者の持参薬について、院内採用の同種同効薬への変更処方オーダーの代行入力を行い、医師による処方後、払出すことは可能である。

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】

抽出困難

C4　薬物療法に関する説明等

医師による治療方針等の説明後の薬物療法に係る治療スケジュール、有効性及び副作用等の患者への説明や、副作用軽減のための対応方法と記録の実施等についての患者への説明については、薬剤師を積極的に活用することが考えられる。

また、患者の苦痛や不安を軽減するため、薬物療法に関して、必要に応じて患者の相談に応じ必要な薬学的知見に基づく指導を行うなどの対応についても、薬剤師を積極的に活用することが考えられる。

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】

入院患者数

C5　医師への処方提案等の処方支援

入院患者について、薬剤師が、医師に対して処方提案等の処方支援を行うに当たっては、

必要に応じて、以下のような取組を行うことが可能であり、また、効果的な処方支援に資すると考えられる。

患者の入院時に持参薬を確認するとともに、複数の内服薬が処方されている患者であって、薬物有害事象の存在や服薬過誤、服薬アドヒアランス低下等のおそれのある患者に対しては、処方の内容を総合的に評価する。

アレルギー歴及び副作用歴等を確認するとともに、医師と綿密に連携し、診療録等による服薬内容、バイタルサイン（血圧、脈拍、体温等）及び腎機能、肝機能に関する検査結果の確認、回診・カンファレンスの参加等により患者の状態を把握した上で処方提案等の処方支援を実施する。

さらに、外来診療の場面においても、医師の診察の前に、残薬を含めた服薬状況や副作用の発現状況等について、薬学的な観点から確認を行い、必要に応じて医師へ情報提供を行うことで、医師の負担軽減に繋がることが期待される。

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】

入院患者数

（Ｄ）　診療放射線技師

D1　撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等

放射線検査について、診療放射線技師が、医師の事前の具体的指示に基づき、撮影部位を確認して検査オーダーを代行入力すること及び追加撮影が必要となった場合に追加撮影のための検査オーダーを代行入力することは可能である。

また、診療放射線技師が実施した検査画像に異常所見が認められた場合に、診療放射線技師が、その客観的な情報について医師に報告することは可能である。ただし、当該所見に基づく病状等の判断は医師が行う必要がある。

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】

E002

D2　血管造影・画像下治療（ＩＶＲ）における補助行為

血管造影・画像下治療において、術者である医師がカテーテルやガイドワイヤー等の位置を正確に調整できるよう、診療放射線技師が、当該医師の具体的指示の下、血管造影装置やＣＴ等の画像診断装置の操作を行い、当該医師に必要な画像を提示することは可能である。

このほか、血管造影・画像下治療における医師の補助としては、カテーテルやガイドワイヤー等を使用できる状態に準備する行為や、医師に手渡しする行為、カテーテル及びガイドワイヤー等を保持する行為、医師が体内から抜去したカテーテル及びガイドワイヤー

等を清潔トレイ内に安全に格納する行為等の医行為に該当しない補助行為についても、清潔区域への立入り方法等について医師・看護師の十分な指導を受けた後は、診療放射線技師が行うことが可能である。

また、術前の血管造影の定型的手技や放射線被曝についての患者への説明、医療機関の定めるチェックリストに沿って行う採血結果、服薬状況、リスクファクター等の確認と医師への報告についても、放射線の検査等に関する専門的な知識を有する診療放射線技師を活用することが考えられる。

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】

K546、K547、K548、K549、K550、K550-2、K555-2、K556-2、K559-2、K559-3、K560-2、K561、K567-2、K570-2、K570-3、K570-4、K574-2、K574-3、K595、K595-2、K597、K597-2、K597-3、K597-4、K598、K598-2、K599、K599-2、K599-3、K599-4、K599-5、K609-2、K613、K616-3、K616-4、K616-5、K616-6、K616-7、K618

D3　放射線検査等に関する説明、同意書の受領

放射線検査等（一般撮影検査、ＣＴ検査、ＭＲＩ検査、核医学検査、超音波検査）の実施に当たっては、放射線検査等の目的や必要性、具体的な手法、放射線被曝、造影剤の副作用、安全性について、患者に適切に説明した上で、必要に応じて同意書を受領する必要があるが、こうした説明や同意書の受領については、必ずしも医師が行う必要はなく、放射線検査等に関する専門的な知識や技能を有する診療放射線技師を積極的に活用することが考えられる。

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】

E002、E100、E101、E101-2、E101-3、E101-4、E101-5、E200、E200-2、E201、E202

（Ｅ）　臨床検査技師

E1　心臓・血管カテーテル検査、治療における直接侵襲を伴わない検査装置の操作

心臓・血管カテーテル検査・治療において、臨床検査技師が、医師の指示の下、超音波検査(血管内超音波検査を含む。)や心電図検査（心内心電図を含む。)、心腔内・血管内の血圧等の観察・測定等における直接侵襲を伴わない検査装置の操作を行うことは可能である。

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】

K546、K547、K548、K549、K550、K550-2、K555-2、K556-2、K559-2、K559-3、K560-2、K561、K567-2、K570-2、K570-3、K570-4、K574-2、K574-3、K595、K595-2、K597、K597-2、K597-3、K597-4、K598、K598-2、K599、K599-2、K599-3、K599-4、K599-5、K609-2

E2　輸血に関する定型的な事項や補足的な説明と同意書の受領

輸血の実施に当たっては、輸血の必要性や輸血を行わない場合の危険性、輸血後の副作用等のリスク等について、患者に適切に説明した上で、同意書を受領する必要があるが、こうした輸血に関する説明と同意書の受領については、必ずしも医師がすべて行う必要はなく、輸血関連業務等に関する専門的な知識を有する臨床検査技師を積極的に活用することが考えられる。具体的には、臨床検査技師が、医師の説明等の前後において、医療機関が定めた輸血に関する定型的な説明事項（輸血療法や輸血関連検査の意義、輸血後の副作用等のリスク等）や補足的な事項についての説明を行い、医師と患者、家族等が十分な意思疎通をとれるよう調整するとともに、輸血の同意書を受領することが考えられる。

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】

K920

E3　生検材料標本、特殊染色標本、免疫染色標本等の検査所見の記載

病理組織検査において、臨床検査技師が、病理医の指示の下、生検材料標本の組織所見、特殊染色標本の染色態度の評価、免疫染色標本等の染色態度の評価又は陽性細胞の計数・定量判定等についての検査所見を報告書に記載することは可能である。臨床検査技師により記載された検査所見については、病理医の確認と承認を受けた上で、臨床医へ報告される必要がある。

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】

N006-1

（Ｆ）　臨床工学技士

F1　人工心肺を施行中の患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更

人工心肺を施行中の患者に対し、臨床工学技士が、医師の具体的な指示の下、診療の補助として、人工心肺装置を操作し、血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更を行うことは可能である。

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】

K601、K601-2、K602、K602-2、L008（人工心肺加算）

F2　全身麻酔装置の操作

全身麻酔装置については、臨床工学技士法第２条第１項の「生命維持管理装置」に該当すると解され、臨床工学技士が、医師の具体的な指示の下、診療の補助として、全身麻酔装置を操作し、人工呼吸に係る運転条件と監視条件の設定及び変更を行うことは可能である。

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】

L008

F3　各種手術等において術者に器材や医療材料を手渡す行為

各種手術（例：整形外科、心臓血管外科）、各種検査・処置（例：心・血管カテーテル検査・治療、内視鏡検査・治療、中心静脈カテーテル留置、胃管挿入）において、必要な器材や医療材料を準備し、術者である医師等に手渡す行為については、清潔区域への立入り方法等について医師・看護師の十分な指導を受けた臨床工学技士を積極的に活用することが考えられる。

【対応する可能性のある診療報酬請求データ】
第 10 部第 1 節　第 1～11 款（K000～K913-2）

＜よくある質問と回答＞

本調査内容について

Q.	この調査は何のために行う調査なのか
A.	本調査では、タスクシフト種類ごと（※本資料の最後のページの対象業務をご参照）の費用対効果の分析を行うためのデータ収集を図るべく、医療機関へアンケートを実施し、タスクシフトに伴う業務時間の変化について把握することを目的としています。

Q.	どこの機関がこの調査を実施しているのか
A.	本アンケート調査は、厚生労働省医政局医事課との連携の下、令和 5 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金による「タスクシフトによる医師労働時間短縮効果と医療機関経営上の影響に関する研究」班（研究代表者　荒井耕（一橋大学））が実施しているものです。

Q.	回答内容の秘密は守られるか
A.	本調査で入手したいかなる情報も本調査の目的以外に使用することはございません。 ご回答いただいたすべての情報は本調査事務局によって厳重に保管されます。

Q.	どのような医療機関が調査の対象となっているのか
A.	令和 4 年度に実施したアンケート調査「タスクシフトに伴うマニュアル作成及び研修実施の状況に関する調査」に回答いただいた病院群を対象としております。

Q.	調査結果はどのように使われ公表されるのか
A.	本調査結果は、病院でのタスクシフトに係る政策を検討・立案する目的で厚生労働省との連携の下で研究班（研究代表者　荒井耕（一橋大学））にて分析を行い分析結果を公表することがあります。 いかなる場合においても、病院名が特定される形での公表はありません。

Q.	回答義務はあるか
A.	義務ではありませんが、この調査は厚労省医政局との連携下で組織された研究班によるものです。 そのため、調査結果により厚労省も病院でのタスクシフトに伴う業務時間の変化について把握することができ、厚労省におけるタスクシフトの現状把握や改善のための施策検討・実施にも繋がり得るため、本調査へのご協力をお願いいたします。

Q.	なぜまた調査するのか
A.	前回調査ではタスクシフトに伴う業務マニュアル作成や教育研修にかかる業務時間や費用について把握することを主な目的としておりました。本調査では、「タスクシフト実施前後でのタスクシフトに伴う業務時間の変化について把握する」ため調査を実施しております。

Q. 何度も同じような調査がくるが、いつまで続くのか
A. 厚生労働行政推進調査事業費補助金による「タスクシフトによる医師労働時間短縮効果と医療機関経営上の影響に関する研究」班によるもので、3か年の調査でご協力頂いておりました。本年度が3か年中3年目であり、アンケート調査は今回が最終調査となります。

Q. いつ時点での内容を基に回答すれば良いか
A. 2023 年現在もしくは最新の情報を基に、ご回答ください。

Q. 各種業務プロセスにつながりがある場合はどのように回答すれば良いか
A. 一連の業務プロセスにある（繋がりのある）各種詳細業務については、まとめてタスクシフト前後の医師及び移管先職種の業務時間（分数）をご記入ください。

Q. どのような項目を調べるのか
A. 以下の項目についてご回答をお願いしております。 ① 業務の 1 カ月当たり発生件数 約［件／月］ ② タスクシフト実施前後の対象業務（各種詳細業務）ごとの業務時間

Q. 看護師へのタスクシフトは特定行為研修者を対象としたものなのか
A. 本アンケートでのタスクシフトは、特定行為研修修了者に限りません。研修の有無を問わず看護師としての療養上の世話又は診療の補助の範囲でのシフトとしてご回答ください。

Q. 回答が分からない場合は空欄で良いか
A. 各部署でタスクシフトに取り組まれている担当者（管理責任者）や医事担当者に問い合わせるなど、可能な限り情報収集してご回答いただきたいですが、どうしても回答が分からない場合は、空欄のままご提出ください。

Q. 対象業務の業務内容の中でも業務が分かれている場合はどのように回答すれば良いか（例： A1 薬剤の投与、採血・検査の実施について、「薬剤の投与」と「採血・検査の実施」がそれぞれ独立したタスクシフト業務の場合） ※ 最後のページの対象業務をご参照
A. それぞれ独立したタスクシフト対象業務については、行を追加いただき、それぞれ別のタスクシフト業務として別の行にデータをご記入ください。

Q. 各対象業務の中で、ある業務が具体的にどの対象業務に含まれているのか分からないものがある。
A. 基本的には、昨年度お答え頂いたマニュアル作成及び研修実施の区分に沿ってお答え下さい。また関連資料として、「（参考資料）タスクシフトに関するアンケート対象業務項目の例示」を付しておりますので、迷う場合には参考としてご利用ください。

Q. 「業務時間」の業務一回当たりの所要時間を記入すれば良いか
A. シフト以前および以後の医師および移管先職種の業務所要時間は、業務一回当たりの所要時間（一か月間合計としての所要時間ではなく）をご記入ください。 対象業務のシフトがだいぶ以前に開始されていて、シフト以前の所要時間がわからない場合には、シフト以降の業務一回当たりの所要時間のみで構いませんのでご記入ください。 業務一回当たりの所要時間が症例ごとに異なる場合でも、現場責任者の感覚としての月間発生症例の平均的な所要時間をご記入ください。

Q. 誤った回答をしてしまったので、送信後に回答の修正がしたい
A. 修正をご希望の場合は、下記のお問合せ電話番号（03-4330-8974）にお掛けいただくか、お問合せフォーム/メールにてご連絡ください。

「タスクシフトに伴う業務時間の変化に関する調査」事務局

お問合せ電話番号： 03-4330-8974

※平日10：00～17：00（設置期間：7月27日まで）

※お電話が繋がりにくい場合がございます。その際は以下のリンク先の「お問合せフォーム」からご連絡ください。

お問合せフォームはこちら

※本調査は株式会社分析屋に委託しています。

＜ご参考＞分析対象とすることとした 19 種類のタスクシフト対象業務

管理番号	シフト先	業務内容
A1	看護師	事前に取り決めたプロトコールに基づく薬剤の投与、採血・検査の実施
A2	看護師	救急外来における医師の事前の指示や事前に取り決めたプロトコールに基づく採血・検査の実施
A3	看護師	血管造影・画像下治療（IVR）の介助
A5	看護師	カテーテルの留置、抜去等の各種処置行為
B1	助産師	院内助産
C1	薬剤師	周術期における薬学的管理等
C2	薬剤師	病棟等における薬学的管理等
C3	薬剤師	事前に取り決めたプロトコールに沿って行う処方された薬剤の投与量の変更等
C4	薬剤師	薬物療法に関する説明等
C5	薬剤師	医師への処方提案等の処方支援
D1	診療放射線技師	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等
D2	診療放射線技師	血管造影・画像下治療（IVR）における補助行為
D3	診療放射線技師	放射線検査等に関する説明、同意書の受領
E1	臨床検査技師	心臓・血管カテーテル検査、治療における直接侵襲を伴わない検査装置の操作
E2	臨床検査技師	輸血に関する定型的な事項や補足的な説明と同意書の受領
E3	臨床検査技師	生検材料標本、特殊染色標本、免疫染色標本等の所見の報告書の作成
F1	臨床工学技士	人工心肺を施行中の患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更
F2	臨床工学技士	全身麻酔装置の操作
F3	臨床工学技士	各種手術等において術者に器材や医療材料を手渡す行為

資料２

「タスクシフトに伴う業務時間の変化に関するアンケート」の調査結果と調査収集データに基づく各種タスクシフトの費用対効果の分析結果

１．調査分析の概要

1-1 調査分析目的

本調査では、タスクシフト種類ごとの費用対効果の分析を行うためのデータ収集を図るべく、令和 3 年度に病床機能報告上の全病院に対して実施したアンケート調査に回答した病院群のうちで、現状ではタスクシフトがあまり進んでいないことなどから研究班として優先的に分析対象とすることとした 19 種類のタスクシフト対象業務のうちの一つでもシフトを実施している病院（1,086）を対象に、研究 2 年度目（令和 4 年度）にタスクシフトに伴う研修等の技術対応初期費用に関するアンケート調査を実施した。本年度は最終調査として、研究 2 年度目のこの調査に回答した病院のうち、2 年度目調査でも実際に 19 種類の業務区分のいずれかのタスクシフトを実施していると回答した 431 病院を対象に、タスクシフト開始以前と以後における業務時間の変化（1 回当たり業務時間×回数）に関する調査を実施した。

昨年度に収集した各種タスクシフトに伴う研修等の技術対応初期費用に関わるデータと、本年度に収集する各種タスクシフトの月間発生件数とシフト開始前後の医師及び他職種の当該業務実施にかかる一回当たりの所要時間に関するデータを統合し、全国調査である『医療経済実態調査』から得られる各職種の人件費等を基に算出された職種別労務単価を適用することで、各種タスクシフトの費用対効果を分析する。

1-2 調査分析方法

- 令和 4 年度実施調査の有効回答 431 病院を対象に、厚生労働省作成の調査協力依頼書、タスクシフト研究班（荒井班）作成の調査協力依頼書、回答のための案内状の 3 点をまず郵送し、6 月 29 日（木）に、令和 4 年度実施調査にご回答いただいたご担当者様のメールアドレスへ、データ収集調査票（エクセルファイル）、参考資料（PDF）、Q&A（PDF）の 3 点を添付の上で調査依頼メールを送信することを連絡（**郵送資料及びメール添付資料は資料１参照**）
- データ収集調査票は、令和 4 年度調査の回答結果を反映した病院ごとに個別化された調査票
- 調査期間：2023 年 6 月 29 日～2023 年 7 月 27 日
- 回答数及び回答率：280 病院（タスクシフト事例数 2,129）、65.0%
- 費用対効果分析のための有効回答数及び有効回収率：254 病院（タスクシフト事例数 1,589）、58.9%（**「２．費用対効果分析対象事例の基準」を参照**）
- 254 病院 1,589 事例に対して、**「３．費用対効果分析の実施に先立つデータ前処理および外挿方針」**に沿って欠落項目が部分的にある事例に対して該当部分に中央値等を外挿（外挿データは**「４．外挿データについて」**）
- 1,589 の各事例データに職種別労務単価（**「５．職種別の労務単価」を参照**）を乗じてタスクシフトのための技術対応初期費用とタスクシフト開始による年間人件費節約額を算出し、各事例のタスク

シフトに伴う経営上の負荷としての初期費用（投資）の回収期間年数（技術対応初期費用÷年間人件費節約額）を計算する一方、各事例データより年間医師労働短縮時間数も算出（**「６．事例別費用対効果分析結果」**）

技術対応初期費用は、業務マニュアル作成費用と座学研修費用と実務研修費用から構成され、さらに座学研修及び実務研修の費用は、研修参加者の人件費と講師・指導者の費用と外部研修受講費からなり、それぞれ次のように算出されている。

- 業務マニュアル作成費用＝総作成時間×作成担当職種単価
- 座学研修参加者人件費＝一人当たり総研修時間×座学研修参加者数×参加職種単価
- 座学研修講師費用＝（研修準備時間＋総研修時間）×内部講師担当職種単価＋外部講師費用＋外部研修受講費用
- 実務研修参加者人件費＝一人当たり総研修時間×実務研修参加者数×参加職種単価
- 実務研修指導者費用＝（研修準備時間＋総研修時間）×内部指導者担当職種単価＋外部指導者費用＋外部研修受講費用

また、年間人件費節約額は、次のように算出されている。

- 年間人件費節約額＝シフト業務一件当りシフト前後人件費節約額×業務の 1 カ月当たり発生件数×12 か月
- シフト業務一件当りシフト前後人件費節約額＝（シフト開始以前の医師の業務一回当たり所要時間×医師単価＋開始以前の医師以外の職種の業務一回当たり所要時間×担当職種単価(発生していた場合) ）－（シフト開始以降の医師の業務一回当たり所要時間×医師単価(発生していた場合)＋開始以降の医師以外の職種の業務一回当たり所要時間×担当職種単価）

さらに、年間医師労働時間短縮数は、以下のように算出した。

- 年間医師労働時間短縮数＝（タスクシフト開始以前の医師の業務一回当たり所要時間－タスクシフト開始以降の医師の業務一回当たり所要時間）×業務の 1 カ月当たり発生件数×12 か月

- 19 種類の業務区分ごとの技術対応初期費用及び年間人件費節約額の外れ値除去後に分析対象となったタスクシフト事例数は 1,198 で病院数は 246
- 外れ値除去前及び除去後のタスクシフト事例群をそれぞれ対象として、19 種類の業務区分別の回収期間年数及び年間医師労働短縮時間数の中央値や平均値などを算出し、19 種類の業務区分間での相対的な費用対効果の良し悪しを把握（**「７．19 業務種類別費用対効果分析結果」**）
- 外れ値除去後のタスクシフト事例群を対象として、各種業務区分のタスクシフト事例を病院別に集計し、各病院の各種タスクシフト全体としての回収期間年数と医師労働短縮時間数を把握し、その分布状況を分析（**「８．病院別費用対効果分析結果」**）

1-3 調査対象機関への督促

＜回答未提出の場合の督促について＞

回答未提出の病院に対しては、まずメールで督促を実施し、次いで架電により督促を実施した

＜未回答項目ありの場合の督促について＞

未回答項目があった病院に対しては、メールにより 2 回にわたって未回答項目の回答を依頼し、次いで架電による依頼を実施した

２．費用対効果分析対象事例の基準

調査回答 280 病院の 2, 129 事例のうち、費用対効果分析の対象とする事例に含めるか否かの基準(方針)は下記のとおりである。

項番	分類	記入例/内容	ファイル統合方針（案）
1	回答として提出いただいたものの、該当する**すべての**業務区分の「業務一回当たりの所要時間［分］」が空欄かつ空欄理由が**不明**	該当欄に回答が未記入や「-（ハイフン）」	含める。ただし、昨年度実施調査においてマニュアル作成や研修実施についても回答欠落のある業務区分については、両年度の対象データで外挿することになるため、削除する。
2	回答として提出いただいたものの、該当する**すべての**業務区分の「業務一回当たりの所要時間［分］」が空欄かつ空欄理由を**確認済み** （理由が「タスクシフトしていない」）	上記1と同じ	含めない。 ※　空欄理由が「タスクシフトしていない」とご回答者から確認済みである場合。
3	該当する**一部の**業務区分の「業務一回当たりの所要時間［分］」が空欄かつ空欄理由が**不明**	上記1と同じ	含める。ただし、昨年度実施調査においてマニュアル作成や研修実施についても回答欠落のある業務区分については、両年度の対象データで外挿することになるため、削除する。
4	該当する**一部の**業務区分の「業務一回当たりの所要時間［分］」が空欄かつ空欄理由を**確認済み** （理由が「タスクシフトしていない」）	上記1と同じ	含めない。 ※　空欄理由が「タスクシフトしていない」とご回答者から確認済みである場合。
5	**すべての**業務区分においてタスクシフト以前と以後で値が同じ、もしくはタスクシフト以前から「他職種」が実施している業務	◆例1 Z列 - タスクシフト以前の医師約［分］：120 AA列 - タスクシフト以前の他職種約［分］：120 AB列 - タスクシフト以後の医師約［分］：120 AC列 - タスクシフト以後の他職種約［分］：120 ◆例2（タスクシフト以前から「他職種」が実施している業務） Z列 - タスクシフト以前の医師約［分］： - AA列 - タスクシフト以前の他職種約［分］：10 AB列 - タスクシフト以後の医師約［分］： - AC列 - タスクシフト以後の他職種約［分］：5 ◆例3 Z列 - タスクシフト以前の医師約［分］： 10 AA列 - タスクシフト以前の他職種約［分］： - AB列 - タスクシフト以後の医師約［分］： 5 AC列 - タスクシフト以後の他職種約［分］： -	例１：医師から他職種へのタスクシフトが実施されているのかどうかわからない状況のため、含めない。例２及び例３：今回の研究対象である医師から他職種へのシフトではないため、含めない。
6	**一部の**業務区分においてタスクシフト以前と以後で値が同じ、もしくはタスクシフト以前から「他職種」が実施している業務	上記5と同じ	上記5と同じ
7	前回調査時の回答のいずれかを修正して回答提出	前回調査時の回答内容（調査票のグレーハイライト部分）を修正して提出されている病院が10病院弱ある。	何らかの理由であえて今回修正して回答内容を更新していると考えられるため、最新版として今回提出いただいた回答（修正されたまま）をそのまま含める。

３．費用対効果分析の実施に先立つデータ前処理および外挿方針

項番	分類	記入例/内容	外挿/データ加工方針 ※「回収計算」シート内の外挿箇所には外挿箇所と分かるようにハイライト
1	回答として提出いただいたものの、該当する業務区分の「業務一回当たりの所要時間［分］」（AP～AQ列、AS～AT列）がすべて空欄かつ空欄理由が**不明** （※　空欄理由が「タスクシフトしていない」以外）	該当欄に回答が未記入や「-（ハイフン）」	「タスクシフトに伴うマニュアル作成及び研修実施の状況に関する調査」で該当病院が該当業務区分について完全回答している場合は、「タスクシフトに伴う業務時間の変化に関する調査」結果を基に算出した中央値を外挿する。
2	該当する業務区分の「業務の1カ月当たり発生件数　約［件／月］」（AO列）が空欄かつ空欄理由が**不明** （※　空欄理由が「タスクシフトしていない」以外）	上記1と同じ	「タスクシフトに伴うマニュアル作成及び研修実施の状況に関する調査」で該当病院が該当業務区分について完全回答している場合は、「タスクシフトに伴う業務時間の変化に関する調査」結果を基に算出した中央値を外挿する。
3	対象業務のシフトがだいぶ以前に開始されていて、シフト以前の所要時間がわからず、シフト以後の業務一回当たりの所要時間のみ記入がある	上記1と同じ	「タスクシフトに伴うマニュアル作成及び研修実施の状況に関する調査」で該当病院が該当業務区分について完全回答している場合は、シフト以後の所要時間合計（AS＋AT）をシフト以前の医師の所要時間(AP)と見做し、（AS＋AT）を（AP）に外挿する。
4	前回調査時の回答（G～J列、N～Q列、S～V列、AA～AD列、AF～AI列）のいずれかに未回答項目がある場合 ※　未回答項目とは、回答されるべきところが未回答のままになっていること。すべての空欄が該当するわけではない。	該当欄に回答が未記入	今回の調査で該当業務区分が完全回答であった場合、かつ「タスクシフトに伴うマニュアル作成及び研修実施の状況に関する調査」時の回答に未回答項目がある場合は、2年目初期費用調査への回答結果に関するG～J列、N～Q列、S～V列、AA～AD列、AF～AI列のうちの未回答にあたる該当セルに、「代表値一覧（2年目初期費用調査）」シート内の該当項目に関する中央値を外挿する。 座学研修や実務研修を実施している場合には、2年目に実施した初期費用調査における調査結果に基づいて、基本的には圧倒的に多い内部講師による実施の場合として外挿。 ただし、診療放射線技師関連の業務区分など一部の業務区分では、例外的に外部講師による場合や外部研修による場合が最も多い割合を占める業務区分もある。2年目に実施した初期費用調査における調査結果に基づいて、その場合には、その最も多い割合を占める実施方法（外部講師あるいは外部研修）を採用して外挿。 具体的には、外部講師による場合や外部研修による場合が最も多い割合を占める業務区分について以下のように対応する。 ◆　「座学研修」に関する外挿について 業務区分：　D1、D2、D3、E1、F1 外挿対象列：　P列とQ列、U列もしくはV列 外挿する値：　「代表値一覧（2年目初期費用調査）」ファイル内の該当項目の中央値 ◆　「実務研修」に関する外挿について 業務区分：　D1、D2、D3 外挿対象列：　AC列とAD列、AH列もしくはAI列 外挿する値：　「代表値一覧（2年目初期費用調査）」ファイル内の該当業項目の中央値
5	対象病院様が自身で新たに行を挿入して、回答いただいている	例： 同一回答病院様の業務区分A1が複数行ある	＜G～J列、N～Q列、S～V列、AA～AD列、AF～AI列：前回調査での回答結果＞に空欄がある場合は、先方へ送付した調査票フォーマットの既存行（新しく挿入された行ではない）の回答内容をコピペする。 中央値等の外挿はしない。
6	データ前処理	シフト以前の他職種AQ列とシフト以後の医師AS列については、多くの病院では空欄か「0」や「 - 」	シフト以前の他職種AQ列とシフト以後の医師AS列については、多くの病院では空欄か「0」や「 - 」であるため、AQ列とAS列については原則として空欄（あるいは 「0」や「 - 」 ）で処理。ただし当該業務区分内の過半の事例においてAQ列やAS列に具体的に「0」より大きな値が回答されているような場合には、その過半の事例群の中央値を外挿。
7	データ前処理	回答ID491病院が、2年目初期費用調査への業務区分F3における回答として以下のように回答（今回の調査回答を記入いただいた段階で、前回の回答を修正）。 内視鏡20、カテーテル48、不整脈24、手術20	3年目調査の回答部分を含め全回答項目を総合的に見た場合、内視鏡を想定して各項目を回答していると判断されるため、内視鏡の部分だけを拾って活用する。
8	データ前処理	ー	今回の調査対象業務区分であるD1～D3に該当しない内容で、回答ID462病院様の方で独自に業務区分を設定して回答した業務区分が2つ見られたが、今回の調査対象外の業務区分のため、削除した。
9	データ前処理	（本来、職種をひとつだけ記入する）J列において医師と看護師の組合せが6事例、医師と放射線技師の組合せが1事例、S列において医師と看護師の組合せが7事例、医師と看護師と放射線技師と臨床工学技士の組合せが1事例ある。 また、AF列に、医師と看護師の組合せが3事例、医師と看護師と外部講師の組合せが1事例ある。	労務単価が一番高い職種が担当したと見做して計算する。

項番	分類	記入例/内容	外挿/データ加工方針 ※「回収計算」シート内の外挿箇所には外挿箇所と分かるようにハイライト
10	データ前処理	「マニュアル作成なし（G列）」「座学研修なし（N列）」にフラグが立っているものの、作成担当職種等を記入いただいている。以下の3ケース ◆ID485病院C4（「マニュアル作成なし（G列）」にフラグが立っているものの、作成担当職種等を記入いただいている） ◆ID110病院D1（「マニュアル作成なし（G列）」にフラグが立っているものの、作成担当職種等を記入いただいている） ◆ID411病院A5（「座学研修なし（N列）」にフラグが立っているものの、作成担当職種等を記入いただいている）	「マニュアル作成あり（H列）」「座学研修あり（O列）」「実務研修あり（AB列）」にフラグを立てる形で修正する。
11	データ前処理	1. マニュアル作成の所要時間の列（I列）に、「半年」と記載のある事例が2つ、「1月」とする事例が1つ。 2. 座学研修及び実務研修を外部講師が実施している場合の列（「院内実施で外部講師の場合外部講師費用　約［円］」）に、「電カル導入時のSE」と記載された事例が1つ。	1. この3つの事例には中央値を入れる（朝から晩まで全日を使う形で半年間や1か月をかけて作成したとは考えられず、日々少しづつ取り組んで半年間や1か月がかかったという状況であると推察され、そのまま時間変換することは妥当でないと考えられるため）。 2. 「0」を入れる（おそらく電カル導入時のサービスとして無償でSEが操作を教えたということだと考えられるため）。
12	データ前処理	職種別単価としては、どちらを採用すべきか	・　検査技師→医療技術員 ・　臨床検査技師 →医療技術員 ・　臨床工学技士 →医療技術員 ・　臨床工学士 →医療技術員 ・　eラーニング医師 →医師 ・　動画（ナーシングスキル）→看護師
13	データ前処理	回答ID418病院 AB列で「実務研修あり」と回答いただいているが、AD列では実務研修参加者「0」と回答いただいている	前後の回答状況から「0」人ということはないと考えられるため、中央値を挿入する。
14	外挿する最頻職種	ー	「内部講師」、「院内実施」、「外部研修受講」のいずれかを判別できない場合 ・座学研修や実務研修を実施している場合には、2年目に実施した初期費用調査における調査結果に基づいて、基本的には圧倒的に多い内部講師による実施の場合で外挿。ただし診療放射線技師関連の業務区分など一部の業務区分では、例外的に外部講師による場合や外部研修による場合が最も多い割合を占める業務区分もある。2年目に実施した初期費用調査における調査結果に基づいて、その場合には、その最も多い割合を占める実施方法（外部講師あるいは外部研修）を採用して外挿。 ・外挿に際しては、3種類の実施方法のいずれか一つの実施方法のみを用いていると想定して外挿。 ・診療放射線技師関連など、前回調査結果を基に外部講師あるいは外部研修として確認できたものは、外部講師あるいは外部研修として値を外挿
15	外挿する中央値の算出方法	ー	「前回調査未回答項目あり × 今回調査未回答項目あり」も除いた後の、今回分析対象群での中央値を算出する。
16	外挿対象・外挿する値の算出方法	AP列「医師 約［分］」に「－」 が記載されている（回答ID486病院）。AT列「他職種 約［分］」に「－」 が記載されている（回答ID324病院と回答ID483病院）	タスクシフト開始以前の医師所要時間に「－」が記載されている事例とタスクシフト開始以後の他職種所要時間に「－」が記載されている事例は、削除する。
17	外挿対象・外挿する値の算出方法	ー	業務の1カ月当たり発生件数とタスクシフト開始以前および開始以後の医師および他職種の所要時間について、各発生件数と各所要時間ごとに、外挿対象である赤色と水色ハイライトが付されたセルを一旦除外した状態で中央値を算出する。
18	外挿対象・外挿する値の算出方法	フォーマットを変更して小数でご回答いただいている	小数で回答している理由も明記されており、妥当な回答であるため、こちらは中央値の算出に際して含める。
19	外挿対象・外挿する値の算出方法	「タスクシフト以前」の「他職種約[分]」が「0」となっているものに関して、 「－」ハイフンであった場合と同様に、外挿対象として行を残したまま	赤色ハイライトとして、シフト後の医師及び他職種の所要時間合計をシフト前の医師の所要時間として外挿する(回収計算上、結果としては実質的にデータ加工前と同じことになる)。
20	外挿対象・外挿する値の算出方法	ー	タスクシフト以前（AP列とAQ列）の回答はないものの、タスクシフト以後（AS列とAT列）はご回答いただいているものについて 、タスクシフト以前（AP列とAQ列）は 「欠落回答あり」 とせず、2年目調査の欠落回答項目への中央値等の外挿をする前提条件としての3年目調査の回答状況判定上、完全回答の扱いとする（タスクシフト以前の医師及び他職種の所要時間については、先行調査研究から、回答がかなり困難であることが想定されていた一方で多くの事例においてはタスクシフト以後の所要時間とほぼ同じであると想定されることから、調査回答依頼上、回答困難な場合にはタスクシフト以降の医師及び他職種の所要時間のみの回答で良い旨を指示しているため）。
21	外挿対象・外挿する値の算出方法	1. 今回調査でご回答いただいた際に先方が前回調査の回答部分を修正いただきご提出されたケース。 しかしながら、N列「座学研修なし」以降を回答いただいておらず、かつAP～AQ列、AS～AT列が未回答の場合 ＜対象病院回答ID: 79, 51, 384, 239＞ 2. N列「座学研修なし」もしくはAA列「実務研修なし」以降を回答いただいていない ＜対象病院回答ID: 43、264、161＞	1. について、変更後にほとんどの記載がなくなったため完全回答ではない事例になったといえるため、両年度調査事項とも未回答項目ありとなり、外挿なしで本事例を削除する。 2. について、昨年度調査事項は未回答項目ありだが、本年度調査事項は完全回答（完全回答相当含む）のため、昨年度調査事項の未回答項目部分に、中央値等を外挿。

項番	分類	記入例/内容	外挿/データ加工方針 ※「回収計算」シート内の外挿箇所には外挿箇所と分かるようにハイライト
22	外挿対象・外挿する値の算出方法	C列の業務区分は「D3（診療放射線技師）」であるが、F列の「具体的なタスクシフト業務内容」に「看護師による実施」いった業務区分とは一致しない回答がある	該当する＜8行/事例＞を削除（本調査研究においては、医師から厚労省検討会で想定した他職種へのタスクシフトに際する費用対効果を分析することを目的としているため）。
23	外挿対象・外挿する値の算出方法	―	J列に「外部委託」と記載されている事例について、この業務区分の最頻職種が担当職種であると仮定して費用を算出する。
24	外挿対象・外挿する値の算出方法	―	業務マニュアルを「作成していない」が事例の過半を占めている場合、 「作成していない」を外挿する（作成時間数や作成担当者の中央値や最頻値を挿入はしない）。 同様に、座学研修や実務研修を実施していない事例が過半を占めている場合には、実施していないを外挿するため、時間や担当者の中央値や最頻値は挿入しない。 また、座学研修や実務研修を実施している場合には、2年目に実施した初期費用調査における調査結果に基づいて、基本的には圧倒的に多い内部講師による実施の場合で外挿する。ただし診療放射線技師関連の業務区分など一部の業務区分では、例外的に外部講師による場合や外部研修による場合が最も多い割合を占める業務区分もある。2年目に実施した初期費用調査における調査結果に基づいて、その場合には、その最も多い割合を占める実施方法（外部講師あるいは外部研修）を採用して外挿する。なお、複数の実施方法を併用している事例も稀に見られるが、外挿に際しては、3種類の実施方法のいずれか一つの実施方法のみを用いていると想定して外挿する。
25	外挿対象・外挿する値の算出方法	―	回答ID202病院のE3の座学研修も、回答ID71病院のA2の座学研修および実務研修も、2年目調査の結果に基づけば内部講師が実施する方法が最も採用されている実施方法であるため、内部講師が実施したと仮定して外挿する。
26	外挿対象・外挿する値の算出方法	「業務マニュアル作成費用」の計算に関して、J列の「作成担当職種」が「医師」と記載がある	K列の「業務マニュアル作成費用」の計算について、J列の「作成担当職種」が「医師」と記載がある場合は、C列の業務区分「看護師」の職種別単価ではなく、＜「医師」の職種別単価 × 総作成時間＞で「業務マニュアル作成費用」を算出する
27	外挿対象・外挿する値の算出方法	W列の「講師費用」の計算に関して、**D**列の業務区分「看護師」でS列の担当職種が「医師」である	◆看護師の単価＊1人当たり総研修時間＊研修参加者数　＋　医師の単価＊（研修準備時間＋1人当たり総研修時間）で計算する。 前半部分が参加者人件費となり、後半部分が講師費用（1人当たり総研修時間が、講師が実際に実施する研修時間数。） ◆院内実施外部講師の場合には、外部講師費用は一時間当たり支払額（万円）であるため、外部講師費用＊10,000＊ 1人当たり総研修時間
28	外挿対象・外挿する値の算出方法	内部講師、院内実施、外部研修受講の複数を回答されている病院様のW列の「講師費用」に関して、D列の業務区分「看護師」でS列の担当職種が「医師」である	看護師の単価＊1人当たり総研修時間 ＊研修参加者数　＋　医師の単価＊（研修準備時間＋1人当たり総研修時間）＋(院内実施で外部講師の場合　外部講師費用＊10,000＊ 1人当たり総研修時間）＋（外部研修受講の場合　受講費用＊10,000＊研修参加者数 ） ※　外部講師費用と外部研修受講費用は、回収計算上、円単位に変換
29	外挿対象・外挿する値の算出方法	タスクシフト以前（AP列とAQ列）には回答があってタスクシフト以後（AS列とAT列）に回答がない	本調査研究の分析上不可避な回答項目が欠落するため、該当事例（行）を削除。
30	外挿対象・外挿する値の算出方法	―	F列「具体的なタスクシフト業務内容」の「タスクシフトしていない」に該当する51事例（行）を削除し、「前回調査未回答項目あり × 今回調査未回答項目あり」と判定された25事例（行）も除いた後、さらに項番31の回答ID448病院の2事例も削除した残りの1589事例を基に、今回調査分（AO～AQ列、AS～AT列）の中央値を算出する。
31	外挿対象・外挿する値の算出方法	AO列「業務の1カ月当たり発生件数　約［件／月］」を「0」と記入いただいている	◆　回答ID374病院の3事例については、発生件数がわからずに「0」と入力した可能性が高いと考えられ、本来は空欄となるはずのケースだと考えられため、中央値を外挿する。 ◆　回答ID448病院の2事例については、回答内容全体を見るとタスクシフトしていないという意味で発生件数「0」と入力した可能性が高いため削除
32	外挿対象・外挿する値の算出方法	―	上記の1589事例を対象として、2年目初期費用調査への回答結果に関するG～J列、N～Q列、S～V列、AA～AD列、AF～AI列のいずれかに欠落回答があった場合は、2年目回答病院群での各職種における中央値と最頻職種（「代表値一覧（2年目初期費用調査）」シート参照）を外挿。
33	外挿対象・外挿する値の算出方法	―	上記の1589事例を対象として、3年目業務件数時間調査への回答結果に関して、AO～AQ列、AS～AT列に欠落回答がある場合は、3年目回答病院群での各職種における中央値を外挿。
34	外挿対象・外挿する値の算出方法	タスクシフト以前（AP列とAQ列）には回答がなくて、タスクシフト以後（AS列とAT列）に回答がある	当該業務区分の中央値の外挿ではなく、タスクシフト以後の医師及び他職種の所要時間の合計値をタスクシフト以前の医師の所要時間とみなすという外挿。
35	19種類のシフト対象業務種類区分ごとの中央値・平均値・四分位数・最小値・最大値の算出	―	「19種類のシフト対象業務種類区分ごとの中央値・平均値・四分位数・最小値・最大値を整理した表」に関して、一カ月当たり発生件数とシフト前後の医師及び他職種の所要時間に加えて、 職種別単価を適用した後に算出される、業務マニュアル作成費用、座学研修費用、実務研修費用、マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）、一件当りシフト前後人件費節約額、月間シフト前後人件費節約額、年間シフト前後人件費節約額、回収期間年数、年間医師労働時間短縮効果時間数、の9項目についても 中央値・平均値・四分位数・最小値・最大値 を算出
36	外れ値の検出、19種類のシフト対象業務種類区分ごとの中央値・平均値・四分位数・最小値・最大値の算出	―	◆　下記の方法により外れ値を除去した上での、中央値等も算出 四分位範囲（IQR）の1.5倍を上下限とし、下端より小さい値や上端より大きい値を「外れ値」として扱う方法 ◆　費用を総合した ＜マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）＞と回収原資を総合した ＜年間シフト前後人件費節約額＞という回収期間計算における2大要素（変数）のみを対象に、19種類の業務区分ごとに、上記の方法により外れ値を検出して、外れ値となった事例を事例ごとすべて分析対象外とした場合における、以下の9項目（回収計算の過程で算出された諸変数）についての 中央値・平均値・四分位数・最小値・最大値 を算出 業務マニュアル作成費用、座学研修費用、実務研修費用、マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）、一件当りシフト前後人件費節約額、月間シフト前後人件費節約額、年間シフト前後人件費節約額、回収期間年数、年間医師労働時間短縮効果時間数
37	ハイライト	人件費節約額が発生せずむしろ人件費増になる26事例については、回収期間年数がマイナスかゼロ（回収すべき初期費用がゼロの場合）になる	AY列「回収期間年数」、AZ列「年間医師労働時間短縮効果時間数」の数値の文字色を赤にする。
※基本的に上記以外のケースは、そのままの回答を採用			

【参考】19 種類のタスクシフト対象業務の管理番号と業務内容

管理番号	シフト先	業務内容
A1	看護師	事前に取り決めたプロトコールに基づく薬剤の投与、採血・検査の実施
A2	看護師	救急外来における医師の事前の指示や事前に取り決めたプロトコールに基づく採血・検査の実施
A3	看護師	血管造影・画像下治療（IVR）の介助
A5	看護師	カテーテルの留置、抜去等の各種処置行為
B1	助産師	院内助産
C1	薬剤師	周術期における薬学的管理等
C2	薬剤師	病棟等における薬学的管理等
C3	薬剤師	事前に取り決めたプロトコールに沿って行う処方された薬剤の投与量の変更等
C4	薬剤師	薬物療法に関する説明等
C5	薬剤師	医師への処方提案等の処方支援
D1	診療放射線技師	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等
D2	診療放射線技師	血管造影・画像下治療（IVR）における補助行為
D3	診療放射線技師	放射線検査等に関する説明、同意書の受領
E1	臨床検査技師	心臓・血管カテーテル検査、治療における直接侵襲を伴わない検査装置の操作
E2	臨床検査技師	輸血に関する定型的な事項や補足的な説明と同意書の受領
E3	臨床検査技師	生検材料標本、特殊染色標本、免疫染色標本等の所見の報告書の作成
F1	臨床工学技士	人工心肺を施行中の患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更
F2	臨床工学技士	全身麻酔装置の操作
F3	臨床工学技士	各種手術等において術者に器材や医療材料を手渡す行為

４．外挿データについて

4-1　今回の調査で該当業務（事例）が完全回答であった場合で、昨年度の「タスクシフトに伴うマニュアル作成及び研修実施の状況に関する調査」の回答に未回答項目があった場合に、該当未回答項目に外挿する中央値等は、**昨年度の本研究班報告書の「代表値一覧表」**（p.95～p.108）を参照[1]。

4-2　今回の調査で該当業務（事例）に未回答項目があった場合で、昨年度の「タスクシフトに伴うマニュアル作成及び研修実施の状況に関する調査」の当該業務が完全回答であった場合に、該当未回答項目に外挿する中央値は、以下のとおりである。

業務種類区分	業務の1カ月当たり発生件数中央値	業務一回当たりの所要時間　中央値			
		タスクシフト以前		タスクシフト以後	
		医師 約[分]	他職種 約[分]	医師 約[分]	他職種 約[分]
A1	140	10	0	0	10
A2	30	15	0	0	10
A3	25	30	0	0	20
A5	40	10	0	0	15
B1	20	60	0	0	60
C1	80	10	0	0	15
C2	80	10	0	0	15
C3	44.5	10	0	0	10
C4	66	15	0	0	20
C5	60	15	0	0	17.5
D1	30	5	0	0	5
D2	10	60	0	0	40
D3	80	5	0	0	5
E1	20	30	0	0	40
E2	2	15	0	0	15
E3	50	10	0	0	10
F1	10	180	0	0	175
F2	55	20	0	0	25
F3	16	60	0	0	60

[1] 荒井耕・阪口博政（2023）「タスクシフトに伴う初期の技術的対応費用の把握に関する研究：「タスクシフトに伴うマニュアル作成及び研修実施の状況に関するアンケート」調査を用いて」厚生労働行政推進調査事業費補助金政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）『タスクシフトによる医師労働時間短縮効果と医療機関経営上の影響に関する研究』令和４年度分担研究報告書. https://mhlw-grants.niph.go.jp/system/files/report_pdf/202201007A-buntan5.pdf

５．職種別の労務単価

費用対効果分析における費用（経営上の負荷）を表す回収期間年数を算出する際に用いる、タスクシフトに伴う「技術対応初期費用」とタスクシフト前後の「人件費節約額」を算定するために利用した、各職種の労務単価は以下のとおりである。

本分析開始時点において最新の第 23 回『医療経済実態調査』の結果を基に、全国的な平均値として推計算定し、昨年度実施した 7 病院を対象とした試行的な費用対効果分析の際に用いた労務単価と同一である。職種別の単価推計に関する詳細は、以下の本研究班の令和 3 年度総括研究報告書を参照されたい。

荒井耕（2022）「タスクシフトによる医師労働時間短縮効果と医療機関経営上の影響に関する研究」厚生労働行政推進調査事業費補助金政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）『タスクシフトによる医師労働時間短縮効果と医療機関経営上の影響に関する研究』令和 3 年度総括研究報告書. https://mhlw-grants.niph.go.jp/system/files/report_pdf/202101012A-sokatsu.pdf

『医療経済実態調査』一般病院（集計1）	開設者別全体 前年(度):2020年度				技術対応初期投資と回収計算に利用した職種別単価		
	平均給料年(度)額(①)	賞与(②)	①＋②	(①＋②)×1.15	一分当たり	時間当たり	想定年間労働時間
医師	13,147,020	1,531,958	14,678,978	16,880,825	93.8	5,627	3000時間
薬剤師	4,432,387	1,069,495	5,501,882	6,327,164	43.9	2,636	2400時間
看護職員	4,062,411	997,631	5,060,042	5,819,048	40.4	2,425	2400時間
医療技術員	3,704,325	916,654	4,620,979	5,314,126	36.9	2,214	2400時間
事務職員	3,390,172	804,156	4,194,328	4,823,477	33.5	2,010	2400時間

６．事例別費用対効果分析結果（業務区分順に掲載）

回答 ID は、2 年度目調査に回答した各病院に割り当てられた病院番号である。

セル内の背景色に関する説明

・青色：欠落回答があり中央値を外挿した箇所

・赤色：シフト後の医師及び他職種の所要時間合計をシフト前の医師の所要時間として外挿した箇所

・緑色：外れ値として検出された箇所（回収期間計算の構成要素である技術対応初期費用と年間シフト前後人件費節約額のみを対象に、19 種類の業務区分ごとに検出）

A1：事前に取り決めたプロトコールに基づく薬剤の投与、採血・検査の実施

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約[件／月]	合計 タスクシフト以前 医師約[分]	合計 タスクシフト以前 他職種約[分]	合計 タスクシフト以後 医師約[分]	合計 タスクシフト以後 他職種約[分]	一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
1	2	A1	事前に決めたプロトコルに則り実施する行為	13,180	0	0	13,180	10	10	0	0	10	534	64,080	0.21	20
2	6	A1		0	22,261,500	0	22,261,500	600	10	0	0	10	534	3,844,800	5.79	1,200
3	7	A1	看護師による実施	14,550	0	92,150	106,700	1000	6	0	1	5	267	3,204,000	0.03	1,000
4	10	A1	膨大かつ多様すぎて残っておりません。	0	55,775	0	55,775	140	10	0	0	10	534	897,120	0.06	280
5	11	A1		7,275	0	0	7,275	140	5	0	0	5	267	448,560	0.02	140
6	21	A1	薬剤の投与、採血・検査の実施	2,425	780,313	134,588	917,325	40	5	0	0	5	267	128,160	7.16	40
7	28	A1	低血糖・高血糖時の血統測定と薬剤投与、屯用指示の実施（発熱時、血圧上昇時等）	9,700	0	0	9,700	20	100	0	0	100	5,340	1,281,600	0.01	400
8	31	A1	薬剤投与、採血、検査	0	0	0	0	31	40	0	0	40	2,136	794,592	0.00	248
9	33	A1	薬剤投与、採血、ERS等　実施	16,881	0	181,875	198,756	1000	10	0	0	10	534	6,408,000	0.03	2,000
10	35	A1	バイタル変動による投薬、血糖関係など	14,550	0	0	14,550	140	5	0	0	5	267	448,560	0.03	140
11	36	A1	静脈採血	0	0	0	0	1000	10	0	0	10	534	6,408,000	0.00	2,000
12	36	A1	注射、点滴	0	0	0	0	1000	10	0	0	10	534	6,408,000	0.00	2,000
13	40	A1		14,550	0	0	14,550	140	10	0	0	10	534	897,120	0.02	280
14	42	A1	薬剤投与	0	0	0	0	100	10	0	0	10	534	640,800	0.00	200
15	43	A1	採血	72,750	0	0	72,750	100	5	0	0	5	267	320,400	0.23	100
16	43	A1	薬剤の投与	72,750	0	0	72,750	30	5	0	0	5	267	96,120	0.76	30
17	49	A1	採血	0	0	0	0	360	5	0	0	5	267	1,153,440	0.00	360
18	53	A1	薬剤の投与、採血・検査	72,750	16,975	0	89,725	80	25	0	5	25	866	831,360	0.11	320
19	54	A1	入院前の薬剤情報などを提供、情報共有等	0	0	0	0	200	10	0	0	10	534	1,281,600	0.00	400
20	55	A1		100,500	198,500	238,500	537,500	25	15	0	0	15	801	240,300	2.24	75
21	57	A1	注射、採血行為	0	0	0	0	165	5	0	0	5	267	528,660	0.00	165
22	60	A1	薬剤の投与・採血の実施	0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
23	69	A1	薬剤の投与、採血・検査の実施	0	0	0	0	1000	5	0	0	5	267	3,204,000	0.00	1,000
24	71	A1	点滴、採血	12,125	124,250	68,500	204,875	900	5	0	0	5	267	2,883,600	0.07	900
25	90	A1	化学療法点滴	0	56,301	135,800	192,101	134	15	0	0	15	801	1,288,008	0.15	402
26	92	A1	予測指示薬投与	0	0	0	0	88	15	0	0	15	801	845,856	0.00	264
27	93	A1	採血の実施	0	109,125	109,125	218,250	120	10	0	0	10	534	768,960	0.28	240
28	95	A1	入院中患者への薬剤投与（1日3回投与）、採血・検査（プロトコールに準じて実施） ※薬剤投与は1日3回投与を3件とカウント（月30.5日で計算）	0	149,385	152,199	301,584	2867	60	0	0	60	3,204	110,230,416	0.00	34,404
29	98	A1	脱水症状輸液補正	0	0	0	0	18	2	10	0	10	188	40,522	0.00	7
30	98	A1	抗生剤の臨時投与	0	0	0	0	7	2	10	0	10	188	15,758	0.00	3
31	98	A1	インスリン投与量調節	0	0	0	0	4	2	10	0	10	188	9,005	0.00	2
32	98	A1	検査オーダー	0	0	0	0	30	2	2	0	2	188	67,536	0.00	12
33	98	A1	内服代行入力	0	0	0	0	30	2	2	0	2	188	67,536	0.00	12
34	103	A1	医師の包括的指示による看護師の対応	0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
35	104	A1	認知症患者の事前検査	0	0	0	0	8	40	0	0	40	2,136	205,056	0.00	64
36	109	A1	薬剤の投与、採血	0	0	0	0	4079	5	0	0	5	267	13,069,116	0.00	4,079
37	119	A1	臨時使用薬剤の使用（解熱剤・鎮痛剤・眠剤等）	4,850	0	0	4,850	8	24	0	0	24	1,282	123,034	0.04	38
38	122	A1	薬剤の投与、採血・検査の実施	9,700	0	0	9,700	2105	3	0	0	3	160	4,046,652	0.00	1,263
39	124	A1	医師の指示により、PC入力・採血・検査を実施	0	0	0	0	30	20	0	10	10	534	192,240	0.00	60
40	126	A1	薬剤の投与、採血・検査の実施	56,270	0	0	56,270	140	10	0	0	10	534	897,120	0.06	280

A1：事前に取り決めたプロトコールに基づく薬剤の投与、採血・検査の実施

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
41	127	A1	特異例以外は実施	9,700	0	1,576,250	1,585,950	180	2	0	0	2	107	230,688	6.87	72
42	128	A1	①入外患者への採血 ②血糖測定検査	0	0	0	0	260	5	0	0	5	267	833,040	0.00	260
43	134	A1	薬剤の投与・採血・検査の実施	14,550	0	0	14,550	700	5	0	0	5	267	2,242,800	0.01	700
44	136	A1	静脈採血・静脈注射	0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
45	137	A1		0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
46	138	A1	薬剤・注射の投与	14,550	15,183	0	29,733	30	5	0	0	5	267	96,120	0.31	30
47	139	A1		0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
48	146	A1		0	3,294,240	0	3,294,240	140	10	0	0	10	534	897,120	3.67	280
49	148	A1	薬剤の投与・採血・検査の実施	48,500	0	0	48,500	120	10	5	5	10	267	384,480	0.13	120
50	154	A1	採血	0	0	0	0	10	10	0	0	10	534	64,080	0.00	20
51	157	A1	発熱時、疼痛時の解熱鎮痛剤投与 昇圧剤使用時の血圧値による投与量の調整 経皮的動脈血酸素飽和度の数値による酸素の投与 定期の血糖検査 血糖値によるインスリン注射の投与 外来における定期受診患者の採血、レントゲン検査 便秘時の下剤投与	0	0	0	0	280	3	0	0	3	160	538,272	0.00	168
52	159	A1	採血行為	0	0	0	0	25	5	0	0	5	267	80,100	0.00	25
53	160	A1	静脈注射の実施	48,500	0	0	48,500	80	30	0	0	30	1,602	1,537,920	0.03	480
54	161	A1	薬剤の投与　採血・検査の実施	14,550	64,263	0	78,813	227	15	5	5	15	534	1,454,616	0.05	454
55	164	A1	点滴・薬剤投与、採血	2,425	128,832	161,040	292,297	30	20	0	0	20	1,068	384,480	0.76	120
56	165	A1	血管造影・注射・静脈経路確保	48,500	133,375	50,925	232,800	80	30	0	0	30	1,602	1,537,920	0.15	480
57	169	A1		0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
58	177	A1	服薬の自己管理が出来ない人への援助	0	0	0	0	1000	5	0	0	5	267	3,204,000	0.00	1,000
59	184	A1	IV確保、採血	0	0	0	0	140	5	0	0	5	267	448,560	0.00	140
60	194	A1		0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
61	197	A1	採血	24,250	0	0	24,250	100	5	0	0	5	267	320,400	0.08	100
62	202	A1	疼痛時・嘔気時点滴。薬剤投与、小児採血実施	7,275	257,050	101,850	366,175	40	15	0	0	15	801	384,480	0.95	120
63	205	A1	事前に支持のある場合に専門的な知識を要しない薬の投与	0	0	0	0	400	5	0	0	5	267	1,281,600	0.00	400
64	206	A1	プロトコルをもとに薬剤投与・採血・検査の実施	14,550	50,925	50,925	116,400	140	10	0	0	10	534	897,120	0.13	280
65	212	A1	プロトコールに基づく採血	2,425	0	0	2,425	1000	5	0	0	5	267	3,204,000	0.00	1,000
66	214	A1	採血、血培採取	19,400	196,425	196,425	412,250	900	30	0	0	30	1,602	17,301,600	0.02	5,400
67	216	A1	看護師による投薬・採血・検査の実施	0	0	0	0	16350	18	0	0	18	961	188,587,440	0.00	58,860
68	217	A1	静脈採血、点滴の実施	0	0	0	0	280	15	0	0	15	801	2,691,360	0.00	840
69	221	A1	医師のオーダに基づき実施（定期・臨時・頓服等処方全般、採血）	24,250	0	0	24,250	493	15	0	0	15	801	4,738,716	0.01	1,479
70	225	A1		0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
71	227	A1	抗がん剤投与における行為	14,550	0	0	14,550	860	20	0	0	20	1,068	11,021,760	0.00	3,440
72	236	A1	実施する薬剤の投与、採血・検査の内容及びその判断の基準	2,425	0	0	2,425	200	10	0	0	10	534	1,281,600	0.00	400
73	239	A1		0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
74	240	A1	事前指示による薬剤の増減	0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
75	241	A1	定期・検査採血	12,125	0	0	12,125	8	5	25	0	30	267	25,632	0.47	8
76	246	A1	薬剤の投与	12,125	0	0	12,125	3850	5	0	0	5	267	12,335,400	0.00	3,850
77	247	A1	注射、内服のすべての投与。静脈からの採血、培養採取（喀痰・血液・尿等）	24,250	0	134,588	158,838	2900	10	0	0	10	534	18,583,200	0.01	5,800
78	248	A1		0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
79	249	A1	薬剤の投与、 採血・検査	0	0	0	0	140	5	0	0	5	267	448,560	0.00	140
80	252	A1	医師の条件付き指示に基づいた投薬、皮下筋注、静注、静脈採血	0	0	0	0	300	5	0	0	5	267	961,200	0.00	300
81	254	A1	薬剤投与、採血	0	0	0	0	11000	5	0	0	5	267	35,244,000	0.00	11,000
82	256	A1	院内薬剤投与と検査の採血	0	0	0	0	350	15	0	0	15	801	3,364,200	0.00	1,050
83	258	A1	病棟での約束指示に基づく薬剤投与	0	0	0	0	600	5	0	0	5	267	1,922,400	0.00	600
84	262	A1	医師指示のもと薬剤投与、採血実施有	7,275	0	0	7,275	20	10	0	0	10	534	128,160	0.06	40
85	269	A1	薬剤投与、採血	0	0	0	0	500	20	20	10	25	736	4,416,000	0.00	1,000

A1：事前に取り決めたプロトコールに基づく薬剤の投与、採血・検査の実施

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
86	272	A1	輸血、抗癌剤、筋注、静注における行為	0	0	0	0	44	288	233	287	233	94	49,526	0.00	9
87	276	A1	臨時薬剤投与・採血	9,700	133,776	232,800	376,276	600	3	0	0	3	160	1,153,440	0.33	360
88	277	A1	入院患者への薬剤投与、採血、検査実施	0	0	0	0	30	5	5	0	5	469	168,840	0.00	30
89	279	A1		0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
90	285	A1	採血・点滴・静脈注射	0	0	0	0	956	8	0	0	8	427	4,900,838	0.00	1,530
91	288	A1	血糖測定・ケトン測定	0	0	0	0	10	10	0	0	10	534	64,080	0.00	20
92	290	A1	抗がん剤を含む薬剤投与、検査全般	242,500	504,400	485,000	1,231,900	15,000	10	0	0	10	534	96,120,000	0.01	30,000
93	293	A1	予測指示に基づいた採血・検査	0	0	0	0	80	12	0	0	12	641	615,168	0.00	192
94	293	A1	予測指示に基づいた与薬	0	0	0	0	3522	7	0	0	7	374	15,798,283	0.00	4,931
95	307	A1	プロトコールを使用した包括的指示で実施する。	14,550	0	0	14,550	30	10	0	0	10	534	192,240	0.08	60
96	313	A1		0	0	83,628	83,628	140	10	0	0	10	534	897,120	0.09	280
97	316	A1	化学療法における血管確保から薬剤投与	24,250	197,000	0	221,250	59	60	0	0	60	3,204	2,268,432	0.10	708
98	322	A1	採血の実施	7,275	0	0	7,275	50	5	0	0	5	267	160,200	0.05	50
99	323	A1	動脈ライン確保	7,275	64,645	65,475	137,395	1	10	0	0	20	130	1,560	88.07	2
100	323	A1	感染に関する薬剤投与	7,275	64,645	65,475	137,395	4	15	0	0	15	801	38,448	3.57	12
101	323	A1	動脈血採血	7,275	64,645	65,475	137,395	7	5	0	0	5	267	22,428	6.13	7
102	324	A1	一般病棟での血液培養検査（採血）	0	0	0	0	80	10	0	0	10	534	512,640	0.00	160
103	326	A1	採血・体組成測定　ECG　末梢ルート確保	21,825	75,175	177,025	274,025	140	5	0	0	5	267	448,560	0.61	140
104	327	A1	薬剤の投与、採血・検査の実施	78,778	0	131,633	210,411	140	90	0	0	60	6,018	10,110,240	0.02	2,520
105	333	A1	循環動態に係る薬剤投与	0	0	0	0	6	20	0	0	20	1,068	76,896	0.00	24
106	334	A1	薬剤の投与、採血・検査の実施	0	0	0	0	1000	20	0	0	20	1,068	12,816,000	0.00	4,000
107	340	A1	COVID検査、血液培養（静脈血）、ECG	14,550	133,375	0	147,925	100	60	0	0	60	3,204	3,844,800	0.04	1,200
108	344	A1		14,550	155,200	309,188	478,938	403	40	0	20	20	1,068	5,164,848	0.09	1,612
109	345	A1		0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
110	348	A1	抗がん剤投与	14,550	38,800	134,588	187,938	50	30	0	0	30	1,602	961,200	0.20	300
111	351	A1	採血業務	0	277,133	0	277,133	140	2	0	0	2	107	179,424	1.54	56
112	352	A1	持続静脈カテーテル留置	24,250	0	0	24,250	1	30	0	0	30	1,602	19,224	1.26	6
113	359	A1		0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
114	360	A1	外来患者の採血	0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
115	361	A1	手術中の薬剤投与	0	0	0	0	700	180	0	0	180	9,612	80,740,800	0.00	25,200
116	365	A1	薬剤の投与、採血・検査の実施	0	0	0	0	1380	8	0	0	8	427	7,074,432	0.00	2,208
117	372	A1	採血　採尿　点滴　注射　内服投与	0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
118	374	A1	薬剤の投与	7,275	0	0	7,275	140	10	0	0	10	534	897,120	0.01	280
119	375	A1	採血	7,275	0	0	7,275	1000	5	0	0	5	267	3,204,000	0.00	1,000
120	375	A1	注射の実施	7,275	0	0	7,275	780	5	0	0	5	267	2,499,120	0.00	780
121	375	A1	検査	7,275	0	0	7,275	126	5	0	0	5	267	403,704	0.02	126
122	379	A1		0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
123	382	A1	発熱時の血液培養採取、発熱・疼痛時の薬剤	0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
124	385	A1	薬剤投与　採血	0	0	0	0	500	15	0	0	30	195	1,170,000	0.00	1,500
125	396	A1	発熱時の血液培養採取	0	0	0	0	5	20	0	0	20	1,068	64,080	0.00	20
126	396	A1	胸部症状出現時の心電図検査	0	0	0	0	5	15	0	0	15	801	48,060	0.00	15
127	396	A1	発熱時の薬剤投与	0	0	0	0	50	10	0	0	10	534	320,400	0.00	100
128	400	A1	採血・検査の実施	13,284	0	0	13,284	25	5	0	0	5	267	80,100	0.17	25
129	401	A1	造影剤ルート確保	0	359,395	359,395	718,790	205	5	0	0	20	−339	−833,940	−0.86	205
130	401	A1	抗がん剤静脈ルート確保	0	359,395	359,395	718,790	160	10	0	0	15	332	637,440	1.13	320

A1：事前に取り決めたプロトコールに基づく薬剤の投与、採血・検査の実施

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数 約[件／月]	合計 タスクシフト以前 医師 約[分]	合計 タスクシフト以前 他職種 約[分]	合計 タスクシフト以後 医師 約[分]	合計 タスクシフト以後 他職種 約[分]	一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
131	402	A1	筋肉注射、皮下注射、採血、静脈注射	4,850	0	0	4,850	50	30	0	10	20	1,068	640,800	0.01	200
132	403	A1	血液培養採取	0	95,258	98,072	193,330	340	15	0	0	20	599	2,443,920	0.08	1,020
133	405	A1	各病棟での薬剤の投薬・採血業務	4,850	160,050	155,200	320,100	140	10	0	0	10	534	897,120	0.36	280
134	408	A1	採血室での採血など	0	0	0	0	8000	10	0	0	10	534	51,264,000	0.00	16,000
135	412	A1	piccカテーテル留置	0	0	0	0	7	60	0	0	60	3,204	269,136	0.00	84
136	414	A1	事前に取り決めたプロトコールに基づく薬剤の投与、採血・検査の実施行為	0	0	0	0	140	15	0	0	15	801	1,345,680	0.00	420
137	415	A1	薬剤投与、採血・検査の実施	14,550	0	0	14,550	1000	15	0	0	15	801	9,612,000	0.00	3,000
138	416	A1	静脈注射、皮下注射、筋肉注射、静脈血採血、点滴投与、	24,250	0	0	24,250	800	20	0	0	20	1,068	10,252,800	0.00	3,200
139	418	A1	薬剤投与全般、採血・検査一部実施	24,250	354,050	320,100	698,400	1000	15	0	5	15	332	3,984,000	0.18	2,000
140	419	A1	事前プロトコルによる静脈路確保	12,125	0	147,925	160,050	248	15	0	0	15	801	2,383,776	0.07	744
141	420	A1	循環器内科で入院している患者の共通があった場合の十二誘導（心電図）検査を実施	0	0	0	0	3	15	0	0	5	1,205	43,380	0.00	9
142	421	A1	薬剤投与	0	0	0	0	20	10	0	0	10	534	128,160	0.00	40
143	421	A1	採血	0	0	0	0	15	5	0	0	5	267	48,060	0.00	15
144	423	A1	医師の指示に従い手順通り採血、検査を行う	0	0	0	0	10	40	20	20	40	1,068	128,160	0.00	40
145	426	A1		0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
146	430	A1	静脈注射のルート確保	56,270	1,465,544	1,462,275	2,984,089	580	10	0	0	10	534	3,716,640	0.80	1,160
147	433	A1		84,405	198,850	0	283,255	140	10	0	0	10	534	897,120	0.32	280
148	446	A1	定期的な検査の実施	7,275	0	0	7,275	50	7	3	2	8	267	160,200	0.05	50
149	447	A1	薬剤投与、採決・検査の実施等	0	0	0	0	10	15	0	0	15	801	96,120	0.00	30
150	451	A1	薬剤の投与、採血、検査	4,850	0	0	4,850	340	10	0	0	10	534	2,178,720	0.00	680
151	452	A1	採血及び検査結果の事前判断	7,275	40,354	0	47,629	60	10	5	5	10	267	192,240	0.25	60
152	455	A1	薬剤投与	0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
153	456	A1	手術前の採血・検査（データ管理を含む）	0	0	0	0	120	15	15	0	20	1,205	1,735,200	0.00	360
154	462	A1	予め定められたプロトコールや指示のもと、薬剤投与、採血、心電図検査	9,700	198,850	0	208,550	35,652	10	0	0	10	534	228,458,016	0.00	71,304
155	467	A1	注射薬剤の投与	5,627	0	0	5,627	56	6	0	0	6	320	215,309	0.03	67
156	471	A1	点滴、静脈注射、採血、血培、痰培、抗原検査	2,425	0	0	2,425	170	10	0	0	10	534	1,089,360	0.00	340
157	473	A1	薬剤の投与、採血・検査の実施	2,425	0	0	2,425	265	5	0	0	8	146	463,644	0.01	265
158	474	A1	・点滴、IV,SC,IM,インスリンなどの薬剤投与 ・採血、血糖測定 ・その他の検査（血糖、探梅、尿培など）の実施 ・入院中の重傷者または介護者などの内服薬投与	0	0	0	0	3100	5	0	0	5	267	9,932,400	0.00	3,100
159	477	A1	新生児の聴覚検査	33,762	149,385	152,199	335,346	20	35	0	0	35	1,869	448,560	0.75	140
160	477	A1	採血	33,762	149,385	152,199	335,346	359	30	0	0	30	1,602	6,901,416	0.05	2,154
161	477	A1	検査処置の薬剤投与	33,762	149,385	152,199	335,346	50	30	0	0	30	1,602	961,200	0.35	300
162	477	A1	血液培養	33,762	149,385	152,199	335,346	200	25	0	0	25	1,335	3,204,000	0.10	1,000
163	477	A1	心電図	33,762	149,385	152,199	335,346	117	25	0	0	25	1,335	1,874,340	0.18	585
164	477	A1	異常時の輸液投与	33,762	149,385	152,199	335,346	791	20	0	0	20	1,068	10,137,456	0.03	3,164
165	477	A1	呼吸に応じた酸素投与	33,762	149,385	152,199	335,346	520	15	0	0	15	801	4,998,240	0.07	1,560
166	477	A1	異常時の薬剤投与	33,762	149,385	152,199	335,346	9730	10	0	0	10	534	62,349,840	0.01	19,460
167	477	A1	血糖に応じた捕食インスリン投与	33,762	149,385	152,199	335,346	5630	10	0	0	10	534	36,077,040	0.01	11,260
168	479	A1	状態が落ち着いている患者の注射・検査の実施	0	0	0	0	30	50	20	10	60	2,136	768,960	0.00	240
169	483	A1	医師の指示（処方箋・注射せん）で実施	0	0	0	0	300	5	0	0	5	267	961,200	0.00	300
170	485	A1	麻薬や要注意薬等の点滴静脈投与、採血	436,500	1,389,525	567,450	2,393,475	140	10	0	0	10	534	897,120	2.67	280
171	486	A1		0	0	0	0	140	10	0	0	10	534	897,120	0.00	280
172	487	A1	静脈の採血・止血、医師が指示した薬剤投与、検査介助	0	0	0	0	165	10	0	0	10	534	1,057,320	0.00	330
173	491	A1	薬剤の投与、採血・検査の実施	28,135	70,304,397	552,524	70,885,056	1000	15	0	0	15	801	9,612,000	7.37	3,000

A2：救急外来における医師の事前の指示や事前に取り決めたプロトコールに基づく採血・検査の実施

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
174	6	A2		0	0	0	0	30	15	0	0	10	1,003	361,080	0.00	90
175	7	A2	看護師による実施	12,125	0	38,800	50,925	20	6	0	1	5	267	64,080	0.79	20
176	33	A2	採血、ECG等の実施	5,627	0	0	5,627	50	5	0	0	5	267	160,200	0.04	50
177	40	A2		12,125	0	97,000	109,125	23	10	10	5	15	267	73,692	1.48	23
178	42	A2	検査	0	0	0	0	30	30	0	10	20	1,068	384,480	0.00	120
179	49	A2	採血	0	0	0	0	120	5	0	0	5	267	384,480	0.00	120
180	54	A2	静脈注射マニュアルに従って静脈注射の実施等	0	0	0	0	30	10	0	0	20	130	46,800	0.00	60
181	60	A2	採血の実施	0	0	0	0	130	5	0	0	5	267	416,520	0.00	130
182	71	A2	採血	4,850	33,950	80,025	118,825	200	5	0	0	5	267	640,800	0.19	200
183	90	A2	動脈血採血	2,425	0	0	2,425	10	5	0	0	5	267	32,040	0.08	10
184	92	A2	搬入時検査（血ガス、血液、心電図等）	0	0	0	0	100	30	0	0	30	1,602	1,922,400	0.00	600
185	95	A2	処置、問診採取、x-p指示確認	0	144,535	66,935	211,470	15	10	0	0	10	534	96,120	2.20	30
186	109	A2	薬剤の投与、採血	0	0	0	0	32	5	0	0	5	267	102,528	0.00	32
187	131	A2		0	0	0	0	30	15	0	0	10	1,003	361,080	0.00	90
188	136	A2	静脈採血・静脈注射	0	0	0	0	30	15	0	0	10	1,003	361,080	0.00	90
189	138	A2	発熱患者に対する新型コロナ・インフルエンザの検査	2,214	0	8,277	10,491	15	15	0	0	15	801	144,180	0.07	45
190	146	A2		0	0	0	0	30	15	0	0	10	1,003	361,080	0.00	90
191	154	A2	採血	0	0	0	0	5	10	0	0	10	534	32,040	0.00	10
192	160	A2	採血・検査の実施	24,250	0	0	24,250	50	15	0	0	15	801	480,600	0.05	150
193	165	A2	採血・インフルコロナ検査	48,500	67,900	31,525	147,925	20	40	0	0	40	2,136	512,640	0.29	160
194	166	A2	採血、ルート確保、点滴投与、心電図検査	0	0	0	0	10	10	0	0	10	534	64,080	0.00	20
195	169	A2		0	0	0	0	30	15	0	0	10	1,003	361,080	0.00	90
196	177	A2	抹消血液等の採血	0	0	0	0	10	5	0	0	5	267	32,040	0.00	10
197	194	A2		0	0	0	0	30	15	0	0	10	1,003	361,080	0.00	90
198	206	A2	事前指示のもとに採血・検査の実施	7,275	443,775	94,575	545,625	30	15	0	0	10	1,003	361,080	1.51	90
199	212	A2	プロトコールに基づく採血	2,425	0	0	2,425	30	5	0	0	5	267	96,120	0.03	30
200	214	A2	採血、血培採取	7,275	126,100	48,500	181,875	300	30	0	0	30	1,602	5,767,200	0.03	1,800
201	229	A2	ERにおけるACSプロトコールに基づいた採血・検査の実施	56,270	0	0	56,270	20	5	0	0	5	267	64,080	0.88	20
202	236	A2	実施する薬剤の投与、採血・検査の内容及びその判断の基準	0	0	0	0	30	10	0	0	10	534	192,240	0.00	60
203	240	A2	事前指示による採血、検査の実施	0	0	0	0	30	15	0	0	10	1,003	361,080	0.00	90
204	247	A2	静脈からの採血、抗原検査等の実施	4,850	0	50,925	55,775	257	10	0	0	10	534	1,646,856	0.03	514
205	249	A2	救急外来における採血・検査	0	0	0	0	30	10	0	0	10	534	192,240	0.00	60
206	254	A2	採血、培養、心電図	0	0	0	0	12745	5	0	0	5	267	40,834,980	0.00	12,745
207	256	A2	救急外来での検査の採血	0	0	0	0	210	10	0	0	10	534	1,345,680	0.00	420
208	258	A2	医師の指示のもと採血・検査を実施	0	0	0	0	60	5	0	0	5	267	192,240	0.00	60
209	262	A2	医師指示のもと、実施	0	0	0	0	15	15	0	0	15	801	144,180	0.00	45
210	279	A2		0	0	0	0	30	15	0	0	10	1,003	361,080	0.00	90
211	315	A2	急性期脳梗塞におけるt-pA（血栓溶解療法）患者の血管確保（点滴留置）・採血の実施	2,425	0	0	2,425	8	5	0	0	5	267	25,632	0.09	8
212	322	A2	採血、検査の実施	7,275	0	0	7,275	10	5	0	0	5	267	32,040	0.23	10
213	324	A2	動脈血ガス（採血）	0	0	0	0	7	5	0	0	5	267	22,428	0.00	7
214	326	A2	t-Pa　血栓回収時の採血　体重測定	7,275	0	0	7,275	20	5	0	0	5	267	64,080	0.11	20
215	327	A2	救急外来における採血・検査の実施	112,540	60,531	201,770	374,841	30	30	0	0	30	1,602	576,720	0.65	180
216	334	A2	救急外来における採血・検査の実施	0	0	0	0	60	10	0	0	10	534	384,480	0.00	120
217	340	A2	COVID検査、血液培養（静脈血）、ECG	12,125	0	0	12,125	100	60	0	0	60	3,204	3,844,800	0.00	1,200
218	345	A2		0	0	0	0	30	15	0	0	10	1,003	361,080	0.00	90
219	361	A2	採血、検査	0	0	0	0	600	30	30	0	30	2,814	20,260,800	0.00	3,600
220	372	A2	採血　採尿	0	0	0	0	1000	15	0	0	10	1,003	12,036,000	0.00	3,000

A2：救急外来における医師の事前の指示や事前に取り決めたプロトコールに基づく採血・検査の実施

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
221	375	A2	救急外来における採血・検査の実施	7,275	0	0	7,275	1	5	0	0	5	267	3,204	2.27	1
222	379	A2	プロトコールに基づく採血・検査の実施	2,425	213,024	99,425	314,874	3	10	0	0	2	857	30,859	10.20	6
223	385	A2	採血、検査対応	0	0	0	0	900	10	0	0	10	534	5,767,200	0.00	1,800
224	408	A2	末梢ルート点滴の留置など	0	0	0	0	300	15	0	0	10	1,003	3,610,800	0.00	900
225	412	A2	動脈採血 Aライン留置	0	0	0	0	25	10	0	0	10	534	160,200	0.00	50
226	414	A2	医師の事前の指示や事前に取り決めたプロトコールに基づく薬剤の投与、採血・検査の実施行為	0	0	0	0	30	30	0	0	30	1,602	576,720	0.00	180
227	415	A2	救急外来における採血・検査の実施	12,125	0	0	12,125	126	15	0	0	15	801	1,211,112	0.01	378
228	418	A2	採血検査全般を実施	24,250	109,125	48,500	181,875	35	30	0	10	30	664	278,880	0.65	140
229	419	A2	救急搬送された患者の採血・検査	4,850	0	48,500	53,350	248	20	0	0	20	1,068	3,178,368	0.02	992
230	420	A2	インフルエンザ流行時（冬季）発熱患者に対するインフルエンザ検査。胸痛を主訴とする患者が受診した場合の十二誘導（心電図）検査	0	0	0	0	10	15	0	0	5	1,205	144,600	0.00	30
231	423	A2	医師の指示に従い手順通り採血、検査を行う	0	0	0	0	5	30	10	20	20	534	32,040	0.00	10
232	451	A2	採血、検査	4,850	0	0	4,850	28	10	0	0	10	534	179,424	0.03	56
233	462	A2	予め定められたプロトコールや指示のもと、薬剤投与、採血、心電図検査	9,700	203,700	0	213,400	2,400	10	0	0	10	534	15,379,200	0.01	4,800
234	479	A2	事前指示に基づいた急患に対する検査の実施	12,125	0	0	12,125	120	120	0	0	100	7,216	10,391,040	0.00	2,880
235	483	A2	医師の指示で実施	0	0	0	0	150	15	0	0	15	801	1,441,800	0.00	450
236	491	A2	救急外来における採血・検査の実施	28,135	122,522	188,774	339,431	30	15	0	0	15	801	288,360	1.18	90

A3：血管造影・画像下治療（ＩＶＲ）の介助

通番	回答ＩＤ	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
237	2	A3	事前説明、医師の指示によるレントゲン透視装置の操作	0	0	45,546	45,546	20	10	0	0	10	534	128,160	0.36	40
238	33	A3	PCI・PPM等における行為	5,627	0	0	5,627	30	60	0	0	60	3,204	1,153,440	0.00	360
239	81	A3	血管造影・画像下治療（IVR）の介助	242,500	35,504	140,650	418,654	25	30	0	0	20	2,006	601,800	0.70	150
240	92	A3	造営検査末梢静脈留置針挿入、観察、抜去	0	0	0	0	6	20	0	0	20	1,068	76,896	0.00	24
241	136	A3	患者観察・器材出し	0	0	0	0	25	30	0	0	20	2,006	601,800	0.00	150
242	146	A3		0	0	0	0	25	30	0	0	20	2,006	601,800	0.00	150
243	160	A3	静脈路の確保・静脈採血	0	0	0	0	5	20	0	0	20	1,068	64,080	0.00	20
244	169	A3		0	0	0	0	25	30	0	0	20	2,006	601,800	0.00	150
245	205	A3	造影剤の投与	0	0	0	0	15	20	0	0	20	1,068	192,240	0.00	60
246	206	A3	医師の指示のもと IVの実施、造影剤投与　圧迫止血の実施	7,275	16,975	0	24,250	25	30	0	0	20	2,006	601,800	0.04	150
247	214	A3	血管確保、介助	4,850	58,200	33,950	97,000	70	120	0	0	120	6,408	5,382,720	0.02	1,680
248	221	A3	IVR検査医師の補助	0	0	0	0	1	60	0	40	20	1,068	12,816	0.00	4
249	254	A3	血管確保	0	0	0	0	145	5	0	0	5	267	464,580	0.00	145
250	257	A3	IVR直接介助	0	0	0	0	30	110	0	0	110	5,874	2,114,640	0.00	660
251	284	A3		0	0	0	0	25	30	0	0	20	2,006	601,800	0.00	150
252	285	A3	施行時の介助	0	0	0	0	11	10	0	0	10	534	70,488	0.00	22
253	288	A3	血管内治療後の止血確認・圧迫介助	0	0	0	0	15	10	0	0	10	534	96,120	0.00	30
254	327	A3	造影剤のルート確保、治療後の圧迫止血	56,270	205,254	322,550	584,074	25	60	0	0	60	3,204	961,200	0.61	300
255	334	A3	血管造影・画像下治療（IVR）の介助	0	0	0	0	20	30	0	0	30	1,602	384,480	0.00	120
256	348	A3	造影CT・血管造影介助	14,550	0	0	14,550	50	30	0	0	30	1,602	961,200	0.02	300
257	379	A3		0	0	0	0	25	30	0	0	20	2,006	601,800	0.00	150
258	381	A3	画像検査（IVR)時の造影剤投与・終了後の圧迫止血の一部	72,750	317,675	33,950	424,375	45	10	0	0	10	534	288,360	1.47	90
259	382	A3	一部の造影剤の投与	0	0	0	0	25	30	0	0	20	2,006	601,800	0.00	150
260	414	A3	CT/MRI/RI造影における補助行為	0	0	0	0	926	30	0	0	30	1,602	17,801,424	0.00	5,556
261	418	A3	直接介助・関節介助を実施	24,250	58,200	189,150	271,600	60	60	0	0	60	3,204	2,306,880	0.12	720
262	421	A3	挿入の介助	0	0	0	0	80	60	0	0	60	3,204	3,075,840	0.00	960
263	421	A3	点滴ラインからの薬剤注入	0	0	0	0	80	10	0	0	10	534	512,640	0.00	160
264	435	A3		0	0	0	0	25	30	0	0	20	2,006	601,800	0.00	150
265	451	A3	造影剤の投与	4,850	0	0	4,850	2	15	0	0	15	801	19,224	0.25	6
266	462	A3	静脈穿刺部圧迫解除	7,275	0	0	7,275	80	15	0	0	15	801	768,960	0.01	240
267	463	A3	血管造影の直接介助	0	0	0	0	15	120	0	0	120	6,408	1,153,440	0.00	360
268	466	A3	造影剤の注入	14,550	0	0	14,550	4	1	0	0	1	53	2,563	5.68	1
269	473	A3	血管造影・画像下治療（IVR）の介助	0	0	0	0	15	90	0	0	105	4,200	756,000	0.00	270
270	474	A3	CT,MRI時の血管確保及び造影剤投与	0	0	0	0	50	15	0	0	15	801	480,600	0.00	150
271	483	A3	CT検査造影剤投与、指示内容を実施	0	0	0	0	50	15	0	0	15	801	480,600	0.00	150
272	491	A3	終了後の圧迫止血	28,135	98,272	0	126,407	5	5	0	0	5	267	16,020	7.89	5

A5：カテーテルの留置、抜去等の各種処置行為

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
273	2	A5	医師の指示による膀胱留置カテーテルの留置、抜去	48,500	0	0	48,500	150	10	0	0	10	534	961,200	0.05	300
274	7	A5	看護師による実施	14,550	0	38,800	53,350	40	6	0	1	5	267	128,160	0.42	40
275	11	A5		10,544	0	0	10,544	40	10	0	0	10	534	256,320	0.04	80
276	22	A5	バルーンカテーテル留置、抜去。NGチューブ留置、抜去。	97,000	203,700	203,700	504,400	15	5	0	0	10	65	11,700	43.11	15
277	24	A5	カテーテルの抜去	0	0	0	0	30	30	0	0	30	1,602	576,720	0.00	180
278	28	A5	尿道カテーテルの挿入と抜去、CVポートへの穿刺	9,700	0	0	9,700	5	100	0	0	100	5,340	320,400	0.03	100
279	31	A5	カテーテル留置、抜去	0	0	0	0	31	30	0	0	30	1,602	595,944	0.00	186
280	35	A5	胃管・尿道カテ	14,550	0	0	14,550	10	30	0	0	30	1,602	192,240	0.08	60
281	41	A5	皮下埋め込み式CVポートの穿刺	24,250	37,275	0	61,525	10	20	0	0	20	1,068	128,160	0.48	40
282	41	A5	尿道カテーテル留置	24,250	37,275	0	61,525	4	20	0	0	20	1,068	51,264	1.20	16
283	41	A5	胃管・EDチューブの挿入及び抜去	24,250	37,275	0	61,525	1	20	0	0	20	1,068	12,816	4.80	4
284	41	A5	創傷処置	24,250	37,275	0	61,525	2	10	0	0	10	534	12,816	4.80	4
285	41	A5	軟膏処置	24,250	37,275	0	61,525	2	5	0	0	5	267	6,408	9.60	2
286	43	A5	尿道留置カテーテル、胃管、軟膏処置	0	0	0	0	5	5	0	0	5	267	16,020	0.00	5
287	49	A5	尿道カテーテル留置、胃管、創傷処置、ドレッシング抜去、軟膏処置	0	0	0	0	120	15	0	0	15	801	1,153,440	0.00	360
288	53	A5	静脈・尿道カテーテルの留置、抜去等の処置	14,550	0	77,600	92,150	8	25	0	10	20	599	57,504	1.60	24
289	54	A5	医師の指示の下、カテーテルなどの留置、抜去等の実施	0	0	0	0	250	15	0	0	15	801	2,403,000	0.00	750
290	60	A5	ｶﾃｰﾃﾙ留置・抜去	0	0	0	0	40	10	0	0	10	534	256,320	0.00	80
291	71	A5	バルン、レビン留置	4,850	55,775	29,100	89,725	90	6	0	0	6	320	346,032	0.26	108
292	74	A5	カテーテル抜去作業	4,850	0	0	4,850	1	10	0	0	10	534	6,408	0.76	2
293	81	A5	カテーテルの留置、抜去等の各種処置行為	72,750	470,450	470,450	1,013,650	129	40	0	0	40	2,136	3,306,528	0.31	1,032
294	90	A5	膀胱留置カテーテル	0	58,200	58,200	116,400	310	3	0	0	3	160	595,944	0.20	186
295	92	A5	末梢静脈留置針挿入、尿道カテーテル	0	0	0	0	500	10	0	0	10	534	3,204,000	0.00	1,000
296	95	A5	手術室におけるバルーンカテーテル留置、病棟における抜去	33,762	192,258	184,206	410,226	59	20	0	0	20	1,068	756,144	0.54	236
297	98	A5	PICC挿入	0	0	0	0	4	30	60	0	60	2,814	135,072	0.00	24
298	98	A5	エコー下静脈カテーテル挿入	0	0	0	0	2	10	10	0	10	938	22,512	0.00	4
299	98	A5	橈骨動脈ライン確保	0	0	0	0	5	3	3	0	3	281	16,884	0.00	3
300	98	A5	硬膜外カテーテル抜去	0	0	0	0	5	2	2	0	2	188	11,256	0.00	2
301	117	A5	尿道留置カテーテル	2,425	9,700	0	12,125	193	20	0	0	20	1,068	2,473,488	0.00	772
302	124	A5	バルンカテーテル・Mチューブの留意・抜去行為	0	0	0	0	20	30	0	10	20	1,068	256,320	0.00	80
303	126	A5	バルーンカテの留置、抜去（女性のみ）、褥瘡処置、創傷処置	24,250	0	0	24,250	40	10	0	0	15	332	159,360	0.15	80
304	134	A5	尿道カテーテル留置、簡易な軟膏処置・創処置	0	0	0	0	70	10	0	0	10	534	448,560	0.00	140
305	136	A5	尿道カテーテルの留置	0	0	0	0	40	10	0	0	15	332	159,360	0.00	80
306	157	A5	尿道カテーテル留置及び交換 皮下埋め込み式CVポートの穿刺 軟膏塗布　創傷処置	0	0	0	0	255	10	0	0	10	534	1,634,040	0.00	510
307	169	A5		0	0	0	0	40	10	0	0	15	332	159,360	0.00	80
308	179	A5	カテーテル抜去	0	0	0	0	3	15	10	10	15	267	9,612	0.00	3
309	180	A5		24,250	0	0	24,250	1	10	0	0	10	534	6,408	3.78	2
310	184	A5	フォーリカテーテル・栄養チューブの挿入及び抜去	0	0	0	0	5	10	0	0	10	534	32,040	0.00	10
311	197	A5	ドレーン定期交換	24,250	0	0	24,250	110	5	0	0	5	267	352,440	0.07	110
312	202	A5	尿道カテーテル留置・抜去、創部消毒	12,125	0	0	12,125	30	10	0	0	10	534	192,240	0.06	60
313	205	A5	尿道カテーテルの留置。CVポートの穿刺等	0	0	0	0	50	10	0	0	10	534	320,400	0.00	100
314	212	A5	各種カテーテル抜去	2,425	0	0	2,425	100	5	0	0	5	267	320,400	0.01	100
315	214	A5	カテーテル留置、抜去	4,850	179,450	177,025	361,325	900	30	0	0	30	1,602	17,301,600	0.02	5,400
316	221	A5	医師処置行為の補助	24,250	0	0	24,250	2	40	0	30	10	534	12,816	1.89	4
317	225	A5		0	0	0	0	40	10	0	0	15	332	159,360	0.00	80
318	234	A5		0	0	0	0	40	10	0	0	15	332	159,360	0.00	80
319	236	A5	尿道カテ留置、皮下埋め込み式CVポートの穿刺、胃管・EDチューブの挿入及び抜去、創傷処置、ドレッシング抜去、軟膏処置	4,850	124,250	0	129,100	200	10	0	0	10	534	1,281,600	0.10	400
320	241	A5	バルンカテーテル留置抜去	12,125	0	0	12,125	8	15	45	10	60	−137	−13,152	−0.92	8

A5：カテーテルの留置、抜去等の各種処置行為

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
321	246	A5	尿道カテーテル留置	2,425	0	0	2,425	500	5	0	0	5	267	1,602,000	0.00	500
322	247	A5	尿カテーテル、サーフローの留置、抜去	7,275	0	174,600	181,875	118	15	0	0	15	801	1,134,216	0.16	354
323	249	A5	膀胱留置カテーテル挿入・抜去	14,550	451,050	0	465,600	150	15	0	5	10	534	961,200	0.48	300
324	252	A5	バルーン交換、軟膏処置	0	0	0	0	350	10	0	0	10	534	2,242,800	0.00	700
325	254	A5	尿管挿入、導尿	0	0	0	0	4778	5	0	0	5	267	15,308,712	0.00	4,778
326	256	A5	尿道カテ、IVHカテ等の留置・抜去	0	0	0	0	30	20	0	0	20	1,068	384,480	0.00	120
327	276	A5	尿道カテーテル留置、、皮下埋め込み式CVポートの穿刺	9,700	218,250	0	227,950	20	10	0	0	10	534	128,160	1.78	40
328	279	A5		0	0	0	0	40	10	0	0	15	332	159,360	0.00	80
329	284	A5		0	0	0	0	40	10	0	0	15	332	159,360	0.00	80
330	288	A5	皮下埋め込み式CVポートの穿刺	0	0	0	0	49	10	0	0	10	534	313,992	0.00	98
331	290	A5	末梢血管の確保、抜去。膀胱カテーテル留置、抜去	242,500	0	72,750	315,250	450	10	0	0	10	534	2,883,600	0.11	900
332	293	A5	光線療法の開始・終了	0	0	0	0	6	18	0	0	18	961	69,206	0.00	22
333	293	A5	尿道留置カテーテル留置	0	0	0	0	220	11	0	0	11	587	1,550,736	0.00	484
334	293	A5	手術部位（創部）の消毒	0	0	0	0	34	10	0	0	10	534	217,872	0.00	68
335	293	A5	創傷処置	0	0	0	0	791	7	0	0	7	374	3,548,110	0.00	1,107
336	293	A5	軟膏処置	0	0	0	0	979	6	0	0	6	320	3,764,059	0.00	1,175
337	293	A5	皮下埋め込み式CVポートの穿刺	0	0	0	0	209	6	0	0	6	320	803,563	0.00	251
338	293	A5	胃管・EDチューブの挿入および抜去	0	0	0	0	41	6	0	0	6	320	157,637	0.00	49
339	293	A5	ドレッシング抜去	0	0	0	0	151	3	0	0	3	160	290,282	0.00	91
340	293	A5	鶏眼処置	0	0	0	0	1	1	0	0	1	53	641	0.00	0
341	296	A5	点滴ラインの留置、抜去	0	0	0	0	5	10	0	0	15	332	19,920	0.00	10
342	297	A5	尿道カテーテル留置	21,825	0	0	21,825	24	15	0	0	15	801	230,688	0.09	72
343	297	A5	褥瘡処置	21,825	0	0	21,825	310	10	0	0	10	534	1,986,480	0.01	620
344	297	A5	CVポート穿刺	21,825	0	0	21,825	31	8	0	0	8	427	158,918	0.14	50
345	297	A5	軟膏処置	21,825	0	0	21,825	186	5	0	0	5	267	595,944	0.04	186
346	307	A5	医師の指示のもと行う。	14,550	0	0	14,550	10	30	0	0	30	1,602	192,240	0.08	60
347	316	A5	尿管カテーテル留置および抜去	12,125	21,825	36,375	70,325	10	20	0	0	20	1,068	128,160	0.55	40
348	320	A5	尿道カテーテル留置、皮下埋め込み式CVポートの穿刺、胃管・EDチューブの挿入及び抜去、創傷処置	24,250	0	189,150	213,400	100	5	0	1	4	214	256,320	0.83	80
349	322	A5	バルーンカテーテルの留置、抜去実施	4,850	0	0	4,850	5	10	0	0	10	534	32,040	0.15	10
350	324	A5	創傷処置（陰圧閉鎖療法）消化器外科患者対象	0	0	0	0	12	20	0	0	20	1,068	153,792	0.00	48
351	326	A5	胃管カテーテル・女性のﾊﾞﾙﾝｶﾃｰﾃﾙ挿入・創傷処置・軟膏処置	14,550	72,750	177,025	264,325	128	15	0	0	15	801	1,230,336	0.21	384
352	327	A5	尿道カテーテル留置、末梢留置型中心静脈注射用カテーテル抜去、CVポート穿刺	28,135	29,877	29,877	87,889	40	20	0	0	20	1,068	512,640	0.17	160
353	333	A5	Aライン留置	0	0	0	0	6	15	0	0	15	801	57,672	0.00	18
354	333	A5	褥瘡治療における血流のない壊死組織の処置	0	0	0	0	17	5	0	0	15	−137	−27,948	0.00	17
355	334	A5	カテーテルの留置、抜去等の各種処置行為	0	0	0	0	60	20	0	0	20	1,068	768,960	0.00	240
356	340	A5	膀胱留置カテーテル	0	0	0	0	100	30	0	0	30	1,602	1,922,400	0.00	600
357	348	A5	末梢静脈カテーテルや尿管カテーテルの留置・抜去	14,550	2,619,000	0	2,633,550	80	10	0	0	10	534	512,640	5.14	160
358	349	A5	膀胱留置カテーテル挿入および抜去（男性）	24,250	1,731,262	1,702,350	3,457,862	176	15	0	0	15	801	1,691,712	2.04	528
359	351	A5	静脈注射	4,850	179,450	0	184,300	40	30	0	0	30	1,602	768,960	0.24	240
360	352	A5	胃管挿入及び抜去	24,250	0	0	24,250	1	10	0	0	10	534	6,408	3.78	2
361	355	A5	ポート針穿刺は院内認定制度を導入し実施。ポート針の抜針は認定に関係なく実施している	24,250	125,135	125,135	274,520	40	10	0	0	10	534	256,320	1.07	80
362	359	A5		0	0	0	0	40	10	0	0	15	332	159,360	0.00	80
363	361	A5	特定行為研修修了者によるPICC挿入、抜去	0	0	0	0	10	60	0	0	60	3,204	384,480	0.00	120
364	365	A5	カテーテルの留置、抜去等の各種処置行為	0	0	0	0	128	8	0	0	8	427	656,179	0.00	205
365	367	A5	創傷に対する陰圧閉鎖療法	14,550	295,850	589,275	899,675	3.4	60	0	0	60	3,204	130,723	6.88	41

A5：カテーテルの留置、抜去等の各種処置行為

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
366	367	A5	侵襲的陽圧換気の設定の変更	14,550	295,850	589,275	899,675	0.58	35	0	0	35	1,869	13,008	69.16	4
367	367	A5	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整	14,550	295,850	589,275	899,675	0.25	35	0	0	35	1,869	5,607	160.46	2
368	367	A5	非侵襲的陽圧換気の設定の変更	14,550	295,850	589,275	899,675	0.25	35	0	0	35	1,869	5,607	160.46	2
369	367	A5	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	14,550	295,850	589,275	899,675	0.08	25	0	0	25	1,335	1,282	701.99	0
370	367	A5	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	14,550	295,850	589,275	899,675	38.5	20	0	0	20	1,068	493,416	1.82	154
371	376	A5	男性尿道カテーテル留置・導尿、動脈ライン挿入・抜去　胃管挿入	56,270	2,949,389	1,466,254	4,471,913	165	10	0	0	10	534	1,057,320	4.23	330
372	381	A5	創傷処置、ドレッシング抜去、軟膏処置	0	0	0	0	25	30	0	0	30	1,602	480,600	0.00	150
373	381	A5	尿道カテーテル留置	14,550	0	0	14,550	200	15	0	0	15	801	1,922,400	0.01	600
374	381	A5	胃管の挿入および抜去	14,550	0	0	14,550	60	15	0	0	15	801	576,720	0.03	180
375	381	A5	光線療法の開始・中止（新生児）	0	0	0	0	3	10	0	0	10	534	19,224	0.00	6
376	382	A5	尿道カテーテル留置、CVポートの穿刺、光線療法の開始・中止	0	0	0	0	40	10	0	0	15	332	159,360	0.00	80
377	385	A5	特定看護師によるカテーテル抜去、留置	6,642	535,525	385,175	927,342	5	60	0	0	60	3,204	192,240	4.82	60
378	402	A5	尿管カテーテル留置、抜去、ペンローズドレーン管理	4,850	0	0	4,850	200	15	15	10	20	267	640,800	0.01	200
379	403	A5	創傷処置	0	446,200	443,775	889,975	720	10	0	0	15	332	2,868,480	0.31	1,440
380	403	A5	胃管・EDチューブの挿入及び抜去	0	446,200	443,775	889,975	40	10	0	0	15	332	159,360	5.58	80
381	403	A5	尿道カテーテル留置	0	446,200	443,775	889,975	60	10	0	0	10	534	384,480	2.31	120
382	403	A5	皮下埋め込み式CVポートの穿刺	0	446,200	443,775	889,975	100	2	0	0	2	107	128,160	6.94	40
383	408	A5	胸腔ドレーンの抜去 PICC挿入介助など	0	0	0	0	25	20	0	0	20	1,068	320,400	0.00	100
384	411	A5	CUカテーテル抜去	12,125	192,258	0	204,383	20	20	0	0	20	1,068	256,320	0.80	80
385	413	A5	尿道カテーテル留置	0	0	0	0	25	15	0	0	15	801	240,300	0.00	75
386	413	A5	ドレッシング抜去	0	0	0	0	25	15	0	0	15	801	240,300	0.00	75
387	413	A5	軟膏処置	0	0	0	0	25	15	0	0	15	801	240,300	0.00	75
388	415	A5	カテーテルの留置、抜去等の各種処置行為	14,550	0	0	14,550	126	60	0	0	60	3,204	4,844,448	0.00	1,512
389	416	A5	尿道カテーテル留置、CVポートの穿刺	24,250	1,781,905	1,733,875	3,540,030	400	30	0	0	30	1,602	7,689,600	0.46	2,400
390	418	A5	各種処置全般を実施	24,250	82,450	82,450	189,150	1000	10	0	5	15	−137	−1,644,000	−0.12	1,000
391	419	A5	尿道留置カテーテル	4,850	0	97,000	101,850	43	15	0	0	15	801	413,316	0.25	129
392	422	A5	尿留置カテーテル、経管栄養カテーテル、胃管カテーテル	0	0	0	0	212	40	0	0	40	2,136	5,433,984	0.00	1,696
393	425	A5	カテーテルの留置、抜去	24,250	0	0	24,250	25	10	0	0	10	534	160,200	0.15	50
394	427	A5	カテーテル留置	24,250	1,721,750	300,700	2,046,700	120	15	0	0	15	801	1,153,440	1.77	360
395	430	A5	膀胱留置カテーテルの挿入	16,881	112,916	36,281	166,078	310	15	0	0	15	801	2,979,720	0.06	930
396	432	A5	膀胱カテーテル管理	0	0	0	0	10	10	0	0	10	534	64,080	0.00	20
397	433	A5		2,425	395,275	402,550	800,250	40	10	0	0	15	332	159,360	5.02	80
398	447	A5	胃管・EDチューブの挿入・抜去、軟膏処置等	0	0	0	0	2471	15	0	0	15	801	23,751,252	0.00	7,413
399	448	A5		0	0	0	0	395	7	0	0	7	374	1,771,812	0.00	553
400	451	A5	カテーテルの留置、抜去	4,850	0	0	4,850	85	15	0	0	15	801	817,020	0.01	255
401	455	A5	カテーテル留置	0	0	0	0	40	10	0	0	15	332	159,360	0.00	80
402	462	A5	尿道カテ留置と抜去	12,125	324,950	186,725	523,800	279	15	0	0	15	801	2,681,748	0.20	837
403	462	A5	動脈ラインカテーテル挿入と抜去	12,125	90,408	186,725	289,258	30	15	0	0	15	801	288,360	1.00	90
404	462	A5	中心静脈ラインの抜去	12,125	90,408	186,725	289,258	3	15	0	0	15	801	28,836	10.03	9
405	462	A5	静脈血管確保と抜去	12,125	337,758	186,725	536,608	13,776	10	0	0	10	534	88,276,608	0.01	27,552
406	462	A5	胃管カテ抜去	12,125	324,950	186,725	523,800	203	10	0	0	10	534	1,300,824	0.40	406
407	466	A5	尿道留置カテーテル挿入	14,550	0	0	14,550	300	10	0	0	10	534	1,922,400	0.01	600
408	466	A5	胃管・EDチューブの挿入	14,550	0	0	14,550	40	10	0	0	10	534	256,320	0.06	80
409	466	A5	創傷処置	14,550	0	0	14,550	20	10	0	0	10	534	128,160	0.11	40
410	466	A5	皮下植え込み式CVポートの穿刺	14,550	0	0	14,550	100	5	0	0	5	267	320,400	0.05	100

A5：カテーテルの留置、抜去等の各種処置行為

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
411	466	A5	軟膏処置	14,550	0	0	14,550	20	5	0	0	5	267	64,080	0.23	20
412	471	A5	点滴血管確保、バルン留置、抜去	2,425	0	0	2,425	20	10	0	0	10	534	128,160	0.02	40
413	474	A5	・CVポート、尿道カテーテル、胃管カテーテルの留置及び抜去 ・褥瘡処置 ・ドレーンなどの刺入部の処置	0	0	0	0	120	10	0	0	10	534	768,960	0.00	240
414	477	A5	尿カテーテル留置	33,762	192,258	184,206	410,226	151	30	0	0	30	1,602	2,902,824	0.14	906
415	477	A5	軟膏処置	33,762	192,258	184,206	410,226	2015	15	0	0	15	801	19,368,180	0.02	6,045
416	477	A5	創部消毒	33,762	192,258	184,206	410,226	302	15	0	0	15	801	2,902,824	0.14	906
417	477	A5	CVポート穿刺	33,762	192,258	184,206	410,226	55	15	0	0	15	801	528,660	0.78	165
418	477	A5	胃管挿入抜去	33,762	192,258	184,206	410,226	13	15	0	0	15	801	124,956	3.28	39
419	479	A5	診療の補助業務として尿カテ留置やCVポート穿刺・創傷処置を指示のもと実施	4,850	0	0	4,850	15	70	0	0	60	4,142	745,560	0.01	210
420	483	A5	尿バルーンのみ対応（挿入・抜去）	0	0	0	0	50	15	0	0	15	801	480,600	0.00	150
421	484	A5	CVポート穿刺	19,400	127,949	110,338	257,686	170	5	0	0	10	65	132,600	1.94	170
422	485	A5	膀胱留置カテーテルの挿入・抜去	337,620	431,650	431,650	1,200,920	40	10	0	0	15	332	159,360	7.54	80
423	486	A5		0	0	0	0	40	10	0	0	15	332	159,360	0.00	80
424	487	A5	尿道カテーテルの留置、創処置	0	0	0	0	24	15	0	0	15	801	230,688	0.00	72
425	489	A5	CVレポート穿刺	0	0	0	0	16	5	5	0	5	469	90,048	0.00	16
426	491	A5	尿道カテーテル留置	28,135	304,397	234,849	567,381	35	15	0	0	15	801	336,420	1.69	105

B1：院内助産

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
427	73	B1	分娩等対応	12,125	262,489	134,058	408,672	12	60	0	0	60	3,204	461,376	0.89	144
428	300	B1	院内助産	291,000	655,775	0	946,775	0.17	45	0	0	45	2,403	4,902	193.14	2
429	324	B1	分娩時の立会い（正常分娩のみ）	0	0	0	0	2	120	120	60	120	5,628	135,072	0.00	24
430	327	B1	月25回程度、1回当たり30分程度	56,270	205,254	54,127	315,651	20	30	0	0	30	1,602	384,480	0.82	120
431	330	B1	正常な産婦の分娩進行管理	0	0	0	0	20	80	280	30	30	14,790	3,549,600	0.00	200
432	333	B1	低リスクの経腟分娩	67,524	87,300	0	154,824	1	120	0	0	120	6,408	76,896	2.01	24
433	345	B1	分娩の立ち合い	72,750	408,766	408,766	890,282	3	60	0	0	60	3,204	115,344	7.72	36
434	359	B1		0	0	0	0	20	60	0	0	60	3,204	768,960	0.00	240
435	374	B1	分娩介助	145,500	0	317,675	463,175	77.0	600	0	0	600	32,040	29,604,960	0.02	9,240
436	385	B1	一部妊婦介助を実施	0	0	0	0	40	60	0	0	60	3,204	1,537,920	0.00	480
437	402	B1	妊婦健康診査、分娩期の診断、分娩介助	14,550	0	0	14,550	60	60	60	10	110	2,670	1,922,400	0.01	600
438	408	B1	院内出産に対する援助など	0	0	0	0	30	60	0	0	60	3,204	1,153,440	0.00	360
439	414	B1	助産ケアを提供	0	0	0	0	20	30	0	0	30	1,602	384,480	0.00	120
440	466	B1	2週間健診	29,100	0	0	29,100	40	60	0	0	60	3,204	1,537,920	0.02	480
441	466	B1	助産師外来（コウノトリ外来）	29,100	0	0	29,100	10	60	0	0	60	3,204	384,480	0.08	120
442	473	B1	院内助産	0	0	0	0	20	30	0	0	30	1,602	384,480	0.00	120
443	485	B1	助産師による分娩業務やエコー検査等	582,000	0	0	582,000	20	60	0	0	60	3,204	768,960	0.76	240

C1：周術期における薬学的管理等

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
444	2	C1	薬剤の中止と事前に取り決めた薬剤の処方オーダ入力と中止薬再開の確認	79,080	0	0	79,080	150	30	0	0	10	2,375	4,275,000	0.02	900
445	6	C1		0	0	0	0	50	10	10	2	3	1,058	634,620	0.00	80
446	30	C1	手順書なし	26,360	0	0	26,360	80	10	0	0	15	280	268,320	0.10	160
447	36	C1	術後のせん妄管理	0	112,842	112,842	225,684	4	60	0	15	25	3,124	149,928	1.51	36
448	42	C1	薬学管理	0	0	0	0	60	30	0	10	20	998	718,560	0.00	240
449	60	C1	休止・継続に関する説明、指導の実施	0	0	0	0	40	20	0	0	20	998	479,040	0.00	160
450	98	C1	手術前に休薬が必要な薬剤の確認。 手術当日に休薬が必要な薬剤の確認	5,272	0	0	5,272	60	15	0	5	15	280	201,240	0.03	120
451	114	C1	手術前における、患者の服用中の薬剤、アレルギー歴及び副作用歴等の確認、術前中 止薬の患者への説明、医師・薬剤師等により事前に取り決めたプロトコールに基づく術	26,360	0	0	26,360	30	45	0	0	45	2,246	808,380	0.03	270
452	117	C1	手術前における薬剤アレルギー歴等の確認	0	0	0	0	150	16	0	0	16	798	1,437,120	0.00	480
453	133	C1	中止の必要な薬剤の確認	26,360	0	0	26,360	70	10	15	5	15	469	393,960	0.07	70
454	146	C1		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
455	154	C1		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
456	169	C1		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
457	177	C1	休薬指示確認	0	0	0	0	30	6	0	1	5	250	89,820	0.00	30
458	188	C1	持参薬管理、術前中止薬管理	7,908	0	0	7,908	80	10	0	0	10	499	479,040	0.02	160
459	206	C1	服薬歴・副作用歴・術前中止薬の有無等	0	0	0	0	263	5	0	0	5	250	787,422	0.00	263
460	212	C1	抗血小板薬、抗凝固薬の中止および再開処理スケジュール管理など	52,720	36,904	0	89,624	15	28	0	3	25	1,248	224,550	0.40	75
461	214	C1	入院前、手術前の休薬指示に漏れがないか、など薬歴全般にかかるチェック	26,360	0	0	26,360	100	30	0	0	30	1,497	1,796,400	0.01	600
462	227	C1	手術前における、患者の服用中の薬剤、アレルギー歴及び副作用歴等の確認、術前中止薬の患者への説明、術前中止薬の再開の確認等の周術期の薬学的管理	0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
463	229	C1	休薬確認、腎機能に基づく抗菌薬投与量の変更	0	0	0	0	300	10	0	0	20	60	216,000	0.00	600
464	234	C1		0	0	0	0	20	35	0	5	30	1,497	359,280	0.00	120
465	246	C1	手術前における、患者の服用中の薬剤、アレルギー歴及び副作用歴等の確認	7,908	0	171,340	179,248	640	10	0	0	10	499	3,832,320	0.05	1,280
466	246	C1	術前中止薬の患者への説明	7,908	0	213,516	221,424	100	5	0	0	5	250	299,400	0.74	100
467	254	C1	服用中の薬剤、アレルギー歴、および副作用等の確認。鎮痛薬の投与量、投与期間の提案、術前中止薬再開の確認	15,816	0	0	15,816	85	78	0	0	78	3,892	3,970,044	0.00	1,326
468	257	C1	鎮痛薬投与量の確認	5,272	0	0	5,272	183	5	0	0	5	250	547,902	0.01	183
469	257	C1	アレルギー歴及び術前中止薬の確認	5,272	0	0	5,272	164	5	0	0	5	250	491,016	0.01	164
470	257	C1	麻薬の代行入力	5,272	0	0	5,272	339	3	0	0	3	150	608,980	0.01	203
471	269	C1	手術時の薬剤チェック	0	0	0	0	200	20	20	10	30	499	1,197,600	0.00	400
472	272	C1	術前内服確認	0	0	0	0	105	10	0	0	5	719	905,310	0.00	210
473	283	C1	周術期における薬学的管理等	0	0	0	0	70	30	0	0	30	1,497	1,257,480	0.00	420
474	284	C1		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
475	288	C1	術前中止薬の中止確認、アレルギー歴の確認、麻薬・筋弛緩薬使用量と残薬の確認	39,540	442,344	217,323	699,207	125	5	5	0	10	250	374,250	1.87	125
476	320	C1	・術前に面談し、アレルギー・副作用歴、服用薬、健康食品摂取等を確認し、中止が必要な薬剤と中止期間等を提案している。また、術前カンファレンスで提案通り休薬されているかを調査・報告。 ・入院時中止すべき薬剤が、中止されているかの確認。 ・手術後の中止薬の再開についても提案、再開されているかの確認。 ・絶食が続く場合の栄養療法について経腸栄養、経静脈栄養の提案。 ・せん妄リスクを有する薬剤についての情報提供	39,540	84,352	1,959,540	2,083,432	270	10	0	2	8	399	1,293,408	1.61	432
477	322	C1	薬剤管理における行為	7,908	0	0	7,908	10	5	0	0	5	250	29,940	0.26	10
478	323	C1	手術前における、患者の服用中の薬剤、アレルギー歴及び副作用歴等の確認、術前中止薬の患者への説明	0	0	0	0	300	30	0	0	30	1,497	5,389,200	0.00	1,800
479	324	C1	手術前における患者の服用中の薬剤、アレルギー歴及び副作用歴等の確認	0	0	0	0	13	10	0	0	15	280	43,602	0.00	26
480	326	C1	①手術前における患者の服用中の薬剤、アレルギー歴及び副作用歴等の確認	13,180	0	7,908	21,088	50	5	5	3	10	−32	−19,140	−1.10	20
481	326	C1	②術前中止薬の再開の確認	13,180	0	7,908	21,088	50	3	5	0	5	281	168,840	0.12	30
482	327	C1		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
483	333	C1	手術前における服用薬剤、アレルギー・副作用歴等の確認	63,264	0	0	63,264	600	30	0	0	30	1,497	10,778,400	0.01	3,600
484	333	C1	手術後における患者の状態をふまえた処方提案、術前中止薬の再開確認	63,264	0	0	63,264	600	30	0	0	30	1,497	10,778,400	0.01	3,600
485	333	C1	手術中における鎮痛薬等の調製	63,264	0	0	63,264	80	30	0	0	30	1,497	1,437,120	0.04	480
486	334	C1	周術期における薬学的管理等	0	0	0	0	40	20	0	0	20	998	479,040	0.00	160
487	336	C1	PFMでの薬剤確認	0	0	0	0	30	6	0	2	3	244	87,660	0.00	24
488	340	C1	服用中の薬剤の確認。アレルギー、副作用確認。術前中止薬の説明	26,360	0	0	26,360	50	15	0	0	15	749	449,100	0.06	150
489	345	C1		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
490	348	C1	抗血栓薬、血糖降下薬の休薬、再開対応等	131,800	0	0	131,800	60	10	0	0	10	499	359,280	0.37	120

C1：周術期における薬学的管理等

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
491	349	C1	IV-PCAポンプの調製	0	0	0	0	60	20	0	0	20	998	718,560	0.00	240
492	349	C1	周術期抗菌薬の選択、投与量の確認	0	0	0	0	220	2	0	0	2	100	263,472	0.00	88
493	357	C1	術後疼痛管理カンファレンスに参加、PFMで術前休薬の必要な薬剤の服薬状況、指示の確認と説明など	0	0	0	0	314	40	0	0	40	1,996	7,520,928	0.00	2,512
494	359	C1		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
495	361	C1	手術前の服用中の薬剤・アレルギー歴の確認、術前中止薬の有無の確認、術後再開の確認等	263,600	655,608	276,327	1,195,535	136	12.4	0	0	12.4	619	1,009,816	1.18	337
496	361	C1	麻酔薬・鎮痛薬等の調製	263,600	655,608	276,327	1,195,535	1904	4.2	0	0	4.2	210	4,788,484	0.25	1,599
497	363	C1	手術前における患者の服用中の薬剤等の確認	7,908	0	0	7,908	24	10	0	0	10	499	143,712	0.06	48
498	365	C1	術前後の中止薬鑑別	0	0	0	0	150	10	30	3	37	349	628,740	0.00	210
499	366	C1	手術前に休薬した薬剤の目的・再開等の確認	0	0	0	0	20	5	0	0	5	250	59,880	0.00	20
500	367	C1	周術期関連医薬品準備と術前中断薬剤確認	79,080	0	0	79,080	400	90	0	0	90	4,491	21,556,800	0.00	7,200
501	372	C1	空白は回答不能	0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
502	374	C1	手術前における患者の服用中の薬剤、アレルギー歴及び副作用歴等の確認、術前中止薬の患者への説明	26,360	0	0	26,360	483	20	0	0	20	998	5,784,408	0.00	1,932
503	376	C1	術前患者における外来時での継続服用薬の確認ならびに医師による休薬指示のサポート	131,800	0	0	131,800	4	10	0	0	15	280	13,416	9.82	8
504	379	C1		0	437,072	0	437,072	80	10	0	0	15	280	268,320	1.63	160
505	382	C1	・副作用、アレルギー歴、常用薬、サプリメントの確認 ・術前休薬が必要な薬剤の確認、休薬指導 ・PCA調製、OP室で使用する筋弛緩薬、麻薬、向精神薬の管理、疼痛ラウンドへの参加 ・術前休薬した薬剤の再開についての確認、せん妄の評価、術後疼痛についての評価、薬剤の提案	79,080	0	0	79,080	200	40	0	0	40	1,996	4,790,400	0.02	1,600
506	384	C1	心臓血管麻酔時に使用する循環作動薬等の調製業務	13,180	0	38,324	51,504	16	60	0	0	75	2,336	448,416	0.11	192
507	389	C1	休薬が必要な薬剤のスクリーニング	21,088	28,996	0	50,084	40	15	0	0	15	749	359,280	0.14	120
508	399	C1	手術前における、患者の服用中の薬剤、アレルギー歴及び副作用歴等の確認	0	0	0	0	140	10	0	4	10	124	207,984	0.00	168
509	401	C1	薬剤師外来における術前中止薬の確認業務	26,360	183,264	96,988	306,612	477	10	0	0	10	499	2,856,276	0.11	954
510	402	C1	手術前における、患者の服用中の薬剤、アレルギー歴及び副作用等の確認。手術後における、鎮痛薬等の投与量、投与期間の提案、術前中止薬の再開確認等	0	0	0	0	50	30	0	20	30	-379	-227,400	0.00	100
511	405	C1	術前服用薬確認 術後回診同行	15,816	229,080	0	244,896	4	60	0	0	60	2,994	143,712	1.70	48
512	408	C1	持参薬情報の提供など	13,180	0	0	13,180	320	8	0	0	8	399	1,532,928	0.01	512
513	409	C1	手術目的入院予定患者の常用薬・アレルギー確認、手術後の休薬再開確認	13,180	0	0	13,180	420	10	0	0	10	499	2,514,960	0.01	840
514	410	C1	手術後における術前中止薬の再開確認	52,720	0	0	52,720	8	5	0	0	5	250	23,952	2.20	8
515	410	C1	手術前の服用薬確認	52,720	0	0	52,720	1268	3	0	0	3	150	2,277,835	0.02	761
516	410	C1	術前中止薬の説明	52,720	0	0	52,720	177	3	0	0	3	150	317,963	0.17	106
517	410	C1	アレルギー歴、副作用歴の確認	52,720	0	0	52,720	581	1	0	0	1	50	347,903	0.15	116
518	416	C1	術後鎮痛薬の調整	0	36,904	84,352	121,256	20	30	0	0	30	1,497	359,280	0.34	120
519	418	C1	術前の休薬チェック、術後再開薬を医師と調整、抗菌薬の量、投与間隔の調整	0	0	0	0	30	120	0	0	120	5,988	2,155,680	0.00	720
520	420	C1	手術前の服用中の薬剤、アレルギー歴、副作用歴の確認 中止薬の把握と再調剤および地域薬剤師会との連携	10,544	0	0	10,544	60	30	0	0	30	1,497	1,077,840	0.01	360
521	422	C1	手術予定患者の術前中止検討薬のスクリーニング	0	0	0	0	180	5	0	0	5	250	538,920	0.00	180
522	430	C1	手術カート管理、麻薬管理、術前確認	56,270	0	0	56,270	80	100	50	0	240	1,039	997,440	0.06	1,600
523	431	C1		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
524	434	C1	術前中止薬確認（R4.12月）	0	0	0	0	232	25	0	0	25	1,248	3,473,040	0.00	1,160
525	435	C1	予定手術患者に対する麻薬および筋弛緩薬の処方入力支援	2,636	0	0	2,636	20	30	0	0	30	1,497	359,280	0.01	120
526	448	C1	薬歴・アレルギー歴等の確認、中止薬の説明	0	0	0	0	15	30	0	0	30	1,497	269,460	0.00	90
527	451	C1	薬剤管理	5,272	0	0	5,272	46	10	0	0	10	499	275,448	0.02	92
528	462	C1	術前の常用薬確認と術中使用薬のチェック術後のフォロー	26,360	172,720	0	199,080	145	70	0	0	70	3,493	6,077,820	0.03	2,030
529	463	C1	iv-PCA混注業務	26,360	63,264	50,084	139,708	30	15	0	0	15	749	269,460	0.52	90
530	466	C1	術前における患者の服用中の薬剤、アレルギー歴及び副作用歴等の確認	26,360	0	0	26,360	18	10	0	0	10	499	107,784	0.24	36
531	473	C1	術前中止薬の説明等	0	0	0	0	30	5	10	0	15	250	89,820	0.00	30
532	476	C1	○各病棟において、患者の処方医薬品の使用状況、薬学的管理事項（アレルギー歴、副作用歴、重複薬、相互作用等）の確認を実施している中で、手術予定の患者に対し、術前に休止すべき医薬品のチェック、中止時期、再開時期等を医師に報告している。 ○手術室で使用される麻薬、毒薬等の定数配置薬において、適正管理、定期的な補充、使用状況の把握を行っている。	0	0	0	0	20	10	0	0	15	280	67,080	0.00	40
533	477	C1	術前の服用中薬剤・アレルギー歴・副作用歴確認・腎肝機能・体重を確認し、周術期使用薬の確認、および処方提案 術前中止薬再開確認	13,180	0	0	13,180	480	20	0	12	30	-567	-3,263,616	0.00	768
534	479	C1		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
535	485	C1	手術室における薬品管理	210,880	0	421,760	632,640	790	23	2	5	18	986	9,347,280	0.07	2,844
536	491	C1	手術前聞き取り説明（中止薬） 手術後疼痛管理と再開確認	79,080	168,704	0	247,784	30	30	0	0	30	1,497	538,920	0.46	180

C2：病棟等における薬学的管理等

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
537	2	C2	病棟配置薬や調剤後の薬剤の管理状況の確認	79,080	108,076	0	187,156	150	30	0	0	15	2,156	3,879,900	0.05	900
538	7	C2	薬剤師による実施	0	0	0	0	30	11	0	1	10	499	179,640	0.00	60
539	10	C2	抗菌剤の使用状況等	7,908	26,360	0	34,268	20	90	0	0	90	4,491	1,077,840	0.03	360
540	11	C2		7,908	0	0	7,908	80	5	0	0	5	250	239,520	0.03	80
541	22	C2	病棟処方代行入力	105,440	10,544	0	115,984	30	30	0	10	30	559	201,240	0.58	120
542	30	C2	病棟薬剤手順書	2,636	0	0	2,636	20	20	0	0	20	998	239,520	0.01	80
543	33	C2	薬剤の管理・患者持参薬の管理・服薬指導	5,272	0	0	5,272	40	10	30	0	60	−379	−181,920	−0.03	80
544	36	C2	抗菌薬選択	0	0	0	0	8	120	0	20	120	4,112	394,752	0.00	160
545	40	C2		13,180	0	0	13,180	80	10	0	0	15	280	268,320	0.05	160
546	42	C2	薬学管理	0	0	0	0	90	30	0	10	20	998	1,077,840	0.00	360
547	43	C2	薬剤の管理状況の確認	79,080	0	0	79,080	20	15	0	0	15	749	179,640	0.44	60
548	49	C2	薬品類の補充	0	0	0	0	20	60	0	0	60	2,994	718,560	0.00	240
549	50	C2	調剤後の薬剤管理状況の確認	21,088	0	0	21,088	24	40	0	0	40	1,996	574,848	0.04	192
550	50	C2	病棟配置薬の確認	21,088	0	0	21,088	6	30	0	0	30	1,497	107,784	0.20	36
551	50	C2	高カロリー輸液の調製	21,088	0	0	21,088	7	20	0	0	20	998	83,832	0.25	28
552	50	C2	薬剤の配合禁忌、投与量速度の提案、相談	21,088	0	0	21,088	48	10	0	0	10	499	287,424	0.07	96
553	53	C2	病棟等における薬剤管理等	14,550	12,758	0	27,308	200	60	0	10	60	2,056	4,934,400	0.01	2,000
554	54	C2	複雑な持参薬と当院薬との調整等	0	0	0	0	150	90	0	0	50	6,247	11,244,600	0.00	2,700
555	69	C2	セットや服薬状況の確認	0	0	0	0	36	40	0	10	65	−40	−17,064	0.00	216
556	71	C2	無菌製剤の調整、配合	0	0	0	0	15	30	0	0	30	1,497	269,460	0.00	90
557	72	C2	高カロリー輸液の調整 救急カートや配薬カート内の薬剤の管理	0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
558	81	C2	病棟等における薬学的管理等	0	0	0	0	255	70	0	0	70	3,493	10,688,580	0.00	3,570
559	90	C2	投薬注射状況把握	0	0	0	0	140	90	0	0	90	4,491	7,544,880	0.00	2,520
560	92	C2	定数配置薬の確認、配薬カートへのセット確認、注射薬配合禁忌・ルートの確認	0	0	0	0	40	10	30	0	40	499	239,520	0.00	80
561	98	C2	持参薬から当院処方へ切り替える際の代替薬の提案。 腎機能等の検査値から用量変更の提案	5,272	0	10,544	15,816	180	10	0	0	10	499	1,077,840	0.01	360
562	104	C2	配合忌避のチェック	0	0	0	0	10	30	0	0	30	1,497	179,640	0.00	60
563	109	C2	薬学的管理	0	0	0	0	704	30	0	0	30	1,497	12,646,656	0.00	4,224
564	114	C2	病棟配置薬や調剤後 の薬剤の管理状況の確認。高カロリー輸液等の調製 、配合禁忌 の確認推奨される投与速度提案。	15,816	0	0	15,816	140	10	0	0	10	499	838,320	0.02	280
565	117	C2	病棟配置薬の管理の確認、TPN調整	0	0	0	0	200	6	0	0	6	299	718,560	0.00	240
566	126	C2	薬剤師による持参薬確認・服薬指導	0	0	0	0	180	10	0	0	15	280	603,720	0.00	360
567	133	C2	効果、有害事象の確認と報告。処方変更	52,720	41,088	0	93,808	250	15	5	5	5	938	2,814,000	0.03	500
568	134	C2	病棟配置薬や調剤後の薬剤の管理状況の確認	0	0	0	0	10	120	0	0	120	5,988	718,560	0.00	240
569	137	C2		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
570	138	C2	定期処方確認等	0	0	0	0	40	5	0	0	5	250	119,760	0.00	40
571	146	C2		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
572	157	C2	病棟配置薬の確認	0	0	0	0	4	15	0	0	15	749	35,928	0.00	12
573	160	C2	病棟配置薬や調剤後の薬剤管理状況の確認	13,180	0	0	13,180	80	30	0	0	30	1,497	1,437,120	0.01	480
574	163	C2		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
575	164	C2	高カロリー輸液調製や配合変化の確認	0	0	0	0	28	10	0	0	10	499	167,664	0.00	56
576	165	C2	担当薬剤師が指導の下処方提案	79,080	0	0	79,080	7	20	30	5	5	2,505	210,378	0.38	21
577	169	C2		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
578	177	C2	服薬指導	0	0	0	0	300	5	0	0	5	250	898,200	0.00	300
579	179	C2	薬のセット及び服薬管理	7,275	0	0	7,275	30	10	10	5	20	30	10,800	0.67	30
580	180	C2		0	0	0	0	180	20	0	0	20	998	2,155,680	0.00	720
581	188	C2	TPN混注	5,272	0	0	5,272	23	15	0	0	15	749	206,586	0.03	69
582	205	C2	入院時の持参薬の確認	2,636	0	0	2,636	60	30	0	0	30	1,497	1,077,840	0.00	360
583	206	C2	TPNの混注・配置薬の期限管理等	0	0	0	0	999	5	0	0	5	250	2,991,006	0.00	999
584	212	C2	薬学的管理全般、TPNミキシング	0	0	0	0	500	15	0	0	15	749	4,491,000	0.00	1,500
585	221	C2	処方監査、病棟配置薬管理、薬剤禁忌監査、持参薬監査	26,360	0	0	26,360	350	60	0	10	50	2,495	10,479,000	0.00	3,500

C2：病棟等における薬学的管理等

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
586	225	C2		26,360	0	0	26,360	80	10	0	0	15	280	268,320	0.10	160
587	227	C2	病棟配置薬や調剤後の薬剤の管理状況の確認。 抗がん剤や高カロリー輸液等の調製、患者に投与する薬剤が適切に準備されているかの確認、配合禁忌の確認や推奨される投与量、投与速度の確認及び提案。	0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
588	229	C2	服用方法の変更、服薬指導等	0	0	0	0	700	10	0	0	10	499	4,191,600	0.00	1,400
589	233	C2	病棟での薬剤管理	5,272	0	0	5,272	15	30	0	0	30	1,497	269,460	0.02	90
590	234	C2		0	0	0	0	100	60	0	0	60	2,994	3,592,800	0.00	1,200
591	236	C2	薬剤の管理状況の確認	0	0	0	0	22	60	0	0	60	2,994	790,416	0.00	264
592	239	C2	病棟等における薬学的管理等	21,088	0	0	21,088	80	10	0	0	10	499	479,040	0.04	160
593	241	C2	薬学的管理及び検討	12,125	0	0	12,125	2	10	0	5	10	30	720	16.84	2
594	245	C2	持参薬管理	0	0	0	0	600	10	20	0	20	938	6,753,600	0.00	1,200
595	247	C2	持参薬確認、高カロリー輸液調整、中止薬の回収、病棟配置薬の期限チェック	10,544	0	263,600	274,144	256	25	0	0	25	1,248	3,832,320	0.07	1,280
596	252	C2	残薬管理、ミキシング	0	0	0	0	800	7	0	0	7	349	3,353,280	0.00	1,120
597	254	C2	配合禁忌、投与速度等の確認	15,816	0	0	15,816	2505	63	0	0	63	3,144	94,499,622	0.00	31,563
598	258	C2	・患者に投与する薬剤が適切に準備されているかの確認 ・配合禁忌の確認や推奨される投与速度の提案	0	0	0	0	20	300	0	0	300	14,970	3,592,800	0.00	1,200
599	260	C2	配合禁忌の確認・投与速度の提案	0	0	0	0	20	30	0	0	30	1,497	359,280	0.00	120
600	260	C2	病棟配置薬管理状況確認	0	0	0	0	10	30	0	0	30	1,497	179,640	0.00	60
601	262	C2	病棟配置薬の管理有	5,272	0	0	5,272	2	30	0	0	30	1,497	35,928	0.15	12
602	264	C2	医薬品の投与・注射状況の把握（残薬確認含む）	0	0	0	0	20	30	0	0	30	1,497	359,280	0.00	120
603	267	C2	病棟配置薬確認、配合禁忌の確認　等	0	0	0	0	10	60	0	0	60	2,994	359,280	0.00	120
604	272	C2	投与量計算	0	0	0	0	53	10	0	0	10	499	317,364	0.00	106
605	275	C2	腎不全患者への薬剤選択	0	0	0	0	15	30	0	0	30	1,497	269,460	0.00	90
606	279	C2		79,080	0	0	79,080	80	10	0	0	15	280	268,320	0.29	160
607	283	C2	薬剤管理状況の確認	0	0	0	0	700	30	0	0	30	1,497	12,574,800	0.00	4,200
608	284	C2		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
609	285	C2	薬剤指導	0	0	0	0	2	10	0	0	10	499	11,976	0.00	4
610	290	C2	薬品の管理、服薬指導、レジメン説明	263,600	0	0	263,600	150	15	0	0	15	749	1,347,300	0.20	450
611	297	C2	腎機能を評価し、投与量設定と血中濃度シミュレーション	0	0	0	0	1	30	0	0	30	1,497	17,964	0.00	6
612	307	C2	薬剤管理状況の確認	21,088	0	0	21,088	70	10	0	0	10	499	419,160	0.05	140
613	308	C2	処方箋の修正	0	0	0	0	70	10	0	0	15	280	234,780	0.00	140
614	311	C2	同左	0	0	0	0	100	10	0	0	10	499	598,800	0.00	200
615	313	C2		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
616	315	C2	病棟配置薬期限等の管理、投与速度の管理、高カロリー液調整	79,080	0	0	79,080	10	20	20	10	20	938	112,560	0.70	20
617	320	C2	・薬物の有効性・安全性に関する検査オーダー（プロトコールに基づき実施） ・癌化学療法等薬物療法に関する指導 ・ハイリスク薬等の副作用モニタリングと出現時の処方提案 ・輸液療法実施中の栄養や投与ルートに関する提案 ・持参薬確認と当院代替薬提案 ・認知機能、嚥下機能等に影響がある薬剤の判別と代替役の提案	26,360	152,888	392,888	572,136	3,687	10	0	3	7	349	15,454,429	0.04	5,162
618	322	C2	薬剤管理における行為	7,908	0	0	7,908	10	5	0	0	5	250	29,940	0.26	10
619	323	C2	病棟配置薬や調剤後の薬剤の管理状況の確認	0	0	0	0	10	30	0	0	30	1,497	179,640	0.00	60
620	324	C2	高カロリー輸液の調整	0	0	0	0	75	10	0	0	15	280	251,550	0.00	150
621	324	C2	配合禁忌の確認	0	0	0	0	1	10	0	0	15	280	3,354	0.00	2
622	326	C2	②配合禁忌の確認、推奨される投与速度の提案	0	0	0	0	1000	5	5	5	10	-220	-2,634,000	0.00	0
623	326	C2	①病棟配置薬や調剤後 の薬剤の管理状況の確認	0	0	0	0	400	1	10	0	5	313	1,503,840	0.00	80
624	327	C2		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
625	331	C2	定期薬管理	0	0	0	0	80	800	0	0	800	39,920	38,323,200	0.00	12,800
626	333	C2	病棟配置薬の管理状況の確認	63,264	0	0	63,264	100	20	0	0	20	998	1,197,600	0.05	400
627	333	C2	高カロリー輸液等の調製	63,264	0	0	63,264	210	15	0	0	15	749	1,886,220	0.03	630
628	334	C2	病棟等における薬学的管理等	0	0	0	0	22	30	90	0	120	1,497	395,208	0.00	132
629	336	C2	TPNの調製・確認	0	0	0	0	160	6	0	0	6	299	574,848	0.00	192
630	340	C2	病棟配置薬管理。	19,400	0	0	19,400	30	40	0	0	40	1,996	718,560	0.03	240

C2：病棟等における薬学的管理等

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
631	340	C2	高カロリー輸液、抗がん剤の無菌調製。	19,400	0	0	19,400	60	10	0	0	10	499	359,280	0.05	120
632	344	C2	①病棟配置薬の管理	0	0	0	0	200	30	0	0	30	1,497	3,592,800	0.00	1,200
633	344	C2	②高カロリー輸液の調製	0	0	0	0	110	15	0	0	15	749	988,020	0.00	330
634	345	C2		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
635	349	C2	患者面談およびカルテ確認による副作用モニタリング	0	0	0	0	1000	15	0	0	15	749	8,982,000	0.00	3,000
636	350	C2	ハイリスク薬の服用チェック、副作用・効果のモニタリング	0	0	0	0	250	15	0	5	10	499	1,497,000	0.00	500
637	351	C2	病棟薬剤管理業務	0	0	0	0	80	5	5	0	10	250	239,520	0.00	80
638	357	C2	持参薬報告、副作用モニタリング	0	0	0	0	514	10	0	0	10	499	3,077,832	0.00	1,028
639	359	C2		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
640	360	C2	高カロリー輸液の調整	0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
641	361	C2	入院患者の使用薬剤に対する薬学的管理等	52,720	0	0	52,720	6335	20	0	0	20	998	75,867,960	0.00	25,340
642	363	C2	病棟配置薬の使用チェックと補充	0	0	0	0	63	5	0	0	5	250	188,622	0.00	63
643	365	C2	処方薬の監査	0	0	0	0	4000	10	5	5	15	30	1,440,000	0.00	4,000
644	367	C2	持参薬確認、処方確認	79,080	0	0	79,080	1020	60	0	0	60	2,994	36,646,560	0.00	12,240
645	370	C2	一包化指示の追加／定期処方代行入力／退院に伴う薬剤の処方日数、回数調節／後発品へのオーダー変更	52,720	35,816	0	88,536	90	10	0	0	10	499	538,920	0.16	180
646	372	C2	空白は回答不能	21,088	0	0	21,088	80	10	0	0	15	280	268,320	0.08	160
647	374	C2	病棟配置薬や調剤後の薬剤の管理状況の確認	26,360	0	0	26,360	30	30	0	0	30	1,497	538,920	0.05	180
648	375	C2	持参薬の疑義に対する多施設への照会	0	0	0	0	3	15	0	0	15	749	26,946	0.00	9
649	375	C2	VCMシミュレーションと投与量提案など	0	0	0	0	1	15	0	0	15	749	8,982	0.00	3
650	375	C2	錠剤の粉砕、懸濁可否情報提供と処方変更提案	0	0	0	0	5	10	0	0	10	499	29,940	0.00	10
651	375	C2	注射の投与速度、ルート（側管可否）情報提供	0	0	0	0	100	5	0	0	5	250	299,400	0.00	100
652	375	C2	定期内服の継続処方の代行入力	0	0	0	0	100	5	0	0	5	250	299,400	0.00	100
653	375	C2	TDM対象薬など検査の必要な薬剤服用患者のピックアップ、検査依頼	0	0	0	0	20	5	0	0	5	250	59,880	0.00	20
654	375	C2	注射の溶解に必要な薬剤の入力漏れ、不必要な溶解液に対する代行入力	0	0	0	0	5	5	0	0	5	250	14,970	0.00	5
655	375	C2	注射の処方オーダー番号の振り直し	0	0	0	0	5	5	0	0	5	250	14,970	0.00	5
656	375	C2	注射の配合変化を避けるために必要なフラッシュ用の生食の代行入力	0	0	0	0	1	5	0	0	5	250	2,994	0.00	1
657	375	C2	注射ルートロック用の薬剤が未使用だった際の中止代行入力	0	0	0	0	100	5	0	0	3	337	404,760	0.00	100
658	376	C2	入院患者の持参薬確認、持参薬オーダへの仮入力、服薬指導、アドヒアランスの確認、副作用モニタリング	184,520	0	0	184,520	1000	10	0	0	15	280	3,354,000	0.06	2,000
659	379	C2	薬歴管理、相互作用確認など	13,180	0	0	13,180	810	15	0	0	15	749	7,275,420	0.00	2,430
660	381	C2	高カロリー輸液の一部調製	0	0	0	0	75	10	0	0	10	499	449,100	0.00	150
661	381	C2	病棟配置薬の管理状況の確認	0	0	0	0	16	10	0	0	10	499	95,808	0.00	32
662	382	C2	・病棟配置薬の確認 ・持参薬の確認、継続指示の有無の代行入力 ・定期Do処方の処方入力	45,016	0	0	45,016	1000	30	0	0	30	1,497	17,964,000	0.00	6,000
663	384	C2	高カロリー輸液の調製	26,360	0	168,704	195,064	350	6	0	0	6	299	1,257,480	0.16	420
664	385	C2	薬学的管理	0	0	0	0	800	15	0	0	15	749	7,185,600	0.00	2,400
665	389	C2		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
666	391	C2	病棟等における薬学的管理等	52,720	0	0	52,720	120	30	0	0	30	1,497	2,155,680	0.02	720
667	396	C2	病棟配置薬・救急カート薬剤の管理	2,636	0	0	2,636	140	5	0	0	5	250	419,160	0.01	140
668	399	C2	高カロリー輸液等の調製、配合禁忌の確認や推奨される投与速度の提案	7,908	0	0	7,908	50	10	0	0	15	280	167,700	0.05	100
669	401	C2	病棟業務による病棟の薬学管理	26,360	0	0	26,360	2865	30	0	0	30	1,497	51,466,860	0.00	17,190
670	402	C2	病棟配置薬や調剤後の薬剤の管理状況の確認。配合禁忌の確認や推奨される投薬速度の提案。	0	0	0	0	25	30	0	0	30	1,497	449,100	0.00	150
671	405	C2	培養結果に基づいた抗菌薬の提案、処方薬副作用確認	10,544	0	7,908	18,452	100	30	0	0	30	1,497	1,796,400	0.01	600
672	408	C2	処方薬の患者説明など	13,180	0	0	13,180	2540	20	0	0	20	998	30,419,040	0.00	10,160
673	409	C2	常備薬管理、注射薬混合調製、投薬状況・相互作用確認	26,360	0	648,456	674,816	4550	15	0	0	15	749	40,868,100	0.02	13,650
674	410	C2	高カロリー輸液等の調製	0	0	0	0	114	114	0	0	114	5,689	7,782,005	0.00	2,599
675	410	C2	病棟配置薬や調剤後薬剤の管理状況の確認	0	0	0	0	36	36	0	0	36	1,796	776,045	0.00	259

C2：病棟等における薬学的管理等

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
676	410	C2	配合禁忌の確認や投与速度の提案	0	0	0	0	5	5	0	0	5	250	14,970	0.00	5
677	411	C2	病棟配置薬の管理	10,544	0	0	10,544	33	15	0	0	15	749	296,406	0.04	99
678	412	C2	病棟等における薬学的管理	0	0	0	0	200	60	0	0	60	2,994	7,185,600	0.00	2,400
679	414	C2	病棟配置薬や調剤後薬剤の管理状況確認及び患者投与薬剤の確認・投与速度提案等の行為	0	0	0	0	80	20	0	0	20	998	958,080	0.00	320
680	415	C2		0	0	6,128,700	6,128,700	80	10	0	0	15	280	268,320	22.84	160
681	416	C2	配合変化確認・処方 過不足の確認	26,360	160,796	645,820	832,976	200	15	0	5	10	499	1,197,600	0.70	400
682	418	C2	病棟配置薬の確認、調剤後の薬剤の管理とセッティング、高カロリー輸液の調整、配合禁忌の確認	10,544	0	0	10,544	30	120	0	0	120	5,988	2,155,680	0.00	720
683	421	C2	高カロリー輸液等の調整	0	0	0	0	52	30	0	0	30	1,497	934,128	0.00	312
684	421	C2	病棟配置薬の確認	0	0	0	0	44	10	0	0	10	499	263,472	0.00	88
685	421	C2	配合禁忌の確認	0	0	0	0	31	10	0	0	10	499	185,628	0.00	62
686	421	C2	推奨される投与速度の提案	0	0	0	0	5	5	0	0	5	250	14,970	0.00	5
687	422	C2	薬剤管理指導患者の薬学的管理 処方、注射オーダー時にチェックリストによる薬学的管理の実施	0	0	0	0	500	5	0	0	5	250	1,497,000	0.00	500
688	423	C2	患者に使用する薬剤の配合変化の確認	0	0	0	0	10	60	10	10	60	2,495	299,400	0.00	100
689	425	C2	薬剤の相互作用チェック、副作用チェック、抗菌薬の適正使用	0	0	0	0	60	10	0	0	10	499	359,280	0.00	120
690	426	C2		26,360	0	0	26,360	80	10	0	0	15	280	268,320	0.10	160
691	430	C2	内服薬常備管理	26,360	0	0	26,360	50	5	0	0	5	250	149,700	0.18	50
692	431	C2	記録なし	0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
693	432	C2	薬剤処方代行	0	0	0	0	30	10	0	0	10	499	179,640	0.00	60
694	433	C2	薬剤の管理状況の確認、	7,908	66,360	0	74,268	580	20	0	0	20	998	6,946,080	0.01	2,320
695	434	C2	病棟薬剤業務⑦ 医薬品の適正な保管・管理（R5.6月）	0	0	0	0	49	30	0	0	30	1,497	880,236	0.00	294
696	435	C2	高カロリー輸液の調製,配合禁忌や投与速度の確認	13,180	0	0	13,180	60	10	10	5	15	250	179,640	0.07	60
697	446	C2	病棟専属薬剤師による服薬管理	26,360	0	0	26,360	200	10	5	3	12	349	838,320	0.03	280
698	448	C2	薬剤の管理状況確認	0	0	0	0	55	30	0	0	30	1,497	988,020	0.00	330
699	451	C2	薬剤管理	5,272	0	0	5,272	120	10	0	0	10	499	718,560	0.01	240
700	452	C2	輸液の配合禁忌等の確認	7,908	36,904	0	44,812	3	10	0	3	7	349	12,575	3.56	4
701	453	C2	病棟配置注射薬の在庫管理	52,720	47,448	224,060	324,228	120	20	0	0	20	998	1,437,120	0.23	480
702	453	C2	注射剤混合（抗がん剤、TPN、末梢静脈注射薬）	52,720	47,448	224,060	324,228	2,507	3	0	0	3	150	4,503,575	0.07	1,504
703	455	C2	病棟配置薬の管理	0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
704	456	C2	病棟配置薬・調剤薬管理、入院患者の薬歴・処方管理	0	0	0	0	120	15	20	5	25	719	1,034,640	0.00	240
705	462	C2	入院時アセスメントと入院前薬剤の継続性の評価	0	0	0	0	800	30	0	0	30	1,497	14,371,200	0.00	4,800
706	463	C2	医薬品の投薬・注射状況の把握等	26,360	166,068	166,068	358,496	3500	30	0	0	30	1,497	62,874,000	0.01	21,000
707	473	C2	持参薬、調剤後の薬剤管理確認	0	0	0	0	300	10	20	0	30	499	1,796,400	0.00	600
708	474	C2	電子カルテによる処方変更内容確認	0	0	0	0	2	30	0	0	30	1,497	35,928	0.00	12
709	476	C2	○病棟配置薬の保管状況の確認（法規制薬の管理、冷所薬の温度管理、調剤後の薬剤の適正管理の確認等） ○化学療法薬、TPN製剤、末梢輸液の混合調製 ○1処方ごとの薬剤の取り揃え ○薬物血中濃度、副作用モニタリング等に基づき、副作用の早期発見に努めている。	0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
710	477	C2	投与速度提案	26,360	0	0	26,360	250	10	0	0	10	499	1,497,000	0.02	500
711	477	C2	病棟配置薬・調剤後薬剤の管理状況、配合禁忌確認	26,360	0	0	26,360	2500	5	0	0	5	250	7,485,000	0.00	2,500
712	479	C2		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
713	481	C2	病棟配置薬や 調剤 後 の薬剤の管理状況の確認、高カロリー輸液等の 調製 、 患者に投与する薬剤が適切に準備されているかの確認、配合 禁忌 の確認 や推奨される 投与速度 の提案	26,360	0	0	26,360	1000	30	0	0	30	1,497	17,964,000	0.00	6,000
714	484	C2	病棟配置薬の管理状況確認、高カロリー輸液等の調製、薬関連の相談応需など	0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
715	485	C2	病棟配置薬の管理	26,360	0	0	26,360	100	10	0	0	15	280	335,400	0.08	200
716	485	C2	ミキシング（TPN、循環改善薬等）	26,360	0	421,760	448,120	500	10	0	0	10	499	2,994,000	0.15	1,000
717	485	C2	相談応需	26,360	0	0	26,360	350	10	0	5	5	250	1,047,900	0.03	350
718	485	C2	ミキシング（抗がん薬）	26,360	0	421,760	448,120	600	5	0	0	5	250	1,796,400	0.25	600
719	486	C2	配合変化、投与量、投与速度確認（定期）	0	0	0	0	22	10	0	0	10	499	131,736	0.00	44
720	486	C2	配合変化、投与量、投与速度確認	0	0	0	0	497	3	0	0	3	150	892,811	0.00	298
721	489	C2		0	0	0	0	80	10	0	0	15	280	268,320	0.00	160
722	491	C2	病棟薬剤業としての患者への薬剤確認と管理	52,720	0	0	52,720	280	60	0	0	60	2,994	10,059,840	0.01	3,360

C3：事前に取り決めたプロトコールに沿って行う処方された薬剤の投与量の変更等

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
723	10	C3	膨大かつ多様すぎて残っておりません。	0	0	0	0	44.5	10	0	0	10	499	266,466	0.00	89
724	21	C3	主治医に確認後の変更を代行入力	7,908	0	0	7,908	20	10	0	0	15	280	67,080	0.12	40
725	30	C3	手順書なし	15,816	0	0	15,816	20	2	0	0	2	100	23,952	0.66	8
726	36	C3	疑義照会後の修正	0	0	0	0	40	200	0	1	120	13,398	6,431,136	0.00	1,592
727	42	C3	薬剤投与量管理	0	0	0	0	300	10	0	5	5	250	898,200	0.00	300
728	69	C3	腎機能に基づく用量の変更	0	0	0	0	7	20	0	5	26	266	22,310	0.00	21
729	81	C3	薬剤の投与量の変更等	0	0	0	0	17	30	0	0	30	1,497	305,388	0.00	102
730	90	C3	TDMによる投与量の提案	0	0	0	0	5	20	0	0	20	998	59,880	0.00	20
731	106	C3	抗がん剤、抗生剤の投与量について	0	0	0	0	20	5	0	0	5	250	59,880	0.00	20
732	117	C3	検査データ、培養からの薬剤提案	0	0	0	0	45	15	0	0	15	749	404,190	0.00	135
733	122	C3	入院患者の持参薬の同種同薬効への変更	0	0	0	0	30	5	0	0	5	250	89,820	0.00	30
734	134	C3		0	0	0	0	44.5	10	0	0	10	499	266,466	0.00	89
735	136	C3	処方箋の疑義照会への対応	0	0	0	0	300	5	0	0	5	250	898,200	0.00	300
736	138	C3	下剤調整等	0	0	0	0	10	3	0	0	3	150	17,964	0.00	6
737	146	C3		0	0	0	0	44.5	10	0	0	10	499	266,466	0.00	89
738	160	C3	医師による処方範囲内での薬剤の投与量等の変更	13,180	0	0	13,180	80	20	0	0	20	998	958,080	0.01	320
739	163	C3		0	0	0	0	44.5	10	0	0	10	499	266,466	0.00	89
740	164	C3	服用方法や規格の変更提案	21,088	0	0	21,088	22	5	0	0	5	250	65,868	0.32	22
741	169	C3		0	0	0	0	44.5	10	0	0	10	499	266,466	0.00	89
742	180	C3		13,180	0	0	13,180	30	10	0	0	10	499	179,640	0.07	60
743	188	C3	定期処方の継続オーダー	5,272	0	0	5,272	80	15	0	0	15	749	718,560	0.01	240
744	188	C3	化学療法の検査オーダー	5,272	0	0	5,272	20	5	0	0	5	250	59,880	0.09	20
745	205	C3	薬物療法の有効性や副作用の患者への説明	2,636	0	0	2,636	100	20	0	0	20	998	1,197,600	0.00	400
746	206	C3	服用方法の変更・規格変更な等	7,908	0	0	7,908	90	5	0	0	5	250	269,460	0.03	90
747	212	C3	TDM、定期薬の採血、容量調節の提案、服用方法の変更	0	0	0	0	35	13	0	3	10	499	209,580	0.00	70
748	229	C3	効果判定後のプロトコルに基づく薬剤の変更	0	0	0	0	150	10	0	0	10	499	898,200	0.00	300
749	234	C3		33,762	0	0	33,762	800	25	0	5	20	998	9,580,800	0.00	3,200
750	241	C3	投与量の変更及び検討	12,125	0	0	12,125	4	15	0	5	30	−379	−18,192	−0.67	8
751	246	C3	化学療法のレジメンの代行修正	7,908	0	171,340	179,248	10	10	0	0	10	499	59,880	2.99	20
752	247	C3	腎機能に応じた投与量の変更	5,272	0	0	5,272	25	5	0	0	5	250	74,850	0.07	25
753	248	C3		0	0	0	0	44.5	10	0	0	10	499	266,466	0.00	89
754	249	C3	院外疑義紹介のプロトコルに基づく変更	0	0	0	0	20	3	3	0	3	281	67,536	0.00	12
755	254	C3	TDM、検査値結果により医師による処方範囲内での投与量、投与期間の変更。服薬方法（粉砕、一包化、一包化対象外からの除外）の変更	15,816	0	0	15,816	140	9	0	0	9	449	754,488	0.02	252
756	260	C3	検査データ等に基づいて投与量の提案	0	0	0	0	10	20	0	0	20	998	119,760	0.00	40
757	267	C3	TDM業務	0	0	0	0	5	30	0	0	30	1,497	89,820	0.00	30
758	279	C3		79,080	0	0	79,080	44.5	10	0	0	10	499	266,466	0.30	89
759	284	C3		0	0	0	0	44.5	10	0	0	10	499	266,466	0.00	89
760	288	C3	医師による処方の範囲内での薬剤の投与日数の変更	79,080	0	0	79,080	1000	5	0	0	5	250	2,994,000	0.03	1,000
761	293	C3	プロトコルに基づく疑義照会の簡素化	52,720	84,352	0	137,072	40	3	5	0	3	369	177,216	0.77	24
762	307	C3	薬学的管理実施後の変更	15,816	0	0	15,816	30	10	0	0	10	499	179,640	0.09	60
763	308	C3	ポリファーマシー対策	0	0	0	0	25	10	0	0	10	499	149,700	0.00	50
764	311	C3	同左	0	0	0	0	10	10	0	0	10	499	59,880	0.00	20
765	313	C3		13,180	0	0	13,180	44.5	10	0	0	10	499	266,466	0.05	89
766	320	C3	・入院・外来で、検査値に基づいた至適投与量への処方修正（腎排泄型薬剤：抗菌薬等） ・インスリン等のペン型注入器に使用する針の必要量の処方変更 ・用法が決まった薬剤に対して違った用法で処方された場合の変更	21,088	79,080	199,080	299,248	352	10	0	2	8	399	1,686,221	0.18	563
767	322	C3	投与量変更指示における実施	7,908	0	0	7,908	10	5	0	0	5	250	29,940	0.26	10

C3：事前に取り決めたプロトコールに沿って行う処方された薬剤の投与量の変更等

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
768	323	C3	事前に取り決めたプロトコールに沿って行う処方された薬剤の投与量の変更等	52,720	0	0	52,720	200	20	0	0	20	998	2,395,200	0.02	800
769	323	C3	高カロリー輸液等の調製、患者に投与する薬剤が適切に準備されているかの確認、配合禁忌の確認や推奨される投与速度の提案	52,720	0	0	52,720	90	20	0	0	20	998	1,077,840	0.05	360
770	326	C3	①TDMの実施や検査結果確認を行い薬剤を提案	13,180	0	208,244	221,424	5	5	0	0	30	−848	−50,880	−4.35	5
771	326	C3	②医師による処方の範囲内での薬剤の投与量・投与期間変更	13,180	0	208,244	221,424	100	3	5	0	10	62	74,280	2.98	60
772	326	C3	③プロトコールに基づいた服用方法などの変更	13,180	0	208,244	221,424	100	3	5	0	5	281	337,680	0.66	60
773	327	C3	薬剤の投与量、投与期間の変更	21,088	0	0	21,088	100	10	5	0	10	719	862,200	0.02	200
774	333	C3	プロトコールに基づく服薬方法や規格等の変更	31,632	0	0	31,632	100	15	0	0	15	749	898,200	0.04	300
775	334	C3	薬剤の投与量の変更等	0	0	0	0	40	10	10	0	20	499	239,520	0.00	80
776	336	C3	ﾊﾞﾝｺﾏｲｼﾝ・K製剤	0	0	0	0	50	6	6	3	8	194	116,160	0.00	30
777	340	C3	バンコマイシンTDM、用量調節。その他、一部薬剤についての用量調節。持参薬から切り替え時の代行処方。患者状態に応じた剤型変更、一包化等。	0	0	0	0	5	15	0	0	15	749	44,910	0.00	15
778	350	C3	処方の代行入力	0	0	0	0	315	15	0	5	10	499	1,886,220	0.00	630
779	355	C3	オーダ変更 持参薬からの切り替え・定期処方薬の代行オーダ	0	0	0	0	50	15	0	0	15	749	449,100	0.00	150
780	359	C3	オーダーの代行入力または代行修正	21,088	0	57,992	79,080	154	4	1	1	5	106	195,518	0.40	92
781	365	C3	病院内規定による投与量チェック	0	0	0	0	200	10	5	3	12	349	838,320	0.00	280
782	370	C3	錠剤規格の変更／分子標的化学療法の投与回数による投与量、投与速度の変更	52,720	35,816	0	88,536	5	10	0	0	10	499	29,940	2.96	10
783	372	C3	空白は回答不能	105,440	0	0	105,440	44.5	10	0	0	10	499	266,466	0.40	89
784	374	C3	必要に応じて医師に対する薬剤の提案、医師による処方の範囲内での薬剤の投与量・投与期間の変更を行う	26,360	110,712	0	137,072	100	30	0	0	30	1,497	1,796,400	0.08	600
785	375	C3	口頭指示に基づく代行入力	2,636	0	0	2,636	100	5	0	0	5	250	299,400	0.01	100
786	375	C3	疑義照会後の薬剤、投与量、用法、処方日数等の変更代行入力	2,636	0	0	2,636	20	5	0	0	5	250	59,880	0.04	20
787	375	C3	薬剤の採用変更（出荷調整に伴うメーカー変更含む）に伴う薬剤変更の代行入力	2,636	0	0	2,636	5	5	0	0	5	250	14,970	0.18	5
788	376	C3	院外処方箋における変更調剤に関するプロトコルの作成による形式的な照会への対応	131,800	558,832	0	690,632	100	10	0	0	10	499	598,800	1.15	200
789	378	C3	VCM設計と代行オーダ	26,360	55,356	13,180	94,896	2	10	20	5	30	30	720	131.80	2
790	378	C3	残薬調整、服用方法変更	26,360	55,356	13,180	94,896	100	3	5	1	10	−32	−38,280	−2.48	40
791	382	C3	・TDM実施 ・服用方法変更の代行入力（粉末化、一包化） ・同一成分の規格変更や剤形変更の代行入力 ・持参薬の採用薬への変更	15,816	0	0	15,816	100	15	0	0	15	749	898,200	0.02	300
792	392	C3	院外処方せん問い合わせ	15,816	0	0	15,816	100	5	1	1	3	287	344,880	0.05	80
793	395	C3	外来化学療法患者への指導と薬学的管理	26,360	0	0	26,360	44.5	10	0	0	10	499	266,466	0.10	89
794	395	C3	院外処方箋疑義照会の包括的事前合意プロトコル	21,088	0	0	21,088	104	5	10	0	3	776	968,822	0.02	104
795	396	C3	疑義照会プロトコルに基づく修正,持参薬処方の一部代行入力	2,636	0	0	2,636	42	10	0	0	10	499	251,496	0.01	84
796	399	C3	TDMでの、医師に対する薬剤の提案、薬剤の投与量・投与期間の変更提案 持参薬での院内採用の同種同効薬への変更処方オーダーの代行入力	7,908	0	0	7,908	10	30	0	5	20	1,467	176,040	0.04	50
797	401	C3	PBPMおよびTDMによる投与量の変更支援	26,360	0	0	26,360	55	20	0	0	20	998	658,680	0.04	220
798	405	C3	腎機能を計算し処方量の変更提案、TDM	10,544	0	7,908	18,452	50	50	0	0	50	2,495	1,497,000	0.01	500
799	408	C3	抗生剤の血中濃度報告など	7,908	0	0	7,908	77	35	0	0	35	1,747	1,613,766	0.00	539
800	409	C3	事前に取り決めたプロトコールによる処方修正	26,360	0	195,064	221,424	111	5	0	0	5	250	332,334	0.67	111
801	410	C3	TDMの実施や検査値から薬剤や投与量の提案	79,080	0	0	79,080	44	30	0	0	30	1,497	790,416	0.10	264
802	410	C3	薬学的管理の結果、服用方法の変更や剤型、規格変更	79,080	0	0	79,080	39	10	0	0	10	499	233,532	0.34	78
803	411	C3	TDMオーダー検査オーダー代行入力	10,544	0	0	10,544	33	20	0	0	20	998	395,208	0.03	132
804	414	C3	事前に取り決めたプロトコールに沿って行う処方された薬剤の投与量の変更等の行為	0	0	0	0	44.5	20	0	0	20	998	532,932	0.00	178
805	415	C3	電子カルテ等代行入力	0	0	6,128,700	6,128,700	150	750	0	0	750	37,425	67,365,000	0.09	22,500
806	416	C3	患者の状態に合わせた投与量調整	15,816	18,452	0	34,268	50	15	0	5	10	499	299,400	0.11	100
807	419	C3	TDMや検査のオーダーを医師等と協働して実施、必要に応じて医師に対して薬剤の提案等を行う	0	0	0	0	50	30	0	0	30	1,497	898,200	0.00	300
808	420	C3	TDMおよび検査オーダの実施、処方提案 薬学的管理に伴い服薬指導および他職種への情報提供 持参薬から入院処方へのオーダ入力 定期処方のオーダ入力	10,544	0	0	10,544	120	90	0	15	90	3,084	4,440,960	0.00	1,800
809	421	C3	TDMを実施、薬剤の投与量・投与間隔を提案	0	0	0	0	14	30	0	0	30	1,497	251,496	0.00	84
810	421	C3	プロトコールに沿って行う処方された薬剤の投与量の変更	0	0	0	0	20	5	0	0	5	250	59,880	0.00	20

C3：事前に取り決めたプロトコールに沿って行う処方された薬剤の投与量の変更等

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
811	425	C3	薬剤の投与量の変更	0	0	0	0	60	3	0	0	5	62	44,568	0.00	36
812	426	C3	バンコマイシン点滴静注のTDMによる投与設計	26,360	81,716	0	108,076	2	20	0	0	20	998	23,952	4.51	8
813	430	C3	処方の代理修正	26,360	118,620	0	144,980	5	5	0	0	5	250	14,970	9.68	5
814	432	C3	注射剤の内容変更代行	0	0	0	0	20	10	0	0	10	499	119,760	0.00	40
815	433	C3	内服処方に対する処方支援プロトコール	7,908	0	0	7,908	132	5	0	0	5	250	395,208	0.02	132
816	434	C3	TDM件数（R5.6月）	0	0	0	0	16	45	0	0	45	2,246	431,136	0.00	144
817	435	C3	当院非採用の持参薬の院内採用薬への変更	5,272	0	0	5,272	1	10	0	0	10	499	5,988	0.88	2
818	448	C3	TDMや検査オーダー代行	0	0	0	0	1	30	0	0	30	1,497	17,964	0.00	6
819	448	C3	処方変更	0	0	0	0	45	15	0	0	15	749	404,190	0.00	135
820	451	C3	投与量変更の提案	5,272	0	0	5,272	44.5	10	0	0	10	499	266,466	0.02	89
821	452	C3	薬物管理（重複、禁忌等のチェック）	0	0	0	0	30	10	5	3	12	349	125,748	0.00	42
822	462	C3	PBPM1号～10号（院内のとりきめ）の実施	26,360	0	0	26,360	180	3	5	0	3	369	797,472	0.03	108
823	476	C3	○入院患者の医薬品の使用状況の確認（薬剤の種類、投与量、投与方法、投与期間等） ○検査データ（腎機能、肝機能、PT-INRなど）のチェックを実施することにより、減量、薬剤変更などの処方変更の提案を行う。 ○入院時持参薬の検薬及び疑義照会、プレアボイド実施によ	0	0	0	0	120	10	0	0	10	499	718,560	0.00	240
824	477	C3	TDM結果に基づく抗MRSA薬の用量提案	26,360	0	0	26,360	50	20	0	0	20	998	598,800	0.04	200
825	478	C3	抗癌剤の投与量	0	0	0	0	100	10	0	5	5	250	299,400	0.00	100
826	479	C3	電カルでの処方変更	5,272	42,176	105,440	152,888	200	400	0	0	400	19,960	47,904,000	0.00	16,000
827	485	C3	TDM投与設計	52,720	0	421,760	474,480	300	5	0	0	15	-190	-682,200	-0.70	300
828	485	C3	薬局薬剤師とのプロトコルに基づく院外処方疑義照会後の処方変更対応	52,720	0	0	52,720	200	5	5	0	5	469	1,125,600	0.05	200
829	485	C3	プロトコルに基づく抗菌薬投与設計（救急）	52,720	0	843,520	896,240	20	15	0	1	4	1,138	273,024	3.28	56
830	485	C3	プロトコルに基づく検査項目追加（がん関連）	52,720	0	843,520	896,240	20	1	0	0	2	6	1,440	622.39	4
831	489	C3		0	0	0	0	44.5	10	0	0	10	499	266,466	0.00	89
832	491	C3	検査結果や相互作用による投与薬の変更	26,360	0	0	26,360	40	30	0	0	30	1,497	718,560	0.04	240

C4：薬物療法に関する説明等

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
833	2	C4	治療プロトコルの説明後に使用薬剤の有効性及び副作用の説明	0	0	0	0	10	20	0	0	10	1,437	172,440	0.00	40
834	7	C4	薬剤師による実施	0	0	0	0	30	11	0	1	10	499	179,640	0.00	60
835	11	C4		9,700	0	0	9,700	66	10	0	5	5	250	197,604	0.05	66
836	30	C4	手順書なし	21,088	0	0	21,088	15	10	0	0	10	499	89,820	0.23	30
837	31	C4	薬剤説明	0	0	0	0	20	15	0	0	15	749	179,640	0.00	60
838	40	C4		0	0	92,260	92,260	15	5	10	2	13	150	26,946	3.42	9
839	41	C4	薬物療法の説明	0	0	0	0	1	10	0	0	10	499	5,988	0.00	2
840	42	C4	有効性や副作用説明	5,272	0	0	5,272	80	20	0	0	20	998	958,080	0.01	320
841	46	C4	薬物療法に関する説明	0	0	0	0	50	20	0	0	20	998	598,800	0.00	200
842	69	C4	服薬指導	0	0	0	0	8	30	0	10	30	559	53,664	0.00	32
843	71	C4	がん化学療法における患者説明	0	0	0	0	5	60	0	0	60	2,994	179,640	0.00	60
844	72	C4	薬物療法開始前の患者への説明	5,272	0	0	5,272	66	15	0	0	20	529	418,968	0.01	198
845	73	C4	抗がん剤投与前より、投与後の生活指導、副作用発現とその対策の説明・指導	0	0	0	0	40	30	20	15	5	2,066	991,440	0.00	120
846	81	C4	薬物療法に関する説明等	0	0	0	0	570	25	0	0	25	1,248	8,532,900	0.00	2,850
847	87	C4	薬物療法に関する説明等	0	0	0	0	50	30	0	0	30	1,497	898,200	0.00	300
848	90	C4	有効性及び副作用の説明	0	0	0	0	300	20	0	0	20	998	3,592,800	0.00	1,200
849	92	C4	自己管理の患者への服薬指導、服薬状況確認	0	0	0	0	80	10	15	5	20	250	239,520	0.00	80
850	98	C4	服薬指導	0	0	0	0	100	22	0	7	15	749	898,200	0.00	300
851	103	C4	入院患者への服薬指導	0	0	0	0	105	10	0	0	10	499	628,740	0.00	210
852	104	C4	有効性や副作用などを患者に説明	0	0	0	0	10	30	0	0	30	1,497	179,640	0.00	60
853	114	C4	医師による治療方針等の説明後の薬物療法に係る治療スケジュール、有効性及び副作用等の患者への説明や、副作用軽減のための対応方法と記録の実施等についての患者への説明。薬物療法に関して、必要に応じて患者の相談に 応じ必要な薬学的知見に基づく指導を行う。	0	0	0	0	370	10	0	0	10	499	2,215,560	0.00	740
854	117	C4	化学療法導入説明、副作用確認等	0	0	0	0	19	20	0	0	20	998	227,544	0.00	76
855	122	C4	有効性、副作用等の説明	0	0	0	0	15	20	0	0	20	998	179,640	0.00	60
856	133	C4	外来がん治療、自己注射の説明	0	0	0	0	10	20	10	5	5	1,627	195,180	0.00	30
857	138	C4	薬剤の使用方法説明等	0	0	0	0	5	10	0	0	10	499	29,940	0.00	10
858	141	C4		0	0	0	0	66	15	0	0	20	529	418,968	0.00	198
859	157	C4	効果や副作用などの説明	0	0	0	0	1	15	0	0	15	749	8,982	0.00	3
860	160	C4	服薬指導	13,180	0	0	13,180	20	5	0	0	15	−190	−45,480	−0.29	20
861	163	C4		0	0	0	0	66	15	0	0	20	529	418,968	0.00	198
862	164	C4	薬剤管理指導の実施	0	0	0	0	54	10	0	0	10	499	323,352	0.00	108
863	168	C4	癌治療方針等の説明後の薬物療法に係る治療スケジュール、有効性及び副作用等の患者への説明や、副作用軽減のための対応方法と記録の実施等についての患者への説明	0	0	0	0	12	15	0	0	20	529	76,176	0.00	36
864	169	C4		0	0	0	0	66	15	0	0	20	529	418,968	0.00	198
865	180	C4		0	0	0	0	60	10	0	0	10	499	359,280	0.00	120
866	188	C4	外来化学療法患者への説明	5,272	0	0	5,272	80	15	0	0	15	749	718,560	0.01	240
867	197	C4	薬の説明	26,360	0	0	26,360	10	15	0	0	15	749	89,820	0.29	30
868	206	C4	既治療薬・新規開始薬の説明等	0	0	0	0	516	5	0	0	5	250	1,544,904	0.00	516
869	208	C4	薬物療法に関する説明等	26,360	0	0	26,360	400	5	0	0	10	30	144,000	0.18	400
870	212	C4	パス・プロトコルに基づく処方内容の説明	26,360	89,624	0	115,984	100	13	0	3	10	499	598,800	0.19	200
871	214	C4	入院患者、外来患者への説明	26,360	0	0	26,360	100	15	0	0	15	749	898,200	0.03	300
872	227	C4	有効性及び副作用等の患者への説明。 副作用軽減のための対応方法と記録の実施等についての患者への説明。 また、患者の苦痛や不安を軽減するため、薬物療法に関して、必要に応じて患者の相談 に応じ必要な薬学的知見に基づく指導を行う。	0	0	0	0	66	15	0	0	20	529	418,968	0.00	198
873	229	C4	効果判定後のプロトコルに基づく薬剤の変更	0	0	0	0	200	10	0	0	10	499	1,197,600	0.00	400
874	233	C4	薬物療法に関する説明	5,272	0	0	5,272	2	20	0	0	20	998	23,952	0.22	8
875	234	C4		0	0	0	0	200	25	0	5	20	998	2,395,200	0.00	800
876	236	C4	薬物療法の説明・指導	0	0	0	0	66	30	0	0	30	1,497	1,185,624	0.00	396
877	245	C4	服薬管理指導	0	0	0	0	200	10	20	0	20	938	2,251,200	0.00	400

C4：薬物療法に関する説明等

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
878	246	C4	服薬指導（処方薬の処方目的や副作用、注意事項の説明など）	26,360	0	23,724	50,084	1000	15	0	5	15	280	3,354,000	0.01	2,000
879	247	C4	服薬指導	0	0	0	0	70	5	0	0	5	250	209,580	0.00	70
880	254	C4	治療スケジュール、有効性、副作用等の患者説明。副作用軽減のための患者説明	15,816	0	0	15,816	2731	10	0	0	10	499	16,353,228	0.00	5,462
881	257	C4	薬物治療モニタリング	7,908	0	0	7,908	61	20	0	0	20	998	730,536	0.01	244
882	257	C4	B型肝炎関連検査オーダの代行入力	7,908	0	0	7,908	67	5	0	0	5	250	200,598	0.04	67
883	257	C4	B型肝炎検査結果の確認	7,908	0	0	7,908	991	2	0	0	2	100	1,186,822	0.01	396
884	260	C4	医師による治療方針等の説明後の薬物療法に係る有効性・副作用等の説明	0	0	0	0	5	30	0	0	30	1,497	89,820	0.00	30
885	264	C4	糖尿病患者等の自己注射の実技指導	0	0	0	0	8	20	0	0	20	998	95,808	0.00	32
886	264	C4	外来・入院化学療法の説明	0	0	0	0	2	20	0	0	20	998	23,952	0.00	8
887	267	C4	有効性及び副作用等の患者への説明	0	0	0	0	155	20	0	0	20	998	1,856,280	0.00	620
888	269	C4	外来時説明	0	0	0	0	40	20	20	10	30	499	239,520	0.00	80
889	272	C4	がん化学療法説明	0	0	0	0	5	20	0	0	20	998	59,880	0.00	20
890	275	C4	抗癌剤投与患者への薬剤管理指導	0	0	0	0	10	45	0	0	45	2,246	269,460	0.00	90
891	276	C4	薬剤情報提供書やメーカーパンフレットを用いた説明、副作用確認、記録の実施	0	0	0	0	800	30	0	0	30	1,497	14,371,200	0.00	4,800
892	279	C4		79,080	0	0	79,080	66	15	0	0	20	529	418,968	0.19	198
893	283	C4	薬物療法に関する患者説明等	0	0	0	0	1700	30	0	0	30	1,497	30,538,800	0.00	10,200
894	284	C4		0	0	0	0	66	15	0	0	20	529	418,968	0.00	198
895	290	C4	薬剤の説明、プロトコールの説明	263,600	0	0	263,600	150	15	0	0	15	749	1,347,300	0.20	450
896	297	C4	注射薬・吸入薬の説明	0	0	0	0	2	15	0	0	15	749	17,964	0.00	6
897	308	C4	服薬指導実施	0	0	0	0	180	15	0	0	20	529	1,142,640	0.00	540
898	311	C4	同左	0	0	0	0	50	10	0	0	20	60	36,000	0.00	100
899	313	C4		0	0	0	0	66	15	0	0	20	529	418,968	0.00	198
900	315	C4	抗がん剤導入時の説明	79,080	0	0	79,080	10	30	10	20	20	499	59,880	1.32	20
901	320	C4	・外来・入院における新規処方薬剤の説明 ・内服・注射抗癌剤の投薬ごとの説明 ・糖尿病患者における自己注射や自己血糖測定等の実技指導 ・吸入指導	26,360	79,080	199,080	304,520	4,099	10	0	3	7	349	17,181,368	0.02	5,739
902	322	C4	薬物療法に関する説明の実施	7,908	0	0	7,908	10	5	0	0	5	250	29,940	0.26	10
903	323	C4	医師による治療方針等の説明後の薬物療法にかかる治療スケジュール、有効性及び副作用等の患者への説明や、副作用軽減のための対応方法と記録の実施等についての患者への説明	26,360	0	0	26,360	500	20	0	0	20	998	5,988,000	0.00	2,000
904	326	C4	①抗がん剤の副作用症状・主な発現時期の説明・投与スケジュールの説明	0	0	173,976	173,976	3	10	0	5	15	−190	−6,822	−25.50	3
905	327	C4		0	0	0	0	66	15	0	0	20	529	418,968	0.00	198
906	331	C4	説明	0	0	0	0	20	200	0	0	200	9,980	2,395,200	0.00	800
907	333	C4	薬物療法に係る治療スケジュール、副作用等の説明	63,264	0	0	63,264	1300	30	0	0	30	1,497	23,353,200	0.00	7,800
908	334	C4	薬物療法に関する説明等	0	0	0	0	10	30	0	0	30	1,497	179,640	0.00	60
909	336	C4	処方提案・抗がん剤	0	0	0	0	400	10	15	3	15	657	3,151,680	0.00	560
910	340	C4	がん化学療法開始時の有効性、副作用、投与スケジュール等の説明	0	0	0	0	5	30	0	0	30	1,497	89,820	0.00	30
911	344	C4	抗がん化学療法の治療スケジュールと副作用の説明	0	0	0	0	66	20	0	0	20	998	790,416	0.00	264
912	345	C4		0	0	0	0	66	15	0	0	20	529	418,968	0.00	198
913	348	C4	全患者対応で実施	0	0	0	0	200	20	0	0	20	998	2,395,200	0.00	800
914	349	C4	外来がん化学療法における抗がん剤のレジメンの説明	0	0	0	0	14	10	0	0	10	499	83,832	0.00	28
915	349	C4	がん化学療法に関する処方支援	0	0	0	0	219	5	0	0	5	250	655,686	0.00	219
916	350	C4	処方変更・追加・中止等の患者への説明	0	0	0	0	250	15	0	5	10	499	1,497,000	0.00	500
917	351	C4	服薬指導	0	0	0	0	66	5	5	1	10	156	123,314	0.00	53
918	353	C4		0	0	0	0	66	15	0	0	20	529	418,968	0.00	198
919	355	C4	薬剤管理指導	0	0	0	0	20	20	0	0	20	998	239,520	0.00	80
920	357	C4	外来での吸入指導、内服抗がん剤等の初回説明、がん化学療法開始時の説明、ハイリスク薬服用時の説明と指導等	0	0	0	0	740	15	0	0	15	749	6,646,680	0.00	2,220
921	359	C4		0	0	0	0	66	15	0	0	20	529	418,968	0.00	198
922	361	C4	患者への服薬指導	0	0	0	0	2644	10	0	0	10	499	15,832,272	0.00	5,288

C4：薬物療法に関する説明等

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
923	365	C4	特殊な薬剤の薬学的説明	0	0	0	0	160	15	5	3	25	248	475,392	0.00	384
924	366	C4	癌患者への化学療法 使用時の薬剤・必要性・危険性・副作用等の説明	0	0	0	0	50	20	0	0	20	998	598,800	0.00	200
925	367	C4	服薬指導	0	187,156	0	187,156	1600	15	0	0	15	749	14,371,200	0.01	4,800
926	374	C4	医師による治療方針等説明後の薬物療法に係る治療スケジュール説明	39,540	0	0	39,540	90	30	0	0	30	1,497	1,616,760	0.02	540
927	375	C4	自己注射、吸入薬等の手技指導、服薬管理の必要な薬剤の服薬指導など	0	0	0	0	3	30	0	0	30	1,497	53,892	0.00	18
928	376	C4	外来・入院患者への服薬指導、アドヒアランスの確認	184,520	0	0	184,520	1000	15	0	0	20	529	6,348,000	0.03	3,000
929	378	C4	入院での服薬指導	0	0	0	0	450	3	0	3	25	−1,098	−5,926,500	0.00	0
930	379	C4	がん化学療法に関する説明、新規開始薬の説明など	13,180	0	0	13,180	1500	30	0	0	30	1,497	26,946,000	0.00	9,000
931	382	C4	・新しく処方された薬剤に対する説明 ・抗がん剤の治療レジメンの説明 ・外来でのインスリンなどを含めたデバイス使用方法の説明	105,440	0	0	105,440	1000	30	0	0	30	1,497	17,964,000	0.01	6,000
932	384	C4	ハイリスク薬の薬剤指導	0	0	0	0	100	35	0	5	30	1,497	1,796,400	0.00	600
933	385	C4	薬物療法に関する説明	0	0	0	0	300	10	0	0	10	499	1,796,400	0.00	600
934	389	C4		0	0	0	0	66	15	0	0	20	529	418,968	0.00	198
935	391	C4	薬物療法に関する説明等	316,320	0	0	316,320	450	15	0	0	15	749	4,041,900	0.08	1,350
936	392	C4	リウマチ膠原病内科での入院化学療法の説明	21,088	0	0	21,088	15	15	5	5	15	499	89,820	0.23	30
937	395	C4	薬物療法の患者への説明や指導（薬剤管理指導業務・病棟薬剤業務）	7,908	0	0	7,908	66	15	0	0	20	529	418,968	0.02	198
938	396	C4	治療開始（薬剤開始・変更時）の患者指導	5,272	0	0	5,272	84	10	0	0	10	499	502,992	0.01	168
939	399	C4	薬物療法に係る治療スケジュール、有効性及び副作用等の患者への説明	7,908	0	0	7,908	15	10	5	0	5	938	168,840	0.05	30
940	401	C4	外来及び入院における説明件数	26,360	0	0	26,360	2776	15	0	0	15	749	24,934,032	0.00	8,328
941	402	C4	薬物療法に係る治療スケジュール、有効性及び副作用等の患者への説明、副作用軽減のための対応方法と記録の実施等。患者の相談に応じ苦痛や不安を軽減するための指導。	0	0	0	0	20	20	0	15	20	−409	−98,160	0.00	20
942	404	C4		0	0	0	0	66	10	0	0	10	499	395,208	0.00	132
943	405	C4	外来がん化学療法導入説明、入院中新規処方説明	0	0	0	0	100	60	0	0	60	2,994	3,592,800	0.00	1,200
944	408	C4	薬剤師外来	7,908	0	0	7,908	150	30	0	0	30	1,497	2,694,600	0.00	900
945	408	C4	薬剤管理指導	7,908	0	0	7,908	1800	15	0	0	15	749	16,167,600	0.00	5,400
946	409	C4	服薬指導	0	0	0	0	2464	30	0	0	30	1,497	44,263,296	0.00	14,784
947	410	C4	薬物治療にかかる治療スケジュールや有効性および副作用等の患者説明	26,360	0	0	26,360	205	20	0	0	20	998	2,455,080	0.01	820
948	410	C4	患者からの相談	26,360	0	0	26,360	28	20	0	0	20	998	335,328	0.08	112
949	411	C4	抗がん剤開始時の服薬指導等	15,816	0	0	15,816	33	10	0	0	10	499	197,604	0.08	66
950	412	C4	がん化学療法の説明	0	0	0	0	35	60	0	0	60	2,994	1,257,480	0.00	420
951	415	C4	病気と薬物治療説明	0	0	6,128,700	6,128,700	10	100	0	0	100	4,990	598,800	10.23	200
952	416	C4	化学療法治療の説明	0	0	0	0	50	40	0	10	30	1,497	898,200	0.00	300
953	420	C4	外来化学療法の補助的説明と地域薬剤師会への情報提供 入院患者への薬物療法の説明	10,544	0	0	10,544	20	30	0	0	30	1,497	359,280	0.03	120
954	421	C4	薬物療法に係る治療スケジュール、有効性及び副作用等の患者への説明	0	0	0	0	60	20	0	0	20	998	718,560	0.00	240
955	421	C4	副作用軽減のための対応方法と記録の実施	0	0	0	0	20	20	0	0	20	998	239,520	0.00	80
956	422	C4	外来抗がん剤処方開始時、薬物療法の説明	0	0	0	0	4	10	0	0	10	499	23,952	0.00	8
957	425	C4	薬物療法に関する説明	0	0	0	0	25	5	0	0	5	250	74,850	0.00	25
958	426	C4	外来抗がん剤の初回説明	0	0	0	0	2	20	0	0	20	998	23,952	0.00	8
959	430	C4	外来患者指導	26,360	0	0	26,360	30	10	0	0	10	499	179,640	0.15	60
960	431	C4	記録なし	0	0	0	0	66	15	0	0	20	529	418,968	0.00	198
961	433	C4	薬物療法に関する説明	263,600	86,360	0	349,960	2,532	70	0	0	70	3,493	106,131,312	0.00	35,448
962	434	C4	指導回数（R5.6月）	0	0	0	0	1028	15	0	0	15	749	9,233,496	0.00	3,084
963	435	C4	抗がん剤の服薬指導	13,180	0	0	13,180	100	15	0	0	20	529	634,800	0.02	300
964	447	C4	薬物療法に関する説明等	0	0	0	0	62	20	0	0	20	998	742,512	0.00	248
965	448	C4	抗がん剤説明（入院）	0	0	0	0	1	30	0	0	30	1,497	17,964	0.00	6
966	451	C4	患者への説明	5,272	0	0	5,272	16	10	0	0	10	499	95,808	0.06	32
967	452	C4	服薬説明、記録	0	0	0	0	30	10	5	5	10	250	89,820	0.00	30
968	453	C4	薬剤管理指導（服薬指導）	52,720	47,448	224,060	324,228	1,873	20	0	0	20	998	22,431,048	0.01	7,492
969	462	C4	退院時服薬指導	26,360	0	0	26,360	750	10	0	0	10	499	4,491,000	0.01	1,500
970	463	C4	投薬に係る有効性、副作用等の説明	0	0	0	0	900	60	0	0	60	2,994	32,335,200	0.00	10,800

C4：薬物療法に関する説明等

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
971	466	C4	化学療法導入指導	21,088	0	0	21,088	45	30	0	0	30	1,497	808,380	0.03	270
972	473	C4	薬物療法ｽｹｼﾞｭｰﾙ、有効性・副作用等の説明	0	0	0	0	300	5	10	0	15	250	898,200	0.00	300
973	474	C4	・化学療法開始時の説明 ・糖尿病教室における薬物療法の説明	0	0	0	0	1	30	0	0	30	1,497	17,964	0.00	6
974	476	C4	○患者への薬剤管理指導業務として、処方薬の説明（薬の効果、安全性、服薬に際し注意すべき事項等）を可能な限り全ての患者に実施する。 ○医師の治療方針、スケジュールなどを事前に医師に確認後、患者に分かりやすく説明し、理解してもらう。	0	0	0	0	200	15	0	0	20	529	1,269,600	0.00	600
975	477	C4	外来患者における経口抗がん剤投与に対する服薬指導	26,360	0	0	26,360	3	20	0	5	20	529	19,044	1.38	9
976	477	C4	入院患者における抗がん剤の治療スケジュール説明や新規薬剤の用法用量、副作用等の説明、患者の相談に応じた指導	26,360	0	0	26,360	600	30	0	15	15	749	5,389,200	0.00	1,800
977	477	C4	外来初回化学療法施行患者（注射薬±内服薬）に対する薬剤指導	26,360	0	0	26,360	57	15	0	15	15	−659	−450,414	−0.06	0
978	478	C4	薬剤管理指導業務	13,180	0	0	13,180	800	30	0	15	15	749	7,185,600	0.00	2,400
979	479	C4		0	0	0	0	66	15	0	0	20	529	418,968	0.00	198
980	481	C4	医師による治療方針等の説明後の薬物療法に係る治療スケジュール、有効性及び副作用等の患者への説明や、副作用軽減のための対応方法と記録の実施等についての患者への説明	26,360	0	0	26,360	1000	45	0	0	45	2,246	26,946,000	0.00	9,000
981	484	C4	薬物療法に関する薬剤管理指導など	0	0	0	0	66	15	0	0	20	529	418,968	0.00	198
982	485	C4	吸入指導	21,088	0	0	21,088	30	10	0	3	20	−221	−79,704	−0.26	42
983	485	C4	入院患者へのがん化学療法に係る説明	26,360	0	843,520	869,880	600	10	0	5	10	30	216,000	4.03	600
984	485	C4	外来患者へのがん化学療法に係る説明	26,360	0	843,520	869,880	200	10	0	5	10	30	72,000	12.08	200
985	485	C4	入院患者への新規薬剤処方・処方変更時等の説明	52,720	0	843,520	896,240	2000	1	0	1	10	−439	−10,538,000	−0.09	0
986	486	C4		0	0	0	0	66	15	0	0	20	529	418,968	0.00	198
987	489	C4		0	0	0	0	66	15	0	0	20	529	418,968	0.00	198
988	491	C4	服薬指導による患者への説明	26,360	0	0	26,360	200	30	0	0	30	1,497	3,592,800	0.01	1,200

C5：医師への処方提案等の処方支援

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
989	2	C5	持参薬の内容評価と患者の状態に合わせた処方薬提案等の処方支援	0	0	0	0	2	15	0	0	5	1,188	28,500	0.00	6
990	30	C5	手順書なし	21,088	0	0	21,088	10	10	0	0	10	499	59,880	0.35	20
991	33	C5	腎機能・肝機能等、異常値患者に対する薬学的提案	5,272	0	18,452	23,724	10	10	0	0	10	499	59,880	0.40	20
992	36	C5	処方提案	0	0	0	0	70	700	0	210	490	24,451	20,538,840	0.00	6,860
993	41	C5	医師への処方提案等の処方支援	0	0	0	0	1	10	0	0	10	499	5,988	0.00	2
994	42	C5	持参薬・薬物有害事象説明	5,272	0	0	5,272	280	15	0	0	15	749	2,514,960	0.00	840
995	43	C5	処方内容を総合的に評価、医師への情報提供	79,080	0	0	79,080	20	10	0	0	10	499	119,760	0.66	40
996	46	C5	医師への処方提案	0	0	0	0	40	60	0	0	60	2,994	1,437,120	0.00	480
997	49	C5	腎機能による薬剤量の調整、併用薬の調整、定期処方の代行	0	0	0	0	100	5	0	0	5	250	299,400	0.00	100
998	51	C5	電子カルテ未導入のため対象外	21,088	0	0	21,088	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.05	180
999	54	C5	医師との処方調整、情報提供	0	0	0	0	100	50	0	0	30	3,373	4,047,600	0.00	1,000
1000	59	C5	服薬指導	21,088	0	0	21,088	50	15	0	0	15	749	449,100	0.05	150
1001	60	C5	投与量・投与期間の変更等の提案	0	0	0	0	30	10	0	0	10	499	179,640	0.00	60
1002	69	C5	持参薬から切り替え提案	0	0	0	0	45	100	0	15	75	4,681	2,527,470	0.00	765
1003	71	C5	持参薬鑑別、残薬確認、処方提案	0	0	0	0	150	45	0	0	45	2,246	4,041,900	0.00	1,350
1004	72	C5	入院時持参薬の確認と変更提案	0	0	0	0	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.00	180
1005	81	C5	病棟薬剤師による処方提案	0	0	0	0	30	10	0	0	10	499	179,640	0.00	60
1006	87	C5	医師への処方提案等の処方支援	0	0	0	0	10	15	0	0	15	749	89,820	0.00	30
1007	90	C5	腎機能に関する検査結果に基づく処方確認	0	0	0	0	60	10	0	0	10	499	359,280	0.00	120
1008	92	C5	持参薬確認、代替薬の提案、服薬状況に応じた処方提案、カンファレンス参加により患者の状態を把握し処方提案	0	0	0	0	80	10	30	0	40	499	479,040	0.00	160
1009	95	C5	持参薬管理として院内採用の同種同効薬への変更オーダー（代行入力）	0	28,996	60,628	89,624	27	25	0	0	25	1,248	404,190	0.22	135
1010	98	C5	抗菌薬のTDM	0	0	0	0	40	10	5	5	15	30	14,400	0.00	40
1011	103	C5	入院時の持参薬の確認及び一包化	0	0	0	0	72	30	0	0	30	1,497	1,293,408	0.00	432
1012	104	C5	検査結果による処方提案	0	0	0	0	10	30	0	0	30	1,497	179,640	0.00	60
1013	106	C5	持参薬の切り替え、患者の状態に応じた薬物療法の提案	0	0	0	0	60	5	0	0	5	250	179,640	0.00	60
1014	114	C5	アレルギー歴及び副作用歴等を確認するとともに、診療録等による服薬内容、バイタルサイン及び腎機能、肝 機能に関する検査結果の確認、面談等により患者の状態を把握 した上で処方提案等の処方支援を実施する。	0	0	0	0	180	50	0	0	50	2,495	5,389,200	0.00	1,800
1015	117	C5	病棟合同カンファレンスにて処方提案	0	0	0	0	4	20	0	0	20	998	47,904	0.00	16
1016	122	C5	持参薬確認、ｱﾄﾞﾋｱﾗｼｽ不良時の処方提案	0	0	0	0	15	15	0	0	15	749	134,730	0.00	45
1017	127	C5	患者状況報告の上処方依頼	5,272	0	37,614	42,886	80	5	0	3	3	56	53,664	0.80	32
1018	128	C5	①持参薬の継続処方提案 ②口頭指示による処方変更の代行入力	0	0	0	0	150	30	0	0	30	1,497	2,694,600	0.00	900
1019	136	C5	処方箋の疑義照会への対応	0	0	0	0	300	5	0	0	5	250	898,200	0.00	300
1020	138	C5	処方の提案	0	0	0	0	5	5	0	0	5	250	14,970	0.00	5
1021	148	C5	医師への処方提案等の処方支援	26,360	0	0	26,360	5	20	5	5	20	749	44,910	0.59	15
1022	154	C5	処方支援	0	0	0	0	5	10	0	0	10	499	29,940	0.00	10
1023	157	C5	持参薬の確認	0	0	0	0	26	20	0	0	20	998	311,376	0.00	104
1024	160	C5	入院時の持参薬確認	7,908	0	0	7,908	60	30	0	0	30	1,497	1,077,840	0.01	360
1025	163	C5		0	0	0	0	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.00	180
1026	164	C5	持参薬の当院処方への代替薬提案	0	0	0	0	12	10	0	0	10	499	71,856	0.00	24
1027	169	C5		0	0	0	0	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.00	180
1028	177	C5		0	0	0	0	50	3	0	0	3	150	89,820	0.00	30
1029	179	C5	書類作成及び処方オーダー	0	0	0	0	20	10	5	5	15	30	7,200	0.00	20
1030	180	C5		0	0	0	0	60	10	0	0	10	499	359,280	0.00	120
1031	187	C5	持参薬からの採用品切り替えや出荷調製品の欠品時の代替品提案	0	0	0	0	60	5	0	0	5	250	179,640	0.00	60
1032	188	C5	腎機能に応じた鎮痛薬の選択	5,272	0	0	5,272	3	15	0	0	15	749	26,946	0.20	9
1033	206	C5	検査値やTDMに基づいた投与量の提案等	0	0	0	0	286	10	0	0	10	499	1,712,568	0.00	572
1034	208	C5	医師への処方提案等の　　処方支援	39,540	0	0	39,540	60	10	0	0	10	499	359,280	0.11	120
1035	212	C5	入院時持参薬鑑別および持参薬継続時の処方提案、医師処方支援	0	0	0	0	200	35	0	5	30	1,497	3,592,800	0.00	1,200

C5：医師への処方提案等の処方支援

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
1036	217	C5	入院時の持参薬の確認	0	0	0	0	30	60	0	0	60	2,994	1,077,840	0.00	360
1037	221	C5	処方提案支援、処方切替提案	0	0	0	0	10	60	0	20	40	1,996	239,520	0.00	80
1038	227	C5	患者の入院時に持参薬を確認するとともに、複数の内服薬が処方されている患者であって、薬物有害事象の存在や服薬過誤、服薬アドヒアランス低下等のおそれのある患者に対しては、処方の内容を総合的に評価する。 アレルギー歴及び副作用歴等を確認するとともに、医師と綿密に連携し、診療録等による服薬内容、バイタルサイン（血圧、脈拍、体温等）及び腎機能、肝機能に関する検査結果の確認、回診・カンファレンスの参加等により患者の状態を把握した上で処方提案等の 処方支援を実施。	0	0	0	0	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.00	180
1039	229	C5	定期処方の確認、代行入力、残薬調整等	0	0	0	0	120	20	0	0	20	998	1,437,120	0.00	480
1040	233	C5	持参薬の確認等	0	0	0	0	30	10	0	0	10	499	179,640	0.00	60
1041	234	C5		0	0	0	0	60	35	0	5	30	1,497	1,077,840	0.00	360
1042	236	C5	入院時持参薬鑑別・初回面談など	0	0	0	0	170	30	0	0	30	1,497	3,053,880	0.00	1,020
1043	239	C5	定期薬処方出し	21,088	0	0	21,088	80	120	0	0	120	5,988	5,748,480	0.00	1,920
1044	239	C5	持参薬指示処方	21,088	0	0	21,088	22	60	0	0	60	2,994	790,416	0.03	264
1045	241	C5	処方支援提案	0	0	0	0	2	25	0	5	20	998	23,952	0.00	8
1046	245	C5	抗菌薬の処方提案	0	0	0	0	50	20	0	0	20	998	598,800	0.00	200
1047	246	C5	持参薬の代替薬提案	7,908	0	424,396	432,304	1000	15	0	0	15	749	8,982,000	0.05	3,000
1048	247	C5	抗菌薬の選択、外用剤の選択	0	0	0	0	10	20	0	0	20	998	119,760	0.00	40
1049	249	C5	中止薬の確認など	0	0	0	0	300	5	0	5	5	−220	−790,200	0.00	0
1050	254	C5	持参薬の確認を行い、当院採用品、服用状況を含めた処方支援	15,816	0	0	15,816	3508	5	0	0	5	250	10,502,952	0.00	3,508
1051	257	C5	がん化学療法における服薬指導・説明	7,908	0	0	7,908	42	20	0	0	20	998	502,992	0.02	168
1052	260	C5	持参薬の鑑別、記録、代替薬の提案	0	0	0	0	117	40	0	0	40	1,996	2,802,384	0.00	936
1053	260	C5	抗MRSA薬の血中濃度解析に基づいた投与量の提案	0	0	0	0	3	30	0	0	30	1,497	53,892	0.00	18
1054	262	C5	医師から相談時提案	0	0	0	0	10	10	0	0	10	499	59,880	0.00	20
1055	264	C5	持参薬の確認	0	0	0	0	200	30	0	0	30	1,497	3,592,800	0.00	1,200
1056	264	C5	注射オーダーの代行修正	0	0	0	0	1	5	0	0	5	250	2,994	0.00	1
1057	267	C5	入院時の持参薬確認、腎機能、肝機能に関する検査結果の確認後の処方提案	0	0	0	0	145	30	0	0	30	1,497	2,604,780	0.00	870
1058	272	C5	検査値に基づく処方	0	0	0	0	32	10	0	0	10	499	191,616	0.00	64
1059	275	C5	MRSA薬の選択や投与設計	0	0	0	0	10	45	0	0	45	2,246	269,460	0.00	90
1060	279	C5		79,080	0	0	79,080	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.17	180
1061	283	C5	医師への処方提案等の処方支援	0	0	0	0	800	40	0	0	40	1,996	19,161,600	0.00	6,400
1062	284	C5		0	0	0	0	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.00	180
1063	288	C5	医師に対する薬剤の提案	474,480	0	0	474,480	200	5	0	0	5	250	598,800	0.79	200
1064	290	C5	薬剤の提案や使用料の提案など	263,600	0	0	263,600	100	20	0	0	20	998	1,197,600	0.22	400
1065	296	C5	持参薬から当院薬への処方支援	0	0	0	0	65	30	0	0	23	1,804	1,407,354	0.00	390
1066	297	C5	当院にない持参薬の代替薬提案	0	0	0	0	30	20	0	0	20	998	359,280	0.00	120
1067	297	C5	次回外来受診日に合わせ退院時の処方日数決定及び残薬調整	0	0	0	0	20	20	0	0	20	998	239,520	0.00	80
1068	297	C5	退院時に、入院中の処方内容を確認整理し院外処方用に修正	0	0	0	0	25	10	0	0	10	499	149,700	0.00	50
1069	297	C5	持参薬使い切りのため処方薬の日数調整	0	0	0	0	20	10	0	0	10	499	119,760	0.00	40
1070	297	C5	一包化指示、粉砕指示	0	0	0	0	10	2	0	0	2	100	11,976	0.00	4
1071	306	C5	持参薬鑑別	52,720	0	0	52,720	38	33	0	0	33	1,647	750,895	0.07	251
1072	308	C5	処方内容の提案 持参薬の代替薬提案	0	0	0	0	150	15	0	0	17.5	639	1,149,750	0.00	450
1073	313	C5		0	0	0	0	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.00	180
1074	315	C5	持参薬の確認、持参薬から切替薬の提案	79,080	0	0	79,080	10	30	30	10	30	1,876	225,120	0.35	40
1075	320	C5	・処方内容の評価とｶﾝﾌｧﾚﾝｽ等での適正処方の提案 ・薬物血中濃度測定とその結果に基づく投与の提案 ・検査値に基づいた至適投与量の提案（腎排泄型薬剤：抗菌薬等） ・外来での残薬確認等による服薬状況等を加味した薬物療法の有効性等を医師に情報提供	52,720	79,080	199,080	330,880	279	10	0	2	8	399	1,336,522	0.25	446
1076	322	C5	処方提案等の処方支援実施	7,908	0	0	7,908	5	5	0	0	5	250	14,970	0.53	5
1077	323	C5	患者の入院時に持参薬を確認するとともに、複数の内服薬が処方されている患者であって、薬物有害事象の存在や服薬過誤、服薬アドヒアランス低下等のおそれのある患者に対しては、処方の内容を総合的に評価する	26,360	0	0	26,360	50	30	0	0	30	1,497	898,200	0.03	300
1078	323	C5	外来診療の場面においても、医師の診察の前に残薬を含めた服薬状況や副作用の発現状況等について薬学的な観点から確認を行い、必要に応じて医師に情報提供を行う	26,360	0	0	26,360	500	20	0	0	20	998	5,988,000	0.00	2,000
1079	323	C5	アレルギー歴及び副作用歴等を確認するとともに、医師と綿密に連携し、診療録等による服薬内容、バイタルサイン及び腎機能、肝機能に関する検査結果の確認、回診・カンファレンスの参加等により患者の状態を把握した上で処方提案等の処方支援を実施する	26,360	0	0	26,360	450	20	0	0	20	998	5,389,200	0.00	1,800
1080	324	C5	外来・入院診療における腎機能に応じた投与量の処方提案	0	0	0	0	50	15	0	0	17.5	639	383,250	0.00	150

C5：医師への処方提案等の処方支援

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
1081	326	C5	①入院時の持参薬確認・重複投与などの総合評価	0	0	173,976	173,976	250	10	0	5	30	−848	−2,544,000	−0.07	250
1082	326	C5	②検査値等患者の状態に応じた処方提案	0	0	173,976	173,976	400	5	0	0	10	30	144,000	1.21	400
1083	326	C5	③プロトコールに基づいた外来患者への疑義照会対応代行	0	0	173,976	173,976	150	3	5	0	5	281	506,520	0.34	90
1084	327	C5		0	0	0	0	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.00	180
1085	333	C5	患者の状態をふまえた処方提案	63,264	0	0	63,264	120	15	0	0	15	749	1,077,840	0.06	360
1086	336	C5	化学療法(抗がん剤)	0	0	0	0	50	10	3	5	10	162	97,020	0.00	50
1087	340	C5	持参薬の確認及び、適正化提案（減薬、用量調節等）	0	0	0	0	100	15	0	0	15	749	898,200	0.00	300
1088	340	C5	バイタル、採血データ、患者主訴等に基づく処方提案。	0	0	0	0	40	10	0	0	10	499	239,520	0.00	80
1089	344	C5	①入院時持参薬の確認と処方内容の評価	0	0	0	0	350	30	0	0	30	1,497	6,287,400	0.00	2,100
1090	344	C5	②バンコマイシンのTDMシミュレーションによる処方提案	0	0	0	0	30	30	0	0	30	1,497	538,920	0.00	180
1091	345	C5		0	0	0	0	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.00	180
1092	348	C5	PBPMに基づく代行入力等	131,800	0	0	131,800	240	5	0	0	5	250	718,560	0.18	240
1093	349	C5	持参薬の仮オーダー入力	0	0	0	0	1000	20	0	0	20	998	11,976,000	0.00	4,000
1094	349	C5	TDMによる投与量の変更の提案	0	0	0	0	26	20	0	0	20	998	311,376	0.00	104
1095	349	C5	院外処方箋疑義照会に伴う処方変更の入力	0	0	0	0	184	3	0	0	3	150	330,538	0.00	110
1096	349	C5	院外処方箋疑義照会プロトコルに伴う処方変更	0	0	0	0	60	3	0	0	3	150	107,784	0.00	36
1097	350	C5	副作用・効果を確認し、処方変更の提案	0	0	0	0	210	15	0	5	10	499	1,257,480	0.00	420
1098	351	C5	PBPM	0	0	0	0	60	5	0	0	5	250	179,640	0.00	60
1099	353	C5		0	0	0	0	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.00	180
1100	355	C5	医師への処方提案	0	0	0	0	20	20	0	0	20	998	239,520	0.00	80
1101	357	C5	抗MRSA薬のTDM、腎機能障害時の用量設定、相互作用のある薬剤の用量提案や代替薬の提案など	0	0	0	0	200	15	0	0	15	749	1,796,400	0.00	600
1102	359	C5		0	0	0	0	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.00	180
1103	360	C5	施設入所者の事前処方準備	0	0	0	0	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.00	180
1104	361	C5	病棟、外来における処方提案・処方入力支援、化療センターにおける処方入力支援	0	0	0	0	894	13	0	0	13	649	6,959,254	0.00	2,324
1105	363	C5	腎機能の確認	0	0	0	0	10	20	0	0	20	998	119,760	0.00	40
1106	365	C5	処方薬剤・投与量提案	0	0	0	0	100	15	0	3	20	248	297,120	0.00	240
1107	366	C5	他院などで処方受けた持参薬の調査・処方時の確認	0	0	0	0	460	25	0	0	25	1,248	6,886,200	0.00	2,300
1108	367	C5	処方提案	79,080	0	0	79,080	200	15	0	0	15	749	1,796,400	0.04	600
1109	370	C5	がん患者の症状マネジメントのための対症薬処方代行／バイオ後続品への変更	52,720	35,816	0	88,536	5	20	0	0	20	998	59,880	1.48	20
1110	372	C5	空白は回答不能	0	0	0	0	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.00	180
1111	374	C5	外来診療において医師の診察の前に残薬を含めた服薬状況や副採用の発現状況等について、薬学的な観点から確認を行い、必要に応じて医師へ情報提供を行う。	0	0	0	0	20	20	0	0	20	998	239,520	0.00	80
1112	375	C5	持参薬鑑別、代替薬、患者服薬状況や検査値に基づく処方変更の提案	0	0	0	0	50	30	0	0	30	1,497	898,200	0.00	300
1113	375	C5	患者服薬状況や検査値に基づく処方変更の提案	0	0	0	0	20	10	0	0	10	499	119,760	0.00	40
1114	375	C5	培養検査結果から使用薬剤の感受性状況の確認と抗菌薬処方提案、腎機能に基づく抗菌薬投与量の提案	0	0	0	0	18	10	0	0	10	499	107,784	0.00	36
1115	376	C5	薬剤師外来、病棟業務における処方提案、トレーシングレポート（服薬情報等提供書など）を活用した保険薬局との連携・情報共有	131,800	558,832	0	690,632	60	15	0	0	17.5	639	459,900	1.50	180
1116	378	C5	入院外来での処方提案、処方支援(VCM以外)	0	0	0	0	33	18	0	3	15	749	296,406	0.00	99
1117	379	C5	臓器障害時の投与量調整、副作用対策などに関連した処方提案	13,180	0	0	13,180	1000	10	0	0	10	499	5,988,000	0.00	2,000
1118	381	C5	経口抗がん薬の診察前面談を一部診療科で実施	0	0	0	0	80	15	0	0	15	749	718,560	0.00	240
1119	382	C5	・薬剤師外来による抗がん薬の副作用に対する支持療法の提案 ・鎮痛剤の選択の提案（麻薬を含めて） ・薬剤の副作用に対する対症薬の提案	105,440	0	0	105,440	200	30	0	0	30	1,497	3,592,800	0.03	1,200
1120	385	C5	医師への処方提案等の処方支援	0	0	0	0	200	5	0	0	5	250	598,800	0.00	200
1121	389	C5	処方支援	21,088	28,996	0	50,084	160	10	0	0	10	499	958,080	0.05	320
1122	391	C5	医師への処方提案等の処方支援	52,720	0	0	52,720	400	20	0	0	20	998	4,790,400	0.01	1,600
1123	393	C5	持参薬の確認	0	0	0	0	55	20	0	0	20	998	658,680	0.00	220
1124	396	C5	処方提案(腎機能や検査値、切替処方)	5,272	0	0	5,272	44	15	0	0	15	749	395,208	0.01	132
1125	399	C5	入院時に持参薬を確認するとともに、複数の内服薬が処方されている患者であって、薬物有害事象の存在や服薬過誤の確認	7,908	0	0	7,908	30	15	15	5	5	1,377	495,720	0.02	60
1126	401	C5	持参薬確認業務及び薬剤師外来による診察前支援	0	0	0	0	1969	10	0	0	10	499	11,790,372	0.00	3,938
1127	402	C5	入院時のアレルギー歴及び副作用歴等の確認、検査結果、患者背景を把握した上での処方提案等の処方支援。持参薬の総合評価。	0	0	0	0	30	30	0	20	30	−379	−136,440	0.00	60
1128	405	C5	定期処方代行（見直し）、	2,636	71,172	0	73,808	20	60	0	0	60	2,994	718,560	0.10	240
1129	408	C5	ジェネリック薬剤への変更提案など	0	0	0	0	50	20	0	0	20	998	598,800	0.00	200

C5：医師への処方提案等の処方支援

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
1130	409	C5	持参薬確認・処方提案	0	0	0	0	2316	20	0	0	20	998	27,736,416	0.00	9,264
1131	410	C5	外来診察前の残薬を含めた服用状況や副作用発現状況を確認し、医師へ情報提供	52,720	0	0	52,720	17	20	0	0	20	998	203,592	0.26	68
1132	410	C5	持参薬の確認と総合的評価（有害事象やアドヒアランス）	52,720	0	0	52,720	1081	15	0	0	15	749	9,709,542	0.01	3,243
1133	410	C5	アレルギー歴や副作用歴等を確認し検査結果等を踏まえての処方提案	52,720	0	0	52,720	46	10	0	0	10	499	275,448	0.19	92
1134	411	C5	持参薬確認、検査値状態による処方提案	5,272	0	0	5,272	33	15	0	0	15	749	296,406	0.02	99
1135	412	C5	医師への処方提案等の処方支援	0	0	0	0	4	60	0	0	60	2,994	143,712	0.00	48
1136	414	C5	患者の状態を把握して処方内容を確認し、必要に応じて医師に情報提供を行う	0	0	0	0	60	20	0	0	20	998	718,560	0.00	240
1137	415	C5	処方提案代替等	0	0	6,128,700	6,128,700	80	400	0	0	400	19,960	19,161,600	0.32	6,400
1138	416	C5	効果不十分、検査結果による薬剤変更	13,180	0	0	13,180	50	10	0	5	5	250	149,700	0.09	50
1139	418	C5	入院時持参薬の確認と医師へのフィードバック、医師と共に回診に同行し、採血結果やバイタルサインを確認して、薬剤の選択、投与量の調整、中止すべき薬剤の提案などを行っている	10,544	0	0	10,544	30	120	0	0	120	5,988	2,155,680	0.00	720
1140	420	C5	アレルギー歴、副作用歴の確認し、医師と協議 残薬を把握し処方への反映	10,544	0	0	10,544	80	45	0	0	45	2,246	2,155,680	0.00	720
1141	421	C5	入院時持参薬確認とともに、処方内容を評価（持参薬の中止・減量を提案するなど）	0	0	0	0	36	10	0	0	10	499	215,568	0.00	72
1142	421	C5	カルテ等により副作用歴・服薬内容・検査結果などを確認し、処方提案を実施	0	0	0	0	28	10	0	0	10	499	167,664	0.00	56
1143	422	C5	持参薬からの切替時、代替薬の提案。 バンコマイシンの初期投与設計を提案、TDM解析、処方の提案 抗がん剤注射投与による副作用予防薬、内服抗がん剤併用時のセットオーダーの処方提案。 薬によるアレルギーや服用に対しての、代替薬や副作用予防薬の提案。	0	0	0	0	350	10	0	0	10	499	2,095,800	0.00	700
1144	425	C5	医師への処方提案等の処方支援	0	0	0	0	60	10	0	0	10	499	359,280	0.00	120
1145	426	C5	定期処方、持参薬などの処方代行入力	0	0	0	0	450	10	0	0	10	499	2,694,600	0.00	900
1146	430	C5	入院前持参薬確認	26,360	0	0	26,360	30	10	0	0	10	499	179,640	0.15	60
1147	431	C5	記録なし	0	0	0	0	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.00	180
1148	432	C5	定期処方の処方管理	0	0	0	0	30	20	0	0	20	998	359,280	0.00	120
1149	433	C5	医師への処方提案	7,908	66,360	0	74,268	712	15	0	0	15	749	6,395,184	0.01	2,136
1150	434	C5	持参薬鑑別件数（R5.6月）	0	0	0	0	751	25	0	0	25	1,248	11,242,470	0.00	3,755
1151	435	C5	アレルギーや検査等に基づいた処方提案	2,636	0	0	2,636	150	15	0	0	17.5	639	1,149,750	0.00	450
1152	446	C5	定期処方薬と臨時処方薬の整理、統合の提案	0	0	0	0	200	7	3	3	7	200	479,040	0.00	160
1153	448	C5	持参薬確認・オーダー・説明	0	0	0	0	80	60	0	0	60	2,994	2,874,240	0.00	960
1154	451	C5	医師への提案	5,272	0	0	5,272	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.01	180
1155	452	C5	持参薬のチェック、評価、提案湯	0	0	0	0	30	15	10	5	20	499	179,640	0.00	60
1156	453	C5	持参薬確認、処方席支援、薬物療法モニタリング	52,720	47,448	224,060	324,228	2,001	30	0	0	30	1,497	35,945,964	0.01	12,006
1157	456	C5	薬品禁忌・他施設処方薬確認・後発品提案等	0	0	0	0	120	15	20	5	25	719	1,034,640	0.00	240
1158	462	C5	処方修正、処方提案	26,360	0	0	26,360	700	5	0	0	5	250	2,095,800	0.01	700
1159	463	C5	持参薬確認及び持参薬処方(仮）入力	0	0	0	0	480	60	0	0	60	2,994	17,245,440	0.00	5,760
1160	466	C5	化学療法における支持療法薬の提案	21,088	0	0	21,088	25	10	0	0	10	499	149,700	0.14	50
1161	471	C5	医師への処方提案	0	0	0	0	3	30	0	0	30	1,497	53,892	0.00	18
1162	473	C5	服薬状況、副作用発現状況を評価し、医師の処方支援を行う	0	0	0	0	50	10	50	0	60	499	299,400	0.00	100
1163	474	C5	・腎機能低下患者及び高齢者における薬物の減量提案 ・MRSA治療薬の血中濃度解析及び投与スケジュール提案	0	0	0	0	60	10	0	0	10	499	359,280	0.00	120
1164	476	C5	○入院時持参薬の検薬及び疑義照会、プレアボイド実施による処方提案を行う。 他医療機関で複数の薬剤が処方されている場合、その成分、処方量、重複、相互作用、残薬等の確認を実施し、副作用発現の有無などを確認した上、医師に処方提案を行う。	0	0	0	0	50	15	0	0	17.5	639	383,250	0.00	150
1165	477	C5	入院時持参薬の確認と院内処方切り替え時の処方提案	26,360	0	0	26,360	1000	40	0	0	30	2,435	29,220,000	0.00	8,000
1166	478	C5	入院持参薬の評価	26,360	0	0	26,360	600	30	0	10	20	998	7,185,600	0.00	2,400
1167	479	C5		0	0	0	0	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.00	180
1168	481	C5	患者の入院時に持参薬を確認するとともに、複数の内服薬が処方されている患者であって、薬物有害事象の存在や服薬過誤、服薬アドヒアランス低下等のおそれのある患者に対しては、処方の内容を総合的に評価	26,360	0	0	26,360	1000	45	0	0	45	2,246	26,946,000	0.00	9,000
1169	484	C5	診療録、持参薬、検査値等確認後の処方提案や相談応需等の処方支援	0	0	0	0	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.00	180
1170	485	C5	入院時面談（持参薬確認）	52,720	0	0	52,720	2000	25	15	5	25	1,437	34,488,000	0.00	8,000
1171	485	C5	入院前面談(術前外来）	52,720	0	0	52,720	60	10	0	5	10	30	21,600	2.44	60
1172	486	C5	疑義照会と処方修正（院内）	21,088	0	0	21,088	35	10	0	0	10	499	209,580	0.10	70
1173	489	C5		0	0	0	0	60	15	0	0	17.5	639	459,900	0.00	180
1174	491	C5	入院時持参薬の確認と腎・肝機能の確認	26,360	0	0	26,360	130	60	0	0	60	2,994	4,670,640	0.01	1,560

D1：撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
1175	7	D1	放射線技師による代行	0	0	0	0	20	6	0	1	5	285	68,280	0.00	20
1176	10	D1	確認および入力業務全て	6,642	13,284	0	19,926	830	20	0	0	20	1,138	11,334,480	0.00	3,320
1177	11	D1		11,070	19,926	0	30,996	30	10	10	5	15	285	102,420	0.30	30
1178	24	D1	オーダー代行入力	0	0	0	0	30	3	0	0	3	171	61,452	0.00	18
1179	28	D1	医師からの口頭指示を電カルに代行入力	0	0	0	0	2	10	0	0	10	569	13,656	0.00	4
1180	30	D1	部位の確認・検査オーダー代行入力	2,214	0	0	2,214	2	5	0	0	5	285	6,828	0.32	2
1181	33	D1	電子カルテ入力・確認	0	0	0	0	1000	5	5	0	5	469	5,628,000	0.00	1,000
1182	40	D1		4,428	0	0	4,428	30	5	0	0	5	285	102,420	0.04	30
1183	42	D1	検査オーダー	0	0	0	0	300	5	0	0	5	285	1,024,200	0.00	300
1184	49	D1	放射線検査オーダー入力における行為	0	0	0	0	160	1	0	0	1	57	109,248	0.00	32
1185	51	D1	電子カルテ未導入のため対象外	6,642	0	0	6,642	30	5	0	0	5	285	102,420	0.06	30
1186	54	D1	医師の指示の下、検査オーダー代行	0	0	0	0	20	10	0	0	5	754	180,840	0.00	40
1187	60	D1	画像検査ｵｰﾀﾞｰ代行入力	0	0	0	0	210	5	0	0	5	285	716,940	0.00	210
1188	69	D1	撮影部位の確認	0	0	0	0	35	5	0	0	5	285	119,490	0.00	35
1189	71	D1	検査オーダーの代行入力	4,428	0	0	4,428	10	5	0	0	5	285	34,140	0.13	10
1190	72	D1	撮影室内で追加撮影を要した場合のオーダー入力	0	0	0	0	30	5	0	0	5	285	102,420	0.00	30
1191	76	D1	定期検査の代行入力	0	0	0	0	50	3	3	0	3	281	168,840	0.00	30
1192	81	D1	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等	0	0	0	0	20	3	0	0	3	171	40,968	0.00	12
1193	95	D1	疑義オーダーについて医師へ確認後に代行入力にて修正入力、医師の指示を受けた検査・部位のオーダー入力（代行入力）	16,881	317,890	75,229	410,000	100	5	0	0	5	285	341,400	1.20	100
1194	103	D1	緊急性を伴う異常所見時の医師への報告	0	0	0	0	30	5	0	0	5	285	102,420	0.00	30
1195	106	D1	撮影室から医師に確認し、検査オーダを代行入力	33,210	53,136	53,136	139,482	10	15	0	0	10	1,038	124,560	1.12	30
1196	110	D1	異常所見報告（STAT画像）	2,214	205,902	0	208,116	11	15	0	0	15	854	112,662	1.85	33
1197	113	D1	電子カルテの代行入力	0	0	0	0	500	5	0	0	5	285	1,707,000	0.00	500
1198	114	D1		0	0	0	0	440	5	0	0	5	285	1,502,160	0.00	440
1199	117	D1	他院紹介時の画像制作依頼時のオーダー代行入力行為	0	97,416	293,062	390,478	300	300	0	0	300	17,070	61,452,000	0.01	18,000
1200	119	D1	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等	0	0	0	0	40	3	0	0	5	97	46,512	0.00	24
1201	122	D1	撮影部位の確認、オーダーの代行入力	22,140	0	0	22,140	550	1	0	0	1	57	375,540	0.06	110
1202	128	D1	変更オーダーの代行入力	0	0	0	0	10	1	0	0	1	57	6,828	0.00	2
1203	133	D1		0	329,112	115,424	444,536	30	5	0	0	5	285	102,420	4.34	30
1204	137	D1		0	0	0	0	30	5	0	0	5	285	102,420	0.00	30
1205	139	D1		0	0	0	0	160	2	0	0	2	114	218,496	0.00	64
1206	157	D1	口頭指示での検査オーダーの代行入力	0	0	0	0	390	10	0	0	10	569	2,662,920	0.00	780
1207	159	D1	オーダー代行入力	0	0	0	0	15	5	0	0	5	285	51,210	0.00	15
1208	160	D1	検査オーダーの代行入力	11,070	0	0	11,070	150	5	0	0	5	285	512,100	0.02	150
1209	164	D1	撮影検査の変更・削除など	6,642	0	0	6,642	30	1	0	0	1	57	20,484	0.32	6
1210	166	D1	救急外来における代行入力等	0	0	0	0	5	15	0	0	15	854	51,210	0.00	15
1211	168	D1	撮影部位の確認行為、代行入力は追加撮影時、あるいは必要な時にその都度行っている	0	0	0	0	30	5	0	0	5	285	102,420	0.00	30
1212	177	D1		0	0	0	0	700	3	0	0	3	171	1,433,880	0.00	420
1213	179	D1	書類作成及びオーダー入力	0	0	0	0	30	10	0	0	10	569	204,840	0.00	60
1214	202	D1	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力	0	0	0	0	10	3	0	0	3	171	20,484	0.00	6
1215	205	D1	追加撮影等のオーダー入力	0	0	0	0	20	5	0	0	5	285	68,280	0.00	20
1216	208	D1	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力	0	0	0	0	20	3	0	0	3	171	40,968	0.00	12
1217	212	D1	追加オーダーの代行入力	0	0	0	0	50	2	0	0	2	114	68,280	0.00	20
1218	217	D1	異常所見時の医師への報告	0	0	0	0	111	555	0	0	555	31,580	42,063,894	0.00	12,321
1219	221	D1	電子カルテ画像オーダ、検査オーダ医師代行入力、読影補助	0	0	0	0	10	15	0	5	10	569	68,280	0.00	20
1220	228	D1	撮影変更が生じた際に検査オーダの代行入力	0	0	0	0	2	10	0	2	8	455	10,925	0.00	3

D1：撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
1221	233	D1	撮影部位の確認	0	0	0	0	900	5	0	0	5	285	3,072,600	0.00	900
1222	234	D1		0	0	0	0	40	80	0	0	80	4,552	2,184,960	0.00	640
1223	240	D1	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等	0	0	0	0	30	45	0	0	45	2,561	921,780	0.00	270
1224	247	D1	一般撮影の部位最終確認、CTオーダーの詳細内容をカルテより転記、その他オーダー内容の修正など	0	0	0	0	18	5	0	0	5	285	61,452	0.00	18
1225	248	D1		0	0	0	0	30	5	0	0	5	285	102,420	0.00	30
1226	254	D1	検査画像での異常所見の報告	0	7,749,000	1,571,240	9,320,240	100	5	0	0	5	285	341,400	27.30	100
1227	258	D1	異常所見の医師への報告	0	0	0	0	10	5	0	0	5	285	34,140	0.00	10
1228	260	D1	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等	0	0	0	0	5	1	0	0	1	57	3,414	0.00	1
1229	262	D1	代行入力及び撮影部位変更時代行入力有	0	0	0	0	5	5	0	0	5	285	17,070	0.00	5
1230	266	D1	検査内容変更時のオーダー代行入力画像所見の報告	0	0	0	0	10	40	10	10	40	1,707	204,840	0.00	60
1231	267	D1	共同利用における電話対応及び検査オーダーの代行入力等	0	0	0	0	24	7	0	0	7	398	114,710	0.00	34
1232	271	D1	検査予定から治療へ変更、治療から検査のみへの変更はRIS上でおこなっている。	0	0	0	0	1	5	5	0	3	543	6,514	0.00	1
1233	272	D1	撮影後のオーダ入力及びオーダ修正	0	0	0	0	100	2	0	0	2	114	136,560	0.00	40
1234	283	D1	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等	0	255,976	0	255,976	2500	3	0	0	3	171	5,121,000	0.05	1,500
1235	284	D1		0	94,280	94,280	188,560	30	5	0	0	5	285	102,420	1.84	30
1236	288	D1	必要時に検査担当医、依頼医への問い合わせを行い、検査の追加や変更を行う	0	1,097,040	106,494	1,203,534	30	5	0	0	5	285	102,420	11.75	30
1237	290	D1	撮影部位の確認 健診オーダーの入力	110,700	0	0	110,700	500	2	0	0	2	114	682,800	0.16	200
1238	295	D1	検査オーダー代行入力	0	0	139,482	139,482	50	5	5	0	5	469	281,400	0.50	50
1239	297	D1	追加撮影時のオーダー入力、異常所見の報告	0	0	0	0	5	1	0	0	1	57	3,414	0.00	1
1240	307	D1	撮影部位の確認及び代行入力	13,284	0	0	13,284	70	20	0	0	20	1,138	955,920	0.01	280
1241	311	D1	同左	6,642	0	0	6,642	30	3	0	0	5	97	34,884	0.19	18
1242	316	D1	部位追加、急患時の高等指示を代行入力	26,568	329,112	70,996	426,676	15	30	0	0	30	1,707	307,260	1.39	90
1243	322	D1	代行入力実施	11,254	0	0	11,254	30	5	0	0	5	285	102,420	0.11	30
1244	331	D1	核医学検査、放射線治療におけるオーダーの代行入力	0	0	0	0	30	10	0	0	10	569	204,840	0.00	60
1245	336	D1	追加オーダー入力	0	0	0	0	200	15	0	5	10	569	1,365,600	0.00	400
1246	343	D1		0	0	0	0	30	5	0	0	5	285	102,420	0.00	30
1247	351	D1	オーダーの代行入力及び内容変更、部位確認	0	0	0	0	15	3	0	0	3	171	30,726	0.00	9
1248	355	D1	撮影部位の代行オーダーの入力	0	0	0	0	15	2	0	0	2	114	20,484	0.00	6
1249	357	D1	血管造影検査の追加撮影等の検査オーダーの代行入力	0	0	0	0	15	15	0	0	15	854	153,630	0.00	45
1250	360	D1	オーダーの修正時など	0	0	0	0	30	5	0	0	5	285	102,420	0.00	30
1251	363	D1	撮影部位の確認 検査オーダーの代行入力	0	231,400	63,136	294,536	50	3	0	0	3	171	102,420	2.88	30
1252	365	D1	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等	0	0	0	0	200	6	0	1	5	285	682,800	0.00	200
1253	367	D1	疑義照会が生じた際の検査オーダ変更	0	0	0	0	10	5	0	0	5	285	34,140	0.00	10
1254	372	D1	行っている。	0	0	0	0	30	5	0	0	5	285	102,420	0.00	30
1255	374	D1	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力	0	0	6,642	6,642	30	5	0	0	5	285	102,420	0.06	30
1256	378	D1	オーダーの修正、追加、休日・夜間の代行入力	0	0	0	0	10	1	0	0	1	57	6,828	0.00	2
1257	379	D1		0	0	0	0	30	5	0	0	5	285	102,420	0.00	30
1258	381	D1	検査（日付未定）オーダーの日付変更	0	0	0	0	20	3	0	0	3	171	40,968	0.00	12
1259	385	D1	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力	6,642	0	0	6,642	20	5	0	0	5	285	68,280	0.10	20
1260	392	D1	疑義照会が生じた際の検査オーダ変更	0	0	0	0	10	5	0	0	5	285	34,140	0.00	10
1261	393	D1	医師オーダー入力代行	6,642	0	0	6,642	300	10	0	0	10	569	2,048,400	0.00	600
1262	396	D1	撮影部位修正	0	0	0	0	10	1	0	0	1	57	6,828	0.00	2
1263	403	D1	CT検査における造影剤注入（注入速度1.5ml/s以下のもの）	11,254	318,816	279,408	609,478	340	10	0	0	10	569	2,321,520	0.26	680
1264	411	D1	放射線情報システムを使用して、医師に確認の上追加撮影のオーダー入力を行って撮影をしている	0	850,176	484,462	1,334,638	50	5	0	0	5	285	170,700	7.82	50
1265	414	D1	放射線検査の撮影部位の確認及び検査オーダー代行入力行為	0	0	0	0	30	30	0	0	30	1,707	614,520	0.00	180
1266	415	D1	撮影前の部位確認および追加オーダーの代行入力	0	0	3,088,530	3,088,530	10	5	0	0	5	285	34,140	90.47	10
1267	418	D1		0	36,568	177,490	214,058	30	5	0	0	5	285	102,420	2.09	30
1268	420	D1	撮影部位、注意点、問題の共有などは、開始時、チーム全員にて行う。代行入力については、入力自体もシンプルなものとなっており看護師、放射線技師の担当者が入力を行える体制をとっている。	0	0	0	0	2	3	3	1	1	261	6,274	0.00	1
1269	425	D1	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力	0	0	0	0	60	3	0	0	5	97	69,768	0.00	36
1270	427	D1	撮影オーダー変更・追加	0	1,649,800	0	1,649,800	150	2	0	0	2	114	204,840	8.05	60

D1：撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
1271	431	D1	オープン検査オーダーの代行入力	0	0	0	0	35	5	0	0	5	285	119,490	0.00	35
1272	432	D1	訪問における入力代行	0	0	0	0	5	10	0	0	10	569	34,140	0.00	10
1273	446	D1	定期的な撮影の指示	7,275	0	0	7,275	50	7	3	2	8	285	170,700	0.04	50
1274	447	D1	検査画像に基づく医師への報告等	0	0	0	0	4	10	0	0	10	569	27,312	0.00	8
1275	451	D1	代行入力	4,428	0	0	4,428	200	10	0	0	10	569	1,365,600	0.00	400
1276	455	D1	検査オーダー代行入力	0	0	0	0	30	5	0	0	5	285	102,420	0.00	30
1277	462	D1	検査を行って行くうえで、必要な検査が発生したときに、医師の許可のうえで検査を追加できる。	79,704	102,951	108,486	291,141	20	5	0	0	10	100	24,000	12.13	20
1278	471	D1	追加撮影の検査オーダーの代行入力	0	0	0	0	3	3	0	0	3	171	6,145	0.00	2
1279	473	D1	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等	0	277,120	95,424	372,544	30	5	0	0	5	285	102,420	3.64	30
1280	478	D1	医師から代行入力依頼があった場合	0	0	0	0	20	5	0	0	5	285	68,280	0.00	20
1281	479	D1	電カルでの確認・変更・代行入力	0	0	0	0	20	5	0	0	5	285	68,280	0.00	20
1282	486	D1		0	0	0	0	15	2	0	0	2	114	20,484	0.00	6
1283	487	D1	照射録記入、CRの入力	0	0	0	0	38	5	0	0	5	285	129,732	0.00	38
1284	489	D1		0	0	0	0	30	5	0	0	5	285	102,420	0.00	30
1285	491	D1	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等	0	0	0	0	50	5	0	0	5	285	170,700	0.00	50

D2：血管造影・画像下治療（ＩＶＲ）における補助行為

通番	回答ＩＤ	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
1286	33	D2	PCI・PPM等における行為	2,214	0	35,424	37,638	30	60	0	0	60	3,414	1,229,040	0.03	360
1287	40	D2		4,428	0	77,712	82,140	1	30	5	25	10	285	3,414	24.06	1
1288	42	D2	血管造影等補助	0	0	0	0	30	30	0	10	20	1,138	409,680	0.00	120
1289	50	D2	カテーテル、ガイドワイヤー操作補助	0	0	127,118	127,118	2	30	0	0	30	1,707	40,968	3.10	12
1290	117	D2	造影剤注入操作を操作する行為	0	97,416	244,354	341,770	500	500	0	0	500	28,450	170,700,000	0.00	50,000
1291	133	D2		0	329,112	150,848	479,960	10	60	0	0	40	4,152	498,240	0.96	120
1292	154	D2	補助行為	0	1,559,800	0	1,559,800	2	15	0	0	15	854	20,484	76.15	6
1293	160	D2	血管造影・画像下治療における補助行為	6,642	0	0	6,642	10	60	0	0	60	3,414	409,680	0.02	120
1294	179	D2	書類作成及びオーダー入力	11,070	0	0	11,070	5	10	0	0	10	569	34,140	0.32	10
1295	180	D2		0	21,070	0	21,070	2	10	0	0	10	569	13,656	1.54	4
1296	205	D2	カテーテル・造影剤を術者に手渡す	0	0	0	0	2	45	0	0	45	2,561	61,452	0.00	18
1297	221	D2	X線造影検査、透視検査補助	0	0	0	0	3	60	0	40	40	400	14,400	0.00	12
1298	227	D2	CVポート留置、CVカテーテル留置、VAIVT、TAI、TAE等における行為	0	33,210	183,210	216,420	25	60	0	0	60	3,414	1,024,200	0.21	300
1299	229	D2	心・血管カテーテル検査・治療における行為	0	255,976	0	255,976	150	60	0	0	60	3,414	6,145,200	0.04	1,800
1300	240	D2	血管造影・画像下治療（IVR）における補助行為	0	0	0	0	9	90	0	0	90	5,121	553,068	0.00	162
1301	245	D2	ガイドワイヤー等の操作支援	0	0	0	0	60	60	0	30	30	1,707	1,229,040	0.00	360
1302	249	D2	心臓カテーテル検査および治療における行為	0	0	0	0	50	60	0	0	60	3,414	2,048,400	0.00	600
1303	254	D2	カテーテル等の準備	221,400	7,749,000	256,124	8,226,524	220	20	5	10	15	569	1,502,160	5.48	440
1304	269	D2	事前準備	0	0	0	0	100	10	10	5	15	285	341,400	0.00	100
1305	285	D2	施行前の準備	0	0	0	0	11	7	0	0	7	398	52,576	0.00	15
1306	316	D2	インジェクターの操作及び、接続	0	329,112	70,996	400,108	5	15	0	0	15	854	51,210	7.81	15
1307	333	D2	カテーテル圧ラインの準備、ナビ画像作成	0	154,980	162,988	317,968	15	10	0	0	10	569	102,420	3.10	30
1308	341	D2		0	0	0	0	10	120	0	0	120	6,828	819,360	0.00	240
1309	348	D2	心臓カテーテル清潔野業務（医師の補助）	6,642	0	20,110	26,752	20	90	90	60	60	3,921	941,040	0.03	120
1310	348	D2	PICC挿入清潔野業務（医師の補助）、看護師業務の代行（物出し、挿入後の固定）	6,642	0	20,110	26,752	15	60	60	45	1	3,584	645,138	0.04	45
1311	357	D2	血管造影装置の操作を行い、医師に必要な画像を提示すること	0	622,248	146,568	768,816	20	30	0	0	30	1,707	409,680	1.88	120
1312	372	D2	一部の技師が研修会に参加した。今後は、全員が参加予定。	0	0	0	0	10	60	0	0	40	4,152	498,240	0.00	120
1313	374	D2	医師の指示の下血管造影装置の操作	0	531,081	2,981,694	3,512,775	10	40	0	0	40	2,276	273,120	12.86	80
1314	393	D2	血管撮影補助業務	56,270	75,424	48,856	180,550	5	75	0	0	75	4,268	256,050	0.71	75
1315	408	D2	検査・治療に使用するカテーテルの準備および操作補助	0	226,272	266,568	492,840	75	90	0	0	90	5,121	4,608,900	0.11	1,350
1316	414	D2	循環器・脳神経外科・放射線領域における行為	0	0	0	0	85	90	0	0	90	5,121	5,223,420	0.00	1,530
1317	418	D2	直接介助業務	0	36,568	177,490	214,058	5	120	0	0	120	6,828	409,680	0.52	120
1318	420	D2	手技中、診療放射線技師が、ガイドワイヤー、カテーテル、IVUSなどの保持や補助行為を清潔野内にて行っている。	0	0	0	0	10	10	5	5	3	543	65,136	0.00	10
1319	421	D2	シャンと造影・IVRにおける画像診断装置の操作	0	0	0	0	5	60	0	0	60	3,414	204,840	0.00	60
1320	421	D2	CTガイド下生検における画像診断装置の操作	0	0	0	0	1	30	0	0	30	1,707	20,484	0.00	6
1321	451	D2	補助作業	4,428	0	0	4,428	2	20	0	0	20	1,138	27,312	0.16	8
1322	462	D2	血管造影の助手を放射線技師が行うことで、医師が2名から1名へ削減できる。	17,712	95,107	1,102,477	1,215,296	10	200	0	0	200	11,380	1,365,600	0.89	400
1323	466	D2	画像診断装置の操作を行い、当該医師に必要な画像を提示すること	14,391	0	0	14,391	100	40	0	0	40	2,276	2,731,200	0.01	800
1324	478	D2	装置を操作して医師の必要な画像を提示	0	0	0	0	40	40	0	0	40	2,276	1,092,480	0.00	320
1325	489	D2		0	249,408	0	249,408	10	60	0	0	40	4,152	498,240	0.50	120
1326	491	D2	血管造影・画像下治療（IVR）における補助行為	0	358,816	55,424	414,240	5	60	0	0	60	3,414	204,840	2.02	60

D3：放射線検査等に関する説明、同意書の受領

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
1327	2	D3	一般、CT・MRI撮影の説明と同意書の受領	0	0	70,848	70,848	20	5	0	0	5	285	68,280	1.04	20
1328	6	D3		17,712	0	0	17,712	80	5	0	0	5	285	273,120	0.06	80
1329	18	D3	文書の記入説明と回収	0	0	0	0	30	10	0	0	10	569	204,840	0.00	60
1330	22	D3	同意書の説明、受領	0	0	0	0	20	5	0	5	10	-369	-88,560	0.00	0
1331	33	D3	CT・MRI等の行為	2,214	0	33,210	35,424	1000	5	5	0	5	469	5,628,000	0.01	1,000
1332	35	D3	検査説明・同意	0	0	0	0	20	10	0	0	10	569	136,560	0.00	40
1333	40	D3		4,428	0	0	4,428	80	5	0	0	5	285	273,120	0.02	80
1334	42	D3	放射線検査説明	0	0	0	0	200	10	0	5	5	285	682,800	0.00	200
1335	43	D3	放射線検査等の目的や必要性、具体的な手法	66,420	0	0	66,420	700	5	0	0	5	285	2,389,800	0.03	700
1336	49	D3	放射線検査の必要確認事項における行為	0	0	0	0	30	12	0	0	12	683	245,808	0.00	72
1337	53	D3	放射線検査等に関する説明、同意書の受領	4,428	0	0	4,428	1	30	0	25	5	285	3,414	1.30	1
1338	54	D3	検査結果データ画面や報告書の確認を医師のみに負担をかけることな技師へからの説明も行う	0	0	0	0	20	10	0	0	10	569	136,560	0.00	40
1339	60	D3	MRI検査の説明問診・同意書取得	0	0	0	0	135	10	0	0	10	569	921,780	0.00	270
1340	69	D3	検査等に関する説明、同意書の受領	0	0	0	0	27	5	0	0	5	285	92,178	0.00	27
1341	81	D3	放射線検査等に関する説明、同意書の受領	0	0	0	0	650	2	0	0	2	114	887,640	0.00	260
1342	95	D3	MRI・CT・骨密度検査の予約日時調整と入力作業、造影検査説明、同意書受領行為	0	299,994	0	299,994	84	10	0	0	10	569	573,552	0.52	168
1343	113	D3	電子カルテの代行入力	0	0	0	0	10	5	0	0	5	285	34,140	0.00	10
1344	114	D3		0	0	0	0	730	8	0	3	5	285	2,492,220	0.00	730
1345	116	D3	被ばくを伴う検査における説明	6,642	251,007	0	257,649	320	2	0	0	2	114	436,992	0.59	128
1346	117	D3	核医学検査の説明や同意書等の確認及び受領をする行為	0	97,416	293,062	390,478	80	400	0	0	400	22,760	21,849,600	0.02	6,400
1347	128	D3	CT、MRIの説明補足	0	0	0	0	150	1	0	0	1	57	102,420	0.00	30
1348	131	D3		0	0	0	0	80	5	0	0	5	285	273,120	0.00	80
1349	133	D3		0	329,112	150,848	479,960	80	5	0	0	5	285	273,120	1.76	80
1350	148	D3	放射線検査等に関する説明	22,140	0	0	22,140	80	10	10	5	10	469	450,240	0.05	80
1351	157	D3	医療被曝の量と影響について、検査の必要性についての説明 造影剤使用についての問診とMRI撮影に対する金属等の問診	0	0	0	0	653	10	0	0	10	569	4,458,684	0.00	1,306
1352	164	D3	CT検査・被ばく説明	11,070	0	0	11,070	30	2	0	0	2	114	40,968	0.27	12
1353	166	D3	造影検査に関する説明、同意書の受領	0	0	0	0	20	15	0	0	15	854	204,840	0.00	60
1354	177	D3		0	0	0	0	700	3	0	1	3	77	645,960	0.00	280
1355	179	D3	書類の作成・説明	6,642	0	0	6,642	30	10	0	0	10	569	204,840	0.03	60
1356	194	D3		0	0	0	0	80	5	0	0	5	285	273,120	0.00	80
1357	205	D3	説明実施後に同意書を受領する	0	0	0	0	90	10	0	0	10	569	614,520	0.00	180
1358	212	D3	医師不在時に説明、同意書の授受	0	0	0	0	2	5	0	0	5	285	6,828	0.00	2
1359	247	D3	患者への応答	0	0	0	0	33	5	0	0	5	285	112,662	0.00	33
1360	249	D3	MRI検査における行為	0	0	0	0	800	5	0	0	5	285	2,731,200	0.00	800
1361	254	D3	核医学検査での患者への説明	221,400	7,749,000	256,124	8,226,524	250	10	0	0	10	569	1,707,000	4.82	500
1362	256	D3	CT・MRIの説明・同意書の受領	0	0	0	0	750	10	0	0	10	569	5,121,000	0.00	1,500
1363	262	D3	医師が説明、NSの代行有	2,425	0	0	2,425	3	10	0	0	10	569	20,484	0.12	6
1364	266	D3	検査および造影剤に関する説明、同意書受領	0	0	0	0	30	85	5	70	20	854	307,260	0.00	90
1365	272	D3	検査の具体的な内容説明と被爆に関する説明（必要時のみ）	0	0	0	0	50	2	0	0	2	114	68,280	0.00	20
1366	283	D3	放射線検査等に関する説明、同意書の受領	0	255,976	0	255,976	950	5	0	0	5	285	3,243,300	0.08	950
1367	285	D3	同意書の受領	11,070	0	0	11,070	11	4	0	3	1	57	7,511	1.47	2
1368	288	D3	問診や同意書などで検査施行に問題がある場合、必要に応じ検査に関する説明を行う	0	1,097,040	106,494	1,203,534	80	5	0	0	5	285	273,120	4.41	80
1369	295	D3	検査説明、造影剤の副作用等の説明	0	0	139,482	139,482	700	5	5	2	5	281	2,363,760	0.06	420
1370	311	D3	同左	6,642	0	0	6,642	35	3	0	0	5	97	40,698	0.16	21

D3：放射線検査等に関する説明、同意書の受領

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
1371	316	D3	医師の同意書説明が終わった物を受け取る	0	329,112	70,996	400,108	50	50	0	0	50	2,845	1,707,000	0.23	500
1372	322	D3	説明、同意書の受領実施	11,254	0	0	11,254	30	5	0	0	5	285	102,420	0.11	30
1373	323	D3	検査の説明	0	0	0	0	500	7	0	0	7	398	2,389,800	0.00	700
1374	333	D3	検査前の補足説明	0	0	0	0	3000	1	0	0	1	57	2,048,400	0.00	600
1375	334	D3	放射線検査等に関する説明、同意書の受領	0	0	0	0	200	20	0	10	10	569	1,365,600	0.00	400
1376	336	D3	患者被ばく相談窓口の設置。CT、血管撮影、TV室検査、核医学検査依頼時に放射線検査、被ばくに関する説明用紙を印字。検査オーダー画面に推計被ばく線量を明記。	0	249,630	216,420	466,050	1700	15	0	5	15	385	7,843,800	0.06	3,400
1377	359	D3	他機関から依頼のCT、MRI、RI検査に関する説明、同意書の受領	6,642	0	0	6,642	43	3	0	0	3	171	88,081	0.08	26
1378	361	D3	該当検査に関する造影剤投与内容に関する説明	0	0	0	0	2000	2	0	0	2	114	2,731,200	0.00	800
1379	365	D3	放射線検査等に関する説明、同意書の受領,MRIの説明	0	0	0	0	200	11	0	1	10	569	1,365,600	0.00	400
1380	366	D3	放射線検査種類・造影剤・必要性・危険性・副作用等の説明	6,642	0	0	6,642	250	5	0	0	5	285	853,500	0.01	250
1381	370	D3	検査説明、同意書のチェック	0	128,560	168,560	297,120	250	10	15	0	10	1,123	3,367,500	0.09	500
1382	372	D3	行っている。	0	0	0	0	80	5	0	0	5	285	273,120	0.00	80
1383	384	D3	一般撮影・CTの検査説明，MRIの検査説明・問診	0	0	0	0	80	5	0	0	5	285	273,120	0.00	80
1384	393	D3		2,214	0	0	2,214	150	3	0	0	3	171	307,260	0.01	90
1385	414	D3	放射線検査等に関する患者への説明、同意書の受領行為	0	0	0	0	80	30	0	0	30	1,707	1,638,720	0.00	480
1386	418	D3		0	36,568	0	36,568	80	5	0	0	5	285	273,120	0.13	80
1387	420	D3	検査説明、同意書の受領に関して多くの場合、外来にて行う看護師の業務となっている。緊急時に関してはチームの全員が業務分担し不足をおぎなっている。	0	0	0	0	1	3	3	1	1	261	3,137	0.00	0
1388	423	D3	造影CT検査の説明、造影剤使用後の注意点の説明	16,881	0	0	16,881	1	10	5	5	10	285	3,414	4.94	1
1389	424	D3	CT検査等の事項など	4,428	0	0	4,428	80	10	0	5	5	285	273,120	0.02	80
1390	425	D3	造影の同意書のみ	0	0	0	0	6	3	0	0	5	97	6,977	0.00	4
1391	431	D3	記録なし	0	0	0	0	80	5	0	0	5	285	273,120	0.00	80
1392	432	D3	造影検査の同意書受領	6,642	0	0	6,642	1	15	0	0	15	854	10,242	0.65	3
1393	434	D3	造影剤使用についての同意書受領の際の患者説明。一部に限る	0	0	0	0	20	3	0	0	3	171	40,968	0.00	12
1394	446	D3	家族への説明・同意書の手交	0	0	0	0	10	10	5	5	10	285	34,140	0.00	10
1395	451	D3	同意書等の受領	4,428	0	0	4,428	200	10	0	0	10	569	1,365,600	0.00	400
1396	462	D3	医師の代わりに、検査の説明と同意書の取得を行う。	44,280	230,624	323,244	598,148	20	10	0	0	20	200	48,000	12.46	40
1397	463	D3	撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力等	0	0	0	0	80	400	0	0	400	22,760	21,849,600	0.00	6,400
1398	471	D3	放射線検査等に関する説明	0	0	0	0	80	3	0	0	3	171	163,872	0.00	48
1399	479	D3	電カル出力の同意書等を用いた説明と同意	0	0	0	0	100	5	0	0	5	285	341,400	0.00	100
1400	489	D3		0	0	0	0	80	5	0	0	5	285	273,120	0.00	80
1401	491	D3	放射線検査等に関する説明、同意書の受領	0	0	0	0	60	10	0	0	10	569	409,680	0.00	120

E1：心臓・血管カテーテル検査、治療における直接侵襲を伴わない検査装置の操作

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
1402	6	E1		0	0	0	0	20	30	0	0	40	1,338	321,120	0.00	120
1403	40	E1		4,428	0	0	4,428	20	30	0	0	40	1,338	321,120	0.01	120
1404	50	E1		0	22,140	201,474	223,614	20	30	0	0	40	1,338	321,120	0.70	120
1405	53	E1	心臓・血管カテーテル検査、治療における操作	17,712	8,856	0	26,568	20	30	0	0	30	1,707	409,680	0.06	120
1406	154	E1	心臓・血管カテーテル検査、治療における操作	0	3,119,600	0	3,119,600	4	30	0	0	30	1,707	81,936	38.07	24
1407	169	E1		2,214,000	426,568	67,712	2,708,280	18	30	0	0	40	1,338	289,008	9.37	108
1408	229	E1	経胸壁エコー検査 経食道エコー検査機器補助	22,140	0	0	22,140	16	90	0	0	90	5,121	983,232	0.02	288
1409	246	E1	心臓・血管カテーテル検査、治療における操作	0	159,408	299,556	458,964	20	130	0	0	130	7,397	1,775,280	0.26	520
1410	260	E1	心臓カテーテル検査における心電図検査および心腔内・血管内血圧の観察・測定	11,070	0	11,070	22,140	4	40	0	0	40	2,276	109,248	0.20	32
1411	307	E1	医師の指示により、直接侵襲しない検査装置の操作	13,284	0	0	13,284	30	15	0	0	15	854	307,260	0.04	90
1412	324	E1	血管内超音波検査の計測	22,140	0	39,205	61,345	10	60	0	0	60	3,414	409,680	0.15	120
1413	330	E1	清潔下での医療材料の受け渡し	0	0	0	0	6	30	10	10	30	1,138	81,936	0.00	24
1414	333	E1	Mitra clip/Impella 離脱テスト/Watchmanでの心エコー検査のパネル操作・心エコー検査実施	0	0	0	0	2	360	0	180	180	10,242	245,808	0.00	72
1415	378	E1	カテーテル検査中の心電図・血圧モニタリング、血管（体表）エコー、心エコーの実施	0	0	0	0	40	20	0	0	30	769	369,120	0.00	160
1416	408	E1	検査・治療に使用するカテーテルの準備および操作補助	4,428	0	0	4,428	96	120	0	0	120	6,828	7,865,856	0.00	2,304
1417	412	E1	ポリグラフ操作（治療）	17,712	0	0	17,712	32	180	0	0	180	10,242	3,932,928	0.00	1,152
1418	412	E1	ポリグラフ操作（検査）	17,712	0	0	17,712	63	30	0	0	30	1,707	1,290,492	0.01	378
1419	412	E1	心エコー検査（生検時）	17,712	0	0	17,712	5	15	0	0	15	854	51,210	0.35	15
1420	412	E1	心電図測定	17,712	0	0	17,712	475	3	0	0	3	171	972,990	0.02	285
1421	413	E1	心電図検査	0	0	0	0	20	80	0	0	80	4,552	1,092,480	0.00	320
1422	413	E1	心腔内・血管内の血圧等の観察・測定	0	0	0	0	20	80	0	0	80	4,552	1,092,480	0.00	320
1423	420	E1	心電図、血管内血圧の観察測定、エコー	0	0	0	0	30	90	0	0	90	5,121	1,843,560	0.00	540
1424	422	E1	準備・記録・患者モニタリング・エコーガイド	0	0	66,420	66,420	20	30	10	1	1	3,052	732,552	0.09	116
1425	433	E1	モニター監視、デバイスなどの受渡し、周辺機器操作	11,070	0	0	11,070	20	30	0	0	40	1,338	321,120	0.03	120
1426	451	E1	検査装置の操作	4,850	0	0	4,850	85	30	0	0	30	1,707	1,741,140	0.00	510
1427	462	E1	心臓・血管カテーテル検査、治療におけるドレーピングの補助およびCアーム操作時の術中メインモニターの角度補正	11,070	22,140	201,474	234,684	20	120	0	0	120	6,828	1,638,720	0.14	480
1428	462	E1	心臓・血管カテーテル検査、治療における手術用医療機器や器材の準備・オーダー取り込み	11,070	22,140	201,474	234,684	20	15	0	0	15	854	204,840	1.15	60
1429	462	E1	心臓・血管カテーテル検査、治療におけるエコーガイド下穿刺のためのエコー機器機械出しおよび操作	11,070	22,140	201,474	234,684	20	10	0	0	10	569	136,560	1.72	40
1430	462	E1	心臓・血管カテーテル検査、治療におけるドレーピングの補助およびCアーム操作時の術中メインモニターの角度補正	11,070	22,140	201,474	234,684	20	5	0	0	5	285	68,280	3.44	20
1431	463	E1	血管内圧測定	22,140	0	0	22,140	15	60	0	0	60	3,414	614,520	0.04	180
1432	476	E1	心臓・血管カテーテル検査・治療において、臨床検査技師が医師の指示の下、心電図検査（心内心電図を含む。）、心腔内・血管内の血圧等の観察・測定等における直接侵襲を伴わない検査装置のモニタリングを行っている。	110,700	0	228,042	338,742	8	90	0	0	90	5,121	491,616	0.69	144
1433	484	E1	生体モニタ監視、IVUS操作、心内電位監視	0	0	531,360	531,360	60	90	0	0	90	5,121	3,687,120	0.14	1,080

E2：輸血に関する定型的な事項や補足的な説明と同意書の受領

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
1434	2	E2	輸血に関する説明の再確認と補足説明。	0	0	0	0	2	30	0	0	15	2,261	54,252	0.00	12
1435	6	E2		0	0	0	0	2	15	0	0	15	854	20,484	0.00	6
1436	40	E2		4,428	0	0	4,428	2	15	0	0	15	854	20,484	0.22	6
1437	42	E2	リスク等の説明	6,642	0	0	6,642	20	10	0	0	10	569	136,560	0.05	40
1438	54	E2	輸血に関する説明と同意書の受領	0	0	0	0	30	10	0	0	5	754	271,260	0.00	60
1439	92	E2	輸血の必要性や輸血後の副作用等について患者に説明、同意書の受領。不規則抗体保有カードの説明	88,560	0	0	88,560	3	60	0	0	60	3,414	122,904	0.72	36
1440	103	E2	看護師による補足的な説明	0	0	0	0	6	15	0	0	15	854	61,452	0.00	18
1441	113	E2	輸血中の観察	0	0	0	0	2	120	0	0	120	6,828	163,872	0.00	48
1442	148	E2	輸血に関する定型的な事項や補足的な説明と同意書の受領	22,140	0	0	22,140	1	20	5	5	20	854	10,242	2.16	3
1443	154	E2	補足的説明	0	3,119,600	0	3,119,600	2	15	0	0	15	854	20,484	152.29	6
1444	169	E2		0	0	0	0	2	15	0	0	15	854	20,484	0.00	6
1445	205	E2	補足説明と同意書の受領	0	0	0	0	20	15	0	0	15	854	204,840	0.00	60
1446	221	E2	輸血検査、輸血製剤管理、補足説明	0	0	0	0	1	90	0	30	60	3,414	40,968	0.00	12
1447	248	E2		0	0	0	0	2	15	0	0	15	854	20,484	0.00	6
1448	257	E2	一部の診療科、特定の条件の患者のみ輸血に関する補足的な説明をする。外科：輸血の可能性が高い手術を予定している患者。整形外科：自己血貯血予定の患者。	0	0	4,428	4,428	5	20	0	10	10	569	34,140	0.13	10
1449	283	E2	輸血に関する定型的な事項や補足的な説明と同意書の受領	442,800	0	66,420	509,220	1	60	0	0	60	3,414	40,968	12.43	12
1450	322	E2	補足的説明と同意書受領の実施	11,254	0	0	11,254	2	5	0	0	5	285	6,828	1.65	2
1451	334	E2	輸血に関する定型的な事項や補足的な説明と同意書の受領	0	0	0	0	10	20	0	10	10	569	68,280	0.00	20
1452	359	E2		0	0	0	0	2	15	0	0	15	854	20,484	0.00	6
1453	366	E2	輸血種類・必要性・危険性・副作用等の説明	0	0	0	0	1	10	10	10	15	−185	−2,214	0.00	0
1454	410	E2	術前患者（一部）への輸血説明	16,881	15,498	11,070	43,449	40	10	0	0	10	569	273,120	0.16	80
1455	424	E2	輸血に関する補足的な説明と同意の受領	7,275	0	17,896	25,171	1	10	0	5	5	285	3,414	7.37	1
1456	435	E2	移植患者の血液型変更に伴う、情報カードの発行と説明	0	0	0	0	2	15	0	0	15	854	20,484	0.00	6
1457	451	E2	同意書等の説明	4,850	0	0	4,850	11	15	0	0	15	854	112,662	0.04	33
1458	471	E2	輸血の補助的な説明と同意書の受領	2,425	0	0	2,425	7	20	0	0	20	1,138	95,592	0.03	28
1459	487	E2	同意書の受領、患者案内	7,275	0	0	7,275	1	10	0	0	10	569	6,828	1.07	2

E3：生検材料標本、特殊染色標本、免疫染色標本等の所見の報告書の作成

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
1460	2	E3	エコー検査報告書の作成	0	0	0	0	150	10	0	0	10	569	1,024,200	0.00	300
1461	6	E3		0	0	0	0	50	10	0	0	10	569	341,400	0.00	100
1462	40	E3		0	0	26,568	26,568	43	60	10	40	30	1,138	587,208	0.05	172
1463	133	E3		0	0	0	0	50	10	0	0	10	569	341,400	0.00	100
1464	141	E3		0	0	0	0	50	10	0	0	10	569	341,400	0.00	100
1465	154	E3	報告書作成補助	0	3,119,600	0	3,119,600	1	10	0	0	10	569	6,828	456.88	2
1466	177	E3	主に生体検査レポート	0	0	0	0	100	10	5	5	10	285	341,400	0.00	100
1467	179	E3	書類の作成・説明	0	0	0	0	10	15	0	0	15	854	102,420	0.00	30
1468	202	E3	報告書の管理	0	79,704	75,424	155,128	50	60	0	0	60	3,414	2,048,400	0.08	600
1469	276	E3	好酸球数のカウント	0	0	0	0	20	10	0	0	10	569	136,560	0.00	40
1470	333	E3	特殊染色の事前評価・生検等の切り出し作業	0	0	0	0	250	2	0	0	2	114	341,400	0.00	100
1471	416	E3	特殊染色標本の染色態度の評価 免疫染色標本等の染色態度の評価	0	73,284	70,996	144,280	1000	60	0	0	60	3,414	40,968,000	0.00	12,000
1472	454	E3	病理・細胞診の所見下書き作成	33,210	0	0	33,210	1000	90	60	60	90	1,707	20,484,000	0.00	6,000
1473	463	E3	細胞診標本における特殊染色態度の所見入力	0	0	0	0	15	10	0	0	10	569	102,420	0.00	30

F1：人工心肺を施行中の患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
1474	40	F1		4,428	0	27,675	32,103	1	30	5	25	10	285	3,414	9.40	1
1475	73	F1	人工心肺装置からの輸血・補液の実施及び変更	11,070	0	0	11,070	6	30	0	0	30	1,707	122,904	0.09	36
1476	90	F1		6,642	0	0	6,642	10	180	0	0	175	10,427	1,251,180	0.01	360
1477	214	F1	ECMO患者の病態管理、機器管理	44,280	0	0	44,280	5	15	0	0	15	854	51,210	0.86	15
1478	229	F1	人工心肺患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更における行為	0	0	0	0	10	90	0	0	90	5,121	614,520	0.00	180
1479	240	F1	人工心肺装置捜査中の薬剤投与	0	0	0	0	10	720	0	360	360	20,484	2,458,080	0.00	720
1480	246	F1	人工心肺患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更	0	0	0	0	25	180	0	0	180	10,242	3,072,600	0.00	900
1481	254	F1	輸液ラインの接続投与行為	66,420	0	0	66,420	10	60	0	0	60	3,414	409,680	0.16	120
1482	279	F1	人工心肺患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更	66,420	0	0	66,420	4	540	0	0	540	30,726	1,474,848	0.05	432
1483	284	F1		6,642	0	0	6,642	5	900	0	0	900	51,210	3,072,600	0.00	900
1484	288	F1	人工心肺を施行中の患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更	0	0	0	0	6	230	0	0	230	13,087	942,264	0.00	276
1485	293	F1	人工心肺患者への輸血・循環作動薬・電解質補正など	0	0	0	0	13	180	0	0	180	10,242	1,597,752	0.00	468
1486	295	F1	人工心肺回路からの血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更	0	0	42,066	42,066	8	180	0	0	180	10,242	983,232	0.04	288
1487	315	F1	医師の指示の下で血流量などの設定変更	6,642	13,284	11,070	30,996	10	60	0	30	30	1,707	204,840	0.15	60
1488	324	F1		0	998,520	0	998,520	10	180	0	0	175	10,427	1,251,180	0.80	360
1489	327	F1		0	0	0	0	10	180	0	0	175	10,427	1,251,180	0.00	360
1490	333	F1	人工心肺患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更	0	0	0	0	12	240	0	0	240	13,656	1,966,464	0.00	576
1491	334	F1	人工心肺患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更	0	0	0	0	5	10	10	0	20	569	34,140	0.00	10
1492	341	F1		0	0	0	0	10	180	0	0	175	10,427	1,251,180	0.00	360
1493	345	F1		0	0	0	0	10	180	0	0	175	10,427	1,251,180	0.00	360
1494	357	F1	人工心肺操作中における各種設定変更	6,642	26,568	22,140	55,350	5	180	0	0	180	10,242	614,520	0.09	180
1495	359	F1		0	0	0	0	10	180	0	0	175	10,427	1,251,180	0.00	360
1496	361	F1	人工心肺患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更	0	0	0	0	16	30	0	0	30	1,707	327,744	0.00	96
1497	367	F1	人工心肺中の輸血・補液・投薬	0	0	0	0	15	90	0	0	90	5,121	921,780	0.00	270
1498	372	F1	空白は回答不能	0	0	0	0	10	180	0	0	175	10,427	1,251,180	0.00	360
1499	374	F1	人工心肺患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更	0	0	0	0	10	150	0	0	150	8,535	1,024,200	0.00	300
1500	376	F1	人工心肺患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更	0	0	0	0	5	360	1	1	360	20,427	1,225,626	0.00	359
1501	378	F1	機器操作全般	0	0	0	0	1	480	0	0	480	27,312	327,744	0.00	96
1502	382	F1	人工心肺患者の血液、補液および薬剤投与量の設定および変更	4,428	0	0	4,428	20	180	0	0	180	10,242	2,458,080	0.00	720
1503	397	F1	人工心肺患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更	0	0	0	0	25	480	0	0	480	27,312	8,193,600	0.00	2,400
1504	408	F1	人工心肺装置等の設定援助など	4,428	326,124	259,704	590,256	15	150	0	0	150	8,535	1,536,300	0.38	450
1505	409	F1	人工心肺中のリンゲル液の投与、輸血、血漿製剤の投与。また血行動態により昇圧剤、降圧剤等の血管作動薬の投与	11,070	0	0	11,070	20	180	0	0	180	10,242	2,458,080	0.00	720
1506	410	F1	中心静脈カテーテル・スワン・ガンツカテーテル挿入介助	88,560	365,310	4,450,140	4,904,010	4	15	0	0	15	854	40,968	119.70	12
1507	412	F1	人工心肺患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更	177,120	1,165,680	339,852	1,682,652	4	60	0	0	60	3,414	163,872	10.27	48
1508	421	F1	人工心肺患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更	11,070	0	0	11,070	4	180	0	10	170	9,673	464,304	0.02	136
1509	434	F1		0	0	0	0	4	180	0	0	175	10,427	500,472	0.00	144
1510	435	F1	人工心肺患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更	0	0	0	0	10	180	0	0	180	10,242	1,229,040	0.00	360
1511	462	F1	人工心肺患者の血液、補液及び薬剤の投与量の設定及び変更	22,140	37,638	0	59,778	15	30	0	0	30	1,707	307,260	0.19	90
1512	477	F1	平常時、プロトコルを作成済み、医師は包括指示のみ	44,280	0	0	44,280	20	480	480	10	480	44,086	10,580,640	0.00	1,880
1513	484	F1		0	0	0	0	10	180	0	0	175	10,427	1,251,180	0.00	360
1514	485	F1	人工心肺装置の操作	11,070	192,840	27,675	231,585	12	91	0	1	90	5,121	737,424	0.31	216

F2：全身麻酔装置の操作

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
1515	40	F2		4,428	0	34,265	38,693	48	100	20	60	60	2,276	1,310,976	0.03	384
1516	53	F2	全身麻酔装置の操作	9,700	7,064	7,064	23,828	4	240	0	180	60	3,414	163,872	0.15	48
1517	71	F2	麻酔器操作、チャート入力	0	0	0	0	50	30	0	0	30	1,707	1,024,200	0.00	300
1518	122	F2	全身麻酔装置の操作	0	0	0	0	1	120	0	0	120	6,828	81,936	0.00	24
1519	206	F2	装置トラブル時の操作	0	266,272	266,272	532,544	8	10	0	0	10	569	54,624	9.75	16
1520	254	F2	始業前点検	66,420	15,498	15,498	97,416	250	15	0	0	15	854	2,560,500	0.04	750
1521	276	F2	聞き始業点検及び不具合対応	13,284	0	0	13,284	130	7	0	0	7	398	621,348	0.02	182
1522	309	F2	麻酔器と麻酔記録器の操作	0	0	221,400	221,400	55	20	0	0	25	954	629,310	0.35	220
1523	324	F2		0	998,520	0	998,520	55	20	0	0	25	954	629,310	1.59	220
1524	327	F2		0	0	0	0	55	20	0	0	25	954	629,310	0.00	220
1525	334	F2	全身麻酔装置の操作	0	0	0	0	10	60	0	0	60	3,414	409,680	0.00	120
1526	341	F2	始乗点検	0	0	0	0	30	5	0	0	5	285	102,420	0.00	30
1527	357	F2	全身麻酔器の使用前点検・準備	13,284	51,474	51,474	116,232	370	90	0	0	20	7,704	34,205,760	0.00	6,660
1528	361	F2	麻酔器・手術室設備の準備	0	0	0	0	400	15	0	0	15	854	4,096,800	0.00	1,200
1529	367	F2	始業点検	0	0	0	0	200	30	0	0	30	1,707	4,096,800	0.00	1,200
1530	378	F2	機器点検	0	0	0	0	240	20	0	0	20	1,138	3,277,440	0.00	960
1531	389	F2	手術前の点検	11,070	6,642	6,642	24,354	50	45	0	0	45	2,561	1,536,300	0.02	450
1532	408	F2	人工呼吸器設定の援助	0	0	0	0	400	10	0	0	10	569	2,731,200	0.00	800
1533	420	F2	始業点検のみ	0	0	0	0	55	20	0	0	25	954	629,310	0.00	220
1534	431	F2	記録なし	0	0	0	0	55	20	0	0	25	954	629,310	0.00	220
1535	462	F2	全身麻酔麻酔中の麻酔器装置の操作	22,140	51,474	54,703	128,317	60	180	0	0	180	10,242	7,374,240	0.02	2,160

F3：各種手術等において術者に器材や医療材料を手渡す行為

通番	回答ID	業務区分	具体的なタスクシフト業務内容	業務マニュアル作成費用	座学研修費用	実務研修費用	マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）	業務の1カ月当たり発生件数約［件／月］	合計				一件当りシフト前後人件費節約額	年間シフト前後人件費節約額	回収期間年数	年間医師労働時間短縮効果時間数
									タスクシフト以前		タスクシフト以後					
									医師約［分］	他職種約［分］	医師約［分］	他職種約［分］				
1536	6	F3		11,254	0	0	11,254	16	150	0	0	150	8,535	1,638,720	0.01	480
1537	35	F3	透析患者PTAにおける術者の介助	12,125	0	0	12,125	5	90	0	0	90	5,121	307,260	0.04	90
1538	40	F3	術中介助は看護師が中心	0	0	57,460	57,460	78	100	20	60	60	2,276	2,130,336	0.03	624
1539	42	F3	陽性細胞計数・定量判定所見記載	7,275	0	0	7,275	40	20	0	0	20	1,138	546,240	0.01	160
1540	53	F3	外科手術で術者に器材や医療材料を手渡す行為	60,625	36,690	0	97,315	4	240	0	30	210	11,949	573,552	0.17	168
1541	54	F3	手術等において適切な材料を手渡す	0	0	0	0	15	20	0	0	20	1,138	204,840	0.00	60
1542	60	F3	手術における機材・材料の手渡し	0	0	0	0	40	30	0	0	30	1,707	819,360	0.00	240
1543	90	F3	眼科手術清潔解除等	11,070	72,599	251,007	334,676	55	20	0	0	20	1,138	751,080	0.45	220
1544	95	F3	手術室にて直接介助（1日平均8件程）	28,135	105,993	150,457	284,585	124	150	0	0	150	8,535	12,700,080	0.02	3,720
1545	110	F3	外科手術時の内視鏡カメラ保持者	0	0	89,664	89,664	5	120	0	0	120	6,828	409,680	0.22	120
1546	110	F3	内科的内視鏡治療の補助	24,250	0	51,240	75,490	5	120	0	0	120	6,828	409,680	0.18	120
1547	110	F3	心臓カテーテル治療（PCI）の補助	22,140	0	132,840	154,980	2	90	0	0	90	5,121	122,904	1.26	36
1548	110	F3	心臓カテーテル検査（CAG）の補助	22,140	0	106,272	128,412	5	20	0	0	20	1,138	68,280	1.88	20
1549	116	F3	カテーテル治療中の行為	11,070	0	0	11,070	25	100	0	0	100	5,690	1,707,000	0.01	500
1550	122	F3	術者に器材や医療材料を手渡す行為	0	0	0	0	12	60	0	0	60	3,414	491,616	0.00	144
1551	126	F3	器材や医療材料の手渡し	48,500	0	0	48,500	60	60	0	0	60	3,414	2,458,080	0.02	720
1552	131	F3		0	0	0	0	16	60	0	0	60	3,414	655,488	0.00	192
1553	159	F3	PTA実施時における行為	0	0	0	0	10	3	0	0	3	171	20,484	0.00	6
1554	160	F3	各種手術・検査における器材や医療材料の準備	12,125	0	0	12,125	10	30	0	0	30	1,707	204,840	0.06	60
1555	163	F3		0	0	0	0	16	60	0	0	60	3,414	655,488	0.00	192
1556	168	F3	心臓カテーテル治療・不整脈治療・内視鏡治療における行為	33,210	0	1,180,062	1,213,272	40	120	0	0	120	6,828	3,277,440	0.37	960
1557	208	F3	各種手術等において術者に器材や医療器材を手渡す行為	44,280	0	0	44,280	5	200	0	0	200	11,380	682,800	0.06	200
1558	227	F3	不整脈デバイス留置術における行為	13,284	22,140	22,140	57,564	10	40	0	5	55	1,254	150,420	0.38	70
1559	227	F3	TAVIにおける行為	13,284	22,140	22,140	57,564	8	30	0	0	30	1,707	163,872	0.35	48
1560	229	F3	心・血管カテーテル 検査・治療における行為	0	329,112	0	329,112	150	60	0	0	60	3,414	6,145,200	0.05	1,800
1561	229	F3	ストラクチャー治療における行為	0	109,704	0	109,704	10	60	0	0	60	3,414	409,680	0.27	120
1562	240	F3	ステントグラフト手術における介助	0	0	333,940	333,940	4	360	0	180	180	10,242	491,616	0.68	144
1563	254	F3	器材および材料のセッティング	66,420	0	0	66,420	80	30	0	0	30	1,707	1,638,720	0.04	480
1564	260	F3	各種手術、心臓・血管カテーテル検査においての行為	0	0	35,424	35,424	25	90	0	0	90	5,121	1,536,300	0.02	450
1565	295	F3	手術室、心臓カテーテル検査・治療における直介行為	22,140	0	677,175	699,315	100	60	0	0	60	3,414	4,096,800	0.17	1,200
1566	324	F3	TAVIにおける行為	2,425	998,520	613,284	1,614,229	2	60	0	0	60	3,414	81,936	19.70	24
1567	333	F3	TAVIやPTAなどカテ治療時の清潔野補助	0	0	128,317	128,317	6	120	0	0	120	6,828	491,616	0.26	144
1568	357	F3	心臓外科手術（TAVI）等における清潔野領域行為	13,284	815,458	686,678	1,515,420	5	60	0	0	60	3,414	204,840	7.40	60
1569	359	F3		0	0	0	0	16	60	0	0	60	3,414	655,488	0.00	192
1570	361	F3	各種手術等において術者に器材や医療材料を手渡す行為	0	0	0	0	160	3	0	0	3	171	327,744	0.00	96
1571	367	F3	不整脈デバイス留置術	56,270	123,610	336,700	516,580	20	90	0	0	90	5,121	1,229,040	0.42	360
1572	367	F3	心臓カテーテル	56,270	123,610	336,700	516,580	70	60	0	0	60	3,414	2,867,760	0.18	840
1573	370	F3	内視鏡手術における内視鏡用ビデオカメラの操作	0	48,856	36,991	85,847	4	210	0	105	105	5,975	286,776	0.30	84
1574	376	F3	各種手術等において術者に器材や医療材料を手渡す行為	315,250	570,160	244,497	1,129,907	45	40	1	1	40	2,219	1,198,314	0.94	351
1575	378	F3	カテーテルの清浄業務	0	0	0	0	30	120	0	0	120	6,828	2,458,080	0.00	720
1576	389	F3	ペースメーカ植込・交換時における行為	11,070	6,642	6,642	24,354	1	120	0	0	120	6,828	81,936	0.30	24
1577	410	F3	心・血管カテーテル検査・治療における行為	11,070	0	472,407	483,477	53	78	0	0	81	4,328	2,752,290	0.18	827
1578	411	F3	心・血管カテーテル 清潔介助業務 内視鏡保持業務 手術清潔補助 内視鏡検査治療補助	8,856	579,320	1,113,624	1,701,800	1	180	0	0	150	11,349	136,188	12.50	36
1579	412	F3	カテーテル治療において術者に器材や医療材料を手渡す行為	0	0	0	0	100	30	0	0	30	1,707	2,048,400	0.00	600
1580	415	F3	手術室業務・腹腔鏡下手術業務	0	0	172,380	172,380	20	90	90	0	90	8,442	2,026,080	0.09	360
1581	419	F3	腹腔鏡手術におけるカメラ操作	88,560	151,364	0	239,924	10	192	0	0	192	10,925	1,310,976	0.18	384
1582	420	F3	心カテ、心筋焼灼術、血管内治療、血管造影における行為	0	0	0	0	20	60	0	0	60	3,414	819,360	0.00	240
1583	451	F3	補助作業	4,850	0	0	4,850	27	60	0	0	60	3,414	1,106,136	0.00	324
1584	471	F3	ヘルニア術における器械出し	121,250	0	0	121,250	2	90	0	0	90	5,121	122,904	0.99	36
1585	473	F3	心カテ業務で材料の手渡しなど	0	13,610,790	277,490	13,888,280	15	105	0	0	90	6,528	1,175,040	11.82	315
1586	476	F3	・不整脈デバイス留置術における行為 ・心血管カテーテル検査・治療における行為 ・アブレーション手術における行為 ・内視鏡・検査・治療における行為	0	0	0	0	150	40	0	0	40	2,276	4,096,800	0.00	1,200
1587	478	F3	心臓カテーテル検査における清潔野でのデバイス操作介助等	0	0	0	0	15	90	0	45	45	2,561	460,890	0.00	135
1588	484	F3		0	0	0	0	60	60	0	0	60	3,414	2,458,080	0.00	720
1589	491	F3	内視鏡・血管カテーテル・手術・不整脈デバイス	44,280	25,712	132,840	202,832	100	180	70	0	250	10,242	12,290,400	0.02	3,600

７．19 業務種類別費用対効果分析結果

7-1　回収期間を構成する初期費用と年間人件費節約額それぞれの外れ値（業務区分別に検出）に該当した事例を除去する前の事例群を対象とした分析（外れ値除去前）

＜回収期間年数＞：経営上の負荷（「費用」）								回収不能（赤字）事例数	回収不能（赤字）割合	回収5年以上10年未満割合	回収10年以上(実質不能)割合	実質含む回収不能割合
業務区分	事例数	中央値	平均値	四分位25%点	四分位75%点	最小値	最大値					
A1	173	0.002	0.85	0	0.08	0	88	1	0.6%	2.9%	0.6%	1.2%
A2	63	0	**0.37**	0	0.07	0	10	0	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%
A3	36	0	**0.48**	0	0.02	0	7.9	0	0.0%	5.6%	0.0%	**0.0%**
A5	154	0.02	8.13	0	0.48	0	702	3	1.9%	4.5%	3.9%	5.8%
B1	17	0.02	12.09	0	0.82	0	193	0	0.0%	5.9%	5.9%	5.9%
C1	93	0.01	**0.28**	0	0.10	0	10	3	3.2%	1.1%	0.0%	3.2%
C2	186	0	**0.27**	0	0.03	0	23	3	1.6%	0.0%	1.1%	2.7%
C3	110	0.01	7.10	0	0.09	0	622	4	3.6%	0.9%	1.8%	5.5%
C4	156	0	**0.06**	0	0.01	0	12	7	4.5%	0.0%	1.3%	5.8%
C5	186	0	**0.08**	0	0.01	0	**2.4**	3	1.6%	0.0%	0.0%	1.6%
D1	111	0	1.63	0	0.05	0	90	0	0.0%	1.8%	3.6%	3.6%
D2	41	0.04	3.48	0	0.96	0	76	0	0.0%	4.9%	7.3%	7.3%
D3	75	0	**0.47**	0	0.08	0	12	1	1.3%	0.0%	1.3%	2.7%
E1	32	0.04	1.77	0.002	0.28	0	38	0	0.0%	3.1%	3.1%	3.1%
E2	26	0.01	6.86	0	0.59	0	152	1	3.8%	3.8%	7.7%	11.5%
E3	14	0	32.64	0	0.003	0	457	0	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%
F1	41	0	3.48	0	0.09	0	120	0	0.0%	2.4%	4.9%	4.9%
F2	21	0	0.57	0	0.03	0	10	0	0.0%	4.8%	0.0%	**0.0%**
F3	54	0.06	1.15	0.001	0.34	0	20	0	0.0%	1.9%	5.6%	5.6%

＜年間医師労働時間短縮時間数＞：「効果」								四分位範囲	四分位範囲対中央値	時短対経営負荷指標
業務区分	事例数	中央値	平均値	四分位25%点	四分位75%点	最小値	最大値			
A1	173	280	2,250	100	1,000	1.6	71,304	900	3.2	2,641
A2	63	90	625	30	190	1.0	12,745	160	1.8	1,702
A3	36	150	383	55	278	0.8	5,556	223	1.5	803
A5	154	85	568	40	300	0.2	27,552	260	3.1	**70**
B1	17	144	738	120	360	1.5	9,240	240	1.7	**61**
C1	93	160	552	100	480	8.0	7,200	380	2.4	2,006
C2	186	160	1,384	90	600	0	31,563	510	3.2	5,067
C3	110	89	546	30	235	2.0	22,500	205	2.3	**77**
C4	156	198	1,293	58	600	0	35,448	542	2.7	21,918
C5	186	180	831	60	549	0	12,006	489	2.7	10,519
D1	111	30	415	15	62	0.8	18,000	**47**	1.6	255
D2	41	120	1,468	15	320	1.0	50,000	305	2.5	422
D3	75	80	437	30	400	0	6,400	370	4.6	920
E1	32	120	312	86	335	15.0	2,304	249	2.1	176
E2	26	11	20	6	32	0	80	**26**	2.3	**3**
E3	14	100	1,405	55	268	2.0	12,000	213	2.1	**43**
F1	41	359	399	120	432	1.0	2,400	312	**0.9**	115
F2	21	220	780	182	800	16.0	6,660	618	2.8	1,370
F3	54	196	463	92	495	6.0	3,720	404	2.1	403

参考：マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）							
業務区分	事例数	中央値	平均値	四分位25%点	四分位75%点	最小値	最大値
A1	173	4,850	686,844	0	147,925	0	70,885,056
A2	63	0	48,671	0	18,188	0	545,625
A3	36	0	56,632	0	14,550	0	584,074
A5	154	14,550	257,242	0	224,313	0	4,471,913
B1	17	29,100	225,537	0	408,672	0	946,775
C1	93	7,908	103,478	0	63,264	0	2,083,432
C2	186	0	70,717	0	21,088	0	6,128,700
C3	110	7,908	114,726	0	48,107	0	6,128,700
C4	156	0	77,863	0	15,816	0	6,128,700
C5	186	0	60,055	0	21,088	0	6,128,700
D1	111	0	191,566	0	6,642	0	9,320,240
D2	41	26,752	468,403	0	317,968	0	8,226,524
D3	75	0	178,266	0	14,068	0	8,226,524
E1	32	19,926	270,280	4,428	234,684	0	3,119,600
E2	26	1,213	148,055	0	10,259	0	3,119,600
E3	14	0	248,485	0	31,550	0	3,119,600
F1	41	0	217,064	0	44,280	0	4,904,010
F2	21	0	104,504	0	97,416	0	998,520
F3	54	61,992	492,918	1,213	273,420	0	13,888,280

参考：年間シフト前後人件費節約額							
業務区分	事例数	中央値	平均値	四分位25%点	四分位75%点	最小値	最大値
A1	173	897,120	7,178,651	320,400	3,204,000	−833,940	228,458,016
A2	63	361,080	2,215,827	96,120	608,760	3,204	40,834,980
A3	36	601,800	1,253,939	176,220	817,020	2,563	17,801,424
A5	154	256,320	1,765,704	128,160	925,155	−1,644,000	88,276,608
B1	17	461,376	2,539,745	384,480	1,537,920	4,902	29,604,960
C1	93	374,250	1,528,183	268,320	1,257,480	−3,263,616	21,556,800
C2	186	411,960	4,067,214	239,520	1,796,400	−2,634,000	94,499,622
C3	110	266,466	1,643,427	69,222	745,506	−682,200	67,365,000
C4	156	418,968	3,690,375	162,630	1,796,400	−10,536,000	106,131,312
C5	186	459,900	2,541,967	179,640	1,643,706	−2,544,000	35,945,964
D1	111	102,420	1,439,062	40,968	249,948	3,414	61,452,000
D2	41	409,680	5,043,405	61,452	1,092,480	3,414	170,700,000
D3	75	273,120	1,500,152	97,299	1,365,600	−88,560	21,849,600
E1	32	409,680	1,056,375	278,208	1,141,983	51,210	7,865,856
E2	26	37,554	71,129	20,484	108,395	−2,214	273,120
E3	14	341,400	4,797,645	187,770	914,952	6,828	40,968,000
F1	41	1,225,626	1,466,577	409,680	1,474,848	3,414	10,580,640
F2	21	629,310	3,180,697	621,348	2,731,200	54,624	34,205,760
F3	54	669,144	1,595,462	312,381	1,946,310	20,484	12,700,080

参考：業務の1カ月当たり発生件数							
業務区分	事例数	中央値	平均値	四分位25%点	四分位75%点	最小値	最大値
A1	173	140	946	50	493	1	35,652
A2	63	30	335	20	110	1	12,745
A3	36	25	58	15	50	1	926
A5	154	40	256	14	145	0.1	13,776
B1	17	20	23	10	30	0.2	77
C1	93	80	175	40	183	4	1,904
C2	186	80	346	29	200	1	6,335
C3	110	45	83	20	100	1	1,000
C4	156	66	333	20	209	1	4,099
C5	186	60	201	30	150	1	3,508
D1	111	30	121	15	55	1	2,500
D2	41	10	41	5	30	1	500
D3	75	80	259	30	200	1	3,000
E1	32	20	39	16	30	2	475
E2	26	2	7	2	7	1	40
E3	14	50	199	26	138	1	1,000
F1	41	10	10	5	12	1	25
F2	21	55	120	48	200	1	400
F3	54	16	35	5	51	1	160

7-2　回収期間を構成する初期費用と年間人件費節約額それぞれの外れ値（業務区分別に検出）に該当した事例を除去した後の事例群を対象とした分析（外れ値除去後）

＜回収期間年数＞：経営上の負荷（「費用」）								回収不能（赤字）事例数	回収不能（赤字）割合	回収5年以上10年未満割合	回収10年以上(実質不能)割合	実質含む回収不能割合
業務区分	事例数	中央値	平均値	四分位25%点	四分位75%点	最小値	最大値					
A1	139	0	0.79	0	0.07	0	88	0	0.0%	0.7%	0.7%	0.7%
A2	39	0	**0.08**	0	0.02	0	2.3	0	0.0%	0.0%	0.0%	**0.0%**
A3	26	0	**0.23**	0	0	0	5.7	0	0.0%	3.8%	0.0%	**0.0%**
A5	115	0.01	0.89	0	0.22	0	43	2	1.7%	0.9%	1.7%	3.5%
B1	15	0.02	13.70	0	0.85	0	193	0	0.0%	6.7%	6.7%	6.7%
C1	69	0	**0.21**	0	0.06	0	10	2	2.9%	1.4%	0.0%	2.9%
C2	135	0	**0.17**	0	0.01	0	17	2	1.5%	0.0%	0.7%	2.2%
C3	89	0.005	1.59	0	0.05	0	132	2	2.2%	0.0%	1.1%	3.4%
C4	119	0	**0.02**	0	0	0	1.4	4	3.4%	0.0%	0.0%	3.4%
C5	140	0	**0.05**	0	0	0	2.4	2	1.4%	0.0%	0.0%	1.4%
D1	71	0	**0.02**	0	0	0	**0.3**	0	0.0%	0.0%	0.0%	**0.0%**
D2	32	0.03	1.47	0	0.77	0	24	0	0.0%	3.1%	3.1%	3.1%
D3	56	0	**0.17**	0	0.01	0	4.9	1	1.8%	0.0%	0.0%	1.8%
E1	27	0.036	**0.34**	0.001	0.23	0	3.4	0	0.0%	0.0%	0.0%	**0.0%**
E2	21	0	0.61	0	0.13	0	7.4	1	4.8%	4.8%	0.0%	4.8%
E3	10	0	**0.005**	0	0	0	**0.05**	0	0.0%	0.0%	0.0%	**0.0%**
F1	34	0	**0.33**	0	0.04	0	9.4	0	0.0%	2.9%	0.0%	**0.0%**
F2	17	0	**0.04**	0	0.02	0	**0.4**	0	0.0%	0.0%	0.0%	**0.0%**
F3	44	0.040	**0.21**	0	0.26	0	1.9	0	0.0%	0.0%	0.0%	**0.0%**

＜年間医師労働時間短縮時間数＞：「効果」								四分位範囲	四分位範囲対中央値	時短対経営負荷指標
業務区分	事例数	中央値	平均値	四分位25%点	四分位75%点	最小値	最大値			
A1	139	280	394	62	400	1.6	2,208	338	1.2	498
A2	39	60	80	25	90	1.0	420	**65**	1.1	1,037
A3	26	150	139	38	150	0.8	360	113	**0.8**	604
A5	115	80	131	32	175	0.2	620	144	1.8	148
B1	15	120	207	78	300	1.5	600	222	1.9	**15**
C1	69	160	215	90	210	8.0	1,600	120	**0.8**	1,034
C2	135	160	240	66	240	1.0	4,000	174	1.1	1,391
C3	89	89	118	30	150	2.0	539	120	1.3	**74**
C4	119	198	229	34	300	0	1,200	266	1.3	9,323
C5	140	120	215	55	240	0	1,200	186	1.5	4,491
D1	71	20	24	10	30	0.8	150	**21**	1.0	1,210
D2	32	88	118	14	120	1.0	600	106	1.2	**80**
D3	56	80	153	21	185	0	800	164	2.1	923
E1	27	120	197	81	304	15.0	540	223	1.9	582
E2	21	6	15	6	20	0	60	**14**	2.3	**26**
E3	10	100	107	55	100	30.0	300	**45**	**0.5**	23,693
F1	34	330	323	124	360	1.0	900	236	**0.7**	990
F2	17	220	431	182	750	24.0	1,200	568	2.6	12,173
F3	44	192	294	95	458	6.0	1,200	363	1.9	1,433

参考：マニュアル作成・研修費用合計（技術対応初期費用）							
業務区分	事例数	中央値	平均値	四分位25%点	四分位75%点	最小値	最大値
A1	139	0	53,084	0	48,500	0	366,175
A2	39	0	2,216	0	2,425	0	24,250
A3	26	0	2,735	0	0	0	24,250
A5	115	4,850	57,810	0	50,925	0	523,800
B1	15	29,100	224,730	0	362,162	0	946,775
C1	69	0	19,364	0	26,360	0	139,708
C2	135	0	5,313	0	5,272	0	52,720
C3	89	2,636	15,970	0	15,816	0	108,076
C4	119	0	4,290	0	5,272	0	39,540
C5	140	0	4,957	0	0	0	52,720
D1	71	0	1,041	0	0	0	11,254
D2	32	8,856	112,036	0	188,927	0	768,816
D3	56	0	2,602	0	4,428	0	22,140
E1	27	17,712	83,984	2,214	145,017	0	458,964
E2	21	0	4,220	0	4,850	0	25,171
E3	10	0	2,657	0	0	0	26,568
F1	34	0	13,186	0	11,070	0	66,420
F2	17	0	24,646	0	23,828	0	221,400
F3	44	39,852	91,791	0	112,591	0	516,580

参考：年間シフト前後人件費節約額							
業務区分	事例数	中央値	平均値	四分位25%点	四分位75%点	最小値	最大値
A1	139	897,120	1,238,793	198,648	1,281,600	1,560	7,074,432
A2	39	192,240	269,958	64,080	361,080	3,204	1,345,680
A3	26	557,220	479,414	120,150	601,800	2,563	1,153,440
A5	115	230,688	407,328	126,558	552,690	−27,948	1,986,480
B1	15	384,480	668,074	259,776	961,200	4,902	1,922,400
C1	69	317,963	523,016	224,550	628,740	−227,400	2,514,960
C2	135	268,320	597,698	179,640	747,302	−181,920	3,592,800
C3	89	266,466	372,589	67,536	598,800	−38,280	1,613,766
C4	119	418,968	651,249	95,808	853,290	−450,414	3,592,800
C5	140	359,280	625,138	149,700	718,560	−790,200	3,592,800
D1	71	68,280	82,227	32,433	102,420	3,414	512,100
D2	32	375,540	444,047	52,234	576,086	3,414	2,048,400
D3	56	273,120	518,503	61,452	622,380	−88,560	2,731,200
E1	27	409,680	664,710	276,534	1,037,856	51,210	1,843,560
E2	21	20,484	53,363	20,484	68,280	−2,214	204,840
E3	10	341,400	365,981	187,770	341,400	102,420	1,024,200
F1	34	1,124,913	1,106,637	423,336	1,251,180	3,414	3,072,600
F2	17	629,310	1,442,983	621,348	2,560,500	81,936	4,096,800
F3	44	655,488	1,019,288	322,623	1,638,720	20,484	4,096,800

参考：業務の1カ月当たり発生件数							
業務区分	事例数	中央値	平均値	四分位25%点	四分位75%点	最小値	最大値
A1	139	140	221	30	200	1	2,105
A2	39	30	38	13	30	1	210
A3	26	25	31	15	29	1	145
A5	115	34	65	10	78	1	500
B1	15	20	20	7	25	0.2	60
C1	69	70	112	30	100	4	1,268
C2	135	60	120	20	80	1	4,000
C3	89	45	57	20	80	1	300
C4	119	60	85	15	80	1	991
C5	140	50	71	25	60	1	700
D1	71	20	28	10	30	1	160
D2	32	10	17	5	20	1	100
D3	56	80	207	20	139	1	3,000
E1	27	20	39	16	20	2	475
E2	21	2	5	2	6	1	20
E3	10	50	74	26	88	10	250
F1	34	10	10	5	10	1	25
F2	17	55	120	48	200	1	400
F3	44	16	30	6	40	1	160

８．病院別費用対効果分析結果

回収期間を構成する初期費用と年間人件費節約額それぞれの外れ値（業務区分別に検出）に該当した事例を除去した後の事例群を対象に、病院ごとに初期費用と年間人件費節約額を集計して回収期間年数を算出するとともに、医師労働短縮時間数も病院ごとに集計し、病院ごとの費用及び効果の分布状況を分析

病院全体としてのタスクシフト初期投資の回収期間	病院数	構成割合
回収不能	1	0.4%
100年以上(実質回収不能)	1	0.4%
3年以上100年未満	0	0.0%
1年以上3年未満	3	1.2%
半年以上1年未満	6	2.4%
0年超半年未満	149	60.6%
回収不要	86	35.0%
合計	246	100%

タスクシフトの時短効果	単年度		5年間累計	
病院全体としての人的初期投資による医師労働短縮時間数	病院数	構成割合	病院数	構成割合
10時間未満	5	2.0%	2	0.8%
10時間以上50時間未満	11	4.5%	3	1.2%
50時間以上100時間未満	13	5.3%	1	0.4%
100時間以上300時間未満	35	14.2%	11	4.5%
300時間以上500時間未満	35	14.2%	12	4.9%
500時間以上1000時間未満	51	20.7%	17	6.9%
1000時間以上2000時間未満	66	26.8%	34	13.8%
2000時間以上3000時間未満	25	10.2%	32	13.0%
3000時間以上5000時間未満	3	1.2%	38	15.4%
5000時間以上1万時間未満	2	0.8%	66	26.8%
1万時間以上	0	0.0%	30	12.2%
合計	246	100%	246	100%